

## 【表紙】

【提出書類】	訂正有価証券届出書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	2025年6月20日提出
【発行者名】	野村アセットマネジメント株式会社
【代表者の役職氏名】	C E O兼代表取締役社長 小池 広靖
【本店の所在の場所】	東京都江東区豊洲二丁目2番1号
【事務連絡者氏名】	松井 秀仁
【電話番号】	03-6387-5000
【届出の対象とした募集（売出）内国投資信託受益証券に係るファンドの名称】	野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（円コース）毎月分配型 野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（円コース）年2回決算型 野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（米ドルコース）毎月分配型 野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（米ドルコース）年2回決算型 野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（豪ドルコース）毎月分配型 野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（豪ドルコース）年2回決算型 野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型 野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型 野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）毎月分配型 野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）年2回決算型
【届出の対象とした募集（売出）内国投資信託受益証券の金額】	野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（円コース）毎月分配型 2兆円を上限とします。 野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（円コース）年2回決算型 2兆円を上限とします。 野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（米ドルコース）毎月分配型 2兆円を上限とします。 野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（米ドルコース）年2回決算型 2兆円を上限とします。 野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（豪ドルコース）毎月分配型 2兆円を上限とします。 野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（豪ドルコース）年2回決算型 2兆円を上限とします。 野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型 2兆円を上限とします。 野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型 2兆円を上限とします。 野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）毎月分配型 2兆円を上限とします。 野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）年2回決算型 2兆円を上限とします。
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

## 1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

本日、有価証券報告書を提出いたしましたので、2024年12月13日付をもって提出した有価証券届出書（以下「原届出書」といいます。）の関係情報を更新するため、また、記載事項の一部に変更がありますので本訂正届出書を提出するものです。

## 2【訂正の内容】

原届出書の下記の記載事項につきましては内容を更新・訂正いたします。

第二部ファンド情報 第1ファンドの状況 5運用状況  
第二部ファンド情報 第3ファンドの経理状況

また、それ以外の訂正事項につきましては、＜訂正前＞および＜訂正後＞に記載している下線部\_\_は訂正部分を示し、＜更新後＞の記載事項は原届出書の更新後の内容を示します。

## 第二部【ファンド情報】

## 第1【ファンドの状況】

## 1 ファンドの性格

## (3) ファンドの仕組み

## &lt;更新後&gt;

委託会社の概況(2025年5月末現在)

## ・名称

野村アセットマネジメント株式会社

## ・資本金の額

17,180百万円

## ・会社の沿革

1959年12月1日

野村証券投資信託委託株式会社として設立

1997年10月1日

投資顧問会社である野村投資顧問株式会社と合併して野村アセット・マネジメント投信株式会社に商号を変更

2000年11月1日

野村アセットマネジメント株式会社に商号を変更

## ・大株主の状況

名称	住所	所有株式数	比率
野村ホールディングス株式会社	東京都中央区日本橋1-13-1	5,150,693株	100%

## 2 投資方針

## (2) 投資対象

## &lt;更新後&gt;

世界各国のインフラ関連企業の株式、および米国の金融商品取引所に上場されているMLP等を実質的な主要投資対象とします。なお、カナダの金融商品取引所に上場されているインカム・トラストにも実質的に投資を行ないません。

各コースは、各々以下の円建ての外国投資信託受益証券および円建ての国内籍の投資信託である「野村マネー マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。なお、各コースは、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。

ファンド名	投資対象
円コース (毎月分配型) / (年2回決算型)	ノムラ・カレンシー・ファンド - グローバル・インフラ・ストック・ファンド - クラスJPY
	野村マネー マザーファンド
米ドルコース (毎月分配型) / (年2回決算型)	ノムラ・カレンシー・ファンド - グローバル・インフラ・ストック・ファンド - クラスUSD
	野村マネー マザーファンド
豪ドルコース (毎月分配型) / (年2回決算型)	ノムラ・カレンシー・ファンド - グローバル・インフラ・ストック・ファンド - クラスAUD
	野村マネー マザーファンド

ブラジルリアルコース (毎月分配型) / (年2回決算型)	ノムラ・カレンシー・ファンド - グローバル・インフラ・ストック・ファンド - クラスBRL
	野村マネー マザーファンド
通貨セレクトコース (毎月分配型) / (年2回決算型)	ノムラ・カレンシー・ファンド - グローバル・インフラ・ストック・ファンド - 通貨セレクトクラス
	野村マネー マザーファンド

デリバティブの直接利用は行ないません。

#### 投資の対象とする資産の種類(約款第15条)

この信託において投資の対象とする資産(本邦通貨表示のものに限ります。)の種類は、次に掲げるものとします。

1. 次に掲げる特定資産(「特定資産」とは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第1項で定めるものをいいます。以下同じ。)

イ. 有価証券

ロ. 約束手形(イに掲げるものに該当するものを除きます。)

ハ. 金銭債権(イ及びロに掲げるものに該当するものを除きます。)

2. 次に掲げる特定資産以外の資産

イ. 為替手形

#### 有価証券の指図範囲(約款第16条第1項)

委託者は、信託金を、円建ての外国投資信託であるノムラ・カレンシー・ファンド - グローバル・インフラ・ストック・ファンド - ( ) 受益証券および野村アセットマネジメント株式会社を委託者とし、野村信託銀行株式会社を受託者として締結された親投資信託である野村マネー マザーファンド受益証券のほか、次の有価証券(金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除くものとし、本邦通貨表示のものに限ります。)に投資することを指図します。

1. コマーシャル・ペーパーおよび短期社債等

2. 外国または外国の者の発行する証券または証書で、前号の証券の性質を有するもの

3. 国債証券、地方債証券、特別の法律により法人の発行する債券および社債券(新株引受権証券と社債券とが一体となった新株引受権付社債券の新株引受権証券および短期社債等を除きます。)

4. 指定金銭信託の受益証券(金融商品取引法第2条第1項第14号で定める受益証券発行信託の受益証券に限ります。)

なお、第3号の証券を以下「公社債」といい、公社債にかかる運用の指図は買い現先取引(売戻し条件付の買い入れ)および債券貸借取引(現金担保付き債券借入れ)に限り行なうことができるものとします。

(注)上記( )印となっている箇所は、コース毎に下記のようにそれぞれあてはめてご覧願います。

円 コース	米ドル コース	豪ドル コース	ブラジルリアル コース	通貨セレクト コース
クラスJPY	クラスUSD	クラスAUD	クラスBRL	通貨セレクトクラス

#### 金融商品の指図範囲(約款第16条第2項)

委託者は、信託金を、上記 に掲げる有価証券のほか、次に掲げる金融商品(金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を含みます。)により運用することを指図することができます。

1. 預金

2. 指定金銭信託(上記「(2)投資対象 当該ファンドの 有価証券の指図範囲」に掲げるものを除

く。)

## 3.コール・ローン

## 4.手形割引市場において売買される手形

(参考)投資対象とする外国投資信託について

ノムラ・カレンシー・ファンド・グローバル・インフラ・ストック・ファンド

クラスJPY/クラスUSD/クラスAUD/クラスBRL/通貨セレクトクラス

(ケイマン諸島籍円建外国投資信託)

<運用の基本方針>	
主要投資対象	世界各国のインフラ関連企業の株式、および米国の金融商品取引所に上場されているMLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)等
投資方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界各国のインフラ関連企業の株式、および米国の金融商品取引所に上場されているMLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)等を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。なお、カナダの金融商品取引所に上場されているインカム・トラストにも投資を行ないます。</li> <li>・ポートフォリオ構築にあたっては、トップ・ダウン分析とボトム・アップ分析を組み合わせ、投資銘柄を絞り込みます。</li> <li>・銘柄の選定にあたっては、配当の安定性や成長性、企業の業績、キャッシュフロー予測、資本構造、市場価格対比での純資産価値等に着目し、主として、予想配当利回りが市場平均を上回る銘柄に投資を行ないます。</li> <li>・国別配分、セクター配分の決定にあたっては、各国・地域の経済成長見通し、各セクターの動向、資本移動、為替動向等を総合的に勘案します。</li> <li>・米ドル建以外の資産に投資を行なった場合は、副投資顧問会社が、原則として当該資産にかかる通貨を売り、米ドルを買う為替取引を行ないます。ファンドには5つのクラス(クラスJPY/クラスUSD/クラスAUD/クラスBRL/通貨セレクトクラス)があり、クラスごとに、組入資産について、原則として、米ドルを売り、各クラスの通貨(通貨セレクトクラスについては、米ドル以外の選定通貨)を買う為替取引を行なうことで、各通貨への投資効果を追求します。クラスUSDについては、対円で為替ヘッジを行わず、米ドルへの投資効果を追求します。</li> </ul> <p>&lt;通貨セレクトクラスにおける通貨運用方針&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原則として、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・ブロードおよびJPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・ブロード構成国の通貨の中から、金利水準、ファンダメンタルズ、流動性等を考慮し、相対的に金利が高い5つの通貨を選定することを基本とします。選定通貨は、定期的に(原則、毎月)見直すこととします。</li> <li>・1通貨当りのエクスポージャーについては、原則として、純資産総額の10%~30%程度の範囲内に維持することを基本とします。</li> <li>・ファンダメンタルズおよび流動性を考慮して、選択される通貨が4以下または6以上となる場合があります。この場合、1通貨当りのエクスポージャーは上記の範囲を超える場合があります。</li> </ul>
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同一発行体の証券への投資は、ファンドの純資産総額の10%以内とします。</li> <li>・MLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)等への投資割合は、原則としてファンドの純資産総額の50%以内とします。</li> <li>・インカム・トラストへの投資割合は、原則としてファンドの純資産総額の20%以内とします。</li> <li>・投資信託証券(上場投資信託証券を除く。)への投資割合は、ファンドの純資産総額の5%以内とします。</li> <li>・デリバティブの利用は、ヘッジ目的に限定しません。</li> </ul>
収益分配方針	毎月、投資顧問会社と協議の上、受託会社の判断により、分配を行なう方針です。
償還条項	全クラスの合計の純資産残高が50億円を下回った場合にはファンドを、各クラスの純資産残高が50億円を下回った場合には当該クラスを、それぞれ償還する場合があります。

< 主な関係法人 >	
受託会社	グローバル・ファンズ・トラスト・カンパニー
投資顧問会社	野村アセットマネジメント株式会社
副投資顧問会社	リーフ・アメリカ・エル・エル・シー ノムラ・アセット・マネジメントU.K.リミテッド
管理事務代行会社 保管銀行	ノムラ・バンク(ルクセンブルグ)エス・エー
< 管理報酬等 >	
信託報酬	[通貨セレクトクラスを除く各クラス] 純資産総額の1.00%（年率）  [通貨セレクトクラス] 通貨セレクトクラスの純資産総額に応じて次の通りです。 ・ 500億円以下の部分 1.15%（年率） ・ 500億円超の部分 1.10%（年率）
申込手数料	なし
信託財産留保額	1口につき純資産価格の0.30%(当初1口=1万円)
その他の費用	信託財産に関する租税、組入有価証券の売買時の売買委託手数料、信託事務の処理に要する費用および信託財産の監査に要する費用、外貨建資産の保管などに要する費用、借入金の利息および立替金の利息など。

上記のほか、一般社団法人投資信託協会の定めるファンド・オブ・ファンズ組入投資信託および投資法人の要件を満たしております。

#### 指数の著作権等について

JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・ブロードおよびJPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・ブロードは、J.P.Morgan Securities LLCが公表している、現地通貨建ての世界主要国の債券、現地通貨建ての新興国の債券をそれぞれ対象としたインデックスであり、その著作権および知的財産権は同社に帰属します。

\* 上記は2025年6月20日現在のものであり、今後変更となる場合があります。

#### 「ノムラ・カレンシー・ファンド - グローバル・インフラ・ストック・ファンド」の運用の体制等について

シカゴ、香港、ニューヨークの拠点において、ポートフォリオ・マネージャーおよびアナリストが投資対象であるインフラ関連株等を調査・分析します。

ポートフォリオ・マネージャーが、グローバル・リサーチ・チームの情報提供等をもとに、銘柄選定やポートフォリオの構築などを行ないます。

#### (参考)マザーファンドの概要

##### 「野村マネー マザーファンド」

#### 運用の基本方針

約款第13条に基づき委託者の定める方針は、次のものとします。

##### 1. 基本方針

この投資信託は、本邦通貨表示の公社債等に投資を行ない、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行ないます。

##### 2. 運用方法

##### (1) 投資対象

本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。

## (2)投資態度

残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資により利息等収益の確保を図り、あわせてコール・ローンなどで運用を行なうことで流動性の確保を図ります。

資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

## (3)投資制限

株式への投資は行ないません。

外貨建資産への投資は行ないません。

有価証券先物取引等は約款第14条の範囲で行ないます。

スワップ取引は約款第15条の範囲で行ないます。

一般社団法人投資信託協会規則に定める合理的な方法により算出した額が、信託財産の純資産総額を超えることとなるデリバティブ取引等（同規則に定めるデリバティブ取引等をいいます。）の利用は行ないません。

一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則としてそれぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、同規則に従い当該比率以内となるよう調整を行なうこととします。

### 「野村マネー マザーファンド」の運用体制等について

経済調査部署による国内外の経済調査および発行体の信用力調査をもとに、運用担当者が債券・短期金融商品等の銘柄選定やポートフォリオの構築を行ないます。運用審査部署がファンドのリスク管理・分析を行ない、モニタリング・分析結果を運用チームに提供します。

## 3 投資リスク

### <更新後>

#### 基準価額の変動要因

ファンドの基準価額は、投資を行なっている有価証券等の値動きによる影響を受けますが、これらの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。

したがって、ファンドにおいて、投資者の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金が割り込むことがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

#### [株価変動リスク]

ファンドは実質的に株式に投資を行ないますので、株価変動の影響を受けます。またファンドは、特定のテーマに絞った株式に実質的に投資を行ないますので、株式市場全体の動きとファンドの基準価額の動きが大きく異なる場合があります。また、より幅広いテーマで株式に分散投資した場合と比べて基準価額が大きく変動する場合があります。

#### [MLPの価格変動リスク]

MLPは、投資プロジェクト等の収益源から得られる収入や市場金利の変動、MLP市場や株式市場の動向等により、価格が変動します。ファンドは実質的にMLPに投資を行ないますので、これらの影響を受けます。MLP市場は株式市場に比べ相対的に流動性が低いことから、市場の混乱時等において、相対的に価格の変動が大きくなる場合があります。

また、同様のテーマで株式に投資した場合とは、基準価額の動きが大きく異なる場合があります。

## [為替変動リスク]

各コースの為替変動リスクは以下の通りです。

## &lt;円コース&gt;

- ・投資対象である外国投資信託の組入資産について、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。ただし、完全にヘッジすることは出来ませんので、当該組入資産にかかる通貨の対円での為替変動の影響を受けます。

## &lt;米ドルコース&gt;

- ・投資対象である外国投資信託の組入資産（米ドルベース）について、原則として対円で為替ヘッジを行いませんので、米ドルの対円での為替変動の影響を受けます。

米ドル建て以外の資産に投資を行ない、当該資産にかかる通貨売り、米ドル買いの為替取引を行なった場合も含まれます。

## &lt;円コースおよび米ドルコース以外の各コース&gt;

- ・投資対象である外国投資信託の組入資産（米ドルベース）について、原則として米ドルを売り、各コースの通貨（通貨セレクトコースについては、米ドル以外の選定通貨）を買う為替取引を行ないますので、各コースの通貨の対円での為替変動の影響を受けます。ただし、外国投資信託の組入資産（米ドルベース）の額と当該為替取引における米ドル売りの額は必ずしも一致しないため、期待した投資効果が得られない場合があります。その場合、米ドルの対円での為替変動の影響も受けることとなります。

米ドル建て以外の資産に投資を行ない、当該資産にかかる通貨売り、米ドル買いの為替取引を行なった場合も含まれます。

- ・一部のコースが対象とする新興国の通貨については、先進国の通貨に比べ流動性が低い状況となる可能性が高く、その結果、当該通貨の為替変動は先進国以上に大きいものになることも想定されます。

各コース（円コースを除く）において、米ドル建て以外の資産に投資を行なった場合は、原則として当該資産にかかる通貨を売り、米ドルを買う為替取引を行ないますが、当該資産の額と当該資産にかかる通貨の売りの額は必ずしも一致しないため、当該資産にかかる通貨の対円での為替変動の影響を受けます。

各コース（米ドルコースを除く）の通貨の金利が当該組入資産にかかる通貨の金利より低い場合、為替取引によるコスト（金利差相当分の費用）がかかるため、基準価額の変動要因となります。

## [債券価格変動リスク]

債券（公社債等）は、市場金利や信用度の変動により価格が変動します。ファンドは実質的に債券に投資を行ないますので、これらの影響を受けます。

基準価額の変動要因は上記に限定されるものではありません。

## その他の留意点

ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。

ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要がある場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金の申込みの受け付けが中止等となる可能性、換金代金の支払いが遅延する可能性等があります。

資金動向、市況動向等によっては、また、不慮の出来事等が起きた場合には、投資方針に沿った運用ができない場合があります。

ファンドが実質的に組み入れる有価証券の発行体において、利払いや償還金の支払いが滞る可能性があります。

有価証券への投資等ファンドにかかる取引にあたっては、取引の相手方の倒産等により契約が不履行になる可能性があります。

投資対象とするマザーファンドにおいて、他のベビーファンドの資金変動等に伴う売買等が生じた場合などには、ファンドの基準価額に影響を及ぼす場合があります。

各コースが各々投資対象とする外国投資信託受益証券が存続しないこととなる場合は、当該コースを繰上償還させます。

各コースは、株式に比べ相対的に市場の流動性が低いMLPに実質的に投資を行ないますので、市場の混乱時やファンドに大量の資金変動が生じた場合、その他投資環境等によっては、機動的に売買を行なえない場合があります。

各コースは、外国投資信託を通じて米国の金融商品取引所に上場されているMLPおよびカナダの金融商品取引所に上場されているインカム・トラストに実質的に投資を行ないます。当該外国投資信託は、ケイマン諸島籍であり、收受するMLPの分配金については最大で21%の連邦税が、インカム・トラストの配当金については25%の連邦税が、源泉徴収されます。MLPにおいて課税対象となる連邦税は、法人所得税および支店利益税です。MLPの持分に応じて配分された収入、損失、費用等をもとに連邦税の確定申告を行なった結果、源泉徴収額が確定後の税額を上回った場合は差額が還付され、源泉徴収額が確定後の税額を下回った場合は差額の追加納税が必要となります。また、連邦税の他に州税が課される場合があります。なお、MLPを売却する際に、売却金額に対して10%の源泉徴収が行なわれます。上記のMLPの分配金に対する源泉徴収と同様に確定申告を行ない、還付または追加納税の調整が行なわれます。

当該外国投資信託においては、当該投資信託に係る法令・会計基準に則り、税制・税率を考慮して日々純資産価格を計算し、各コースは当該外国投資信託の純資産価格に基づき日々基準価額を計算しています。当該外国投資信託において連邦税の還付もしくは追加納税、州税の課税等が発生した場合には、純資産価格および各コースの基準価額に影響を受ける場合があります。

これらの記載は、2025年4月末現在、委託会社が確認できる情報に基づいたものです。税率等は、税制が変更された場合等は変更になる場合があります。

金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止その他やむを得ない事情があるときは、投資信託約款の規定に従い、委託会社の判断でファンドの購入（スイッチングによる購入を含みます。）・換金の各受け付けを中止すること、および既に受け付けた購入（スイッチングによる購入を含みます。）・換金の各受け付けを取り消す場合があります。

外国投資信託の組入資産について為替取引を行なう一部の新興国の為替市場においては、内外の為替取引の自由化が実施されておらず、実際の現地通貨での金銭の受渡に制約があるため、ファンドはNDF（ノン・デリバラブル・フォワード）を用いる場合があります。

NDFの取引価格の値動きと、実際の為替市場の値動きは、需給などの市況や規制等により大きく乖離する場合があります。その結果、ファンドの投資成果は、実際の為替市場や、金利市場の動向から想定されるものから大きく乖離する場合があります。なお、今後、NDFが利用できなくなった場合、ファンドの投資方針に沿った運用ができなくなる場合があります。

NDFとは、為替取引を行なう場合に利用する直物為替先渡取引の一種で、当該国の通貨を用いず、米ドルまたはその他の主要な通貨によって差金決済する取引をいいます。

店頭デリバティブ取引等の金融取引に関して、国際的に規制の強化が行なわれており、ファンドが実質的に活用する当該金融取引が当該規制強化等の影響を受け、当該金融取引を行なうための担保として現金等を提供する必要がある場合があります。その場合、追加的に現金等を保有するため、ファンドの実質的な

主要投資対象の組入比率が下がり、高位に組入れた場合に期待される投資効果が得られないことが想定されます。また、その結果として、実質的な主要投資対象を高位に組入れた場合と比べてファンドのパフォーマンスが悪化する場合があります。

<更新後>

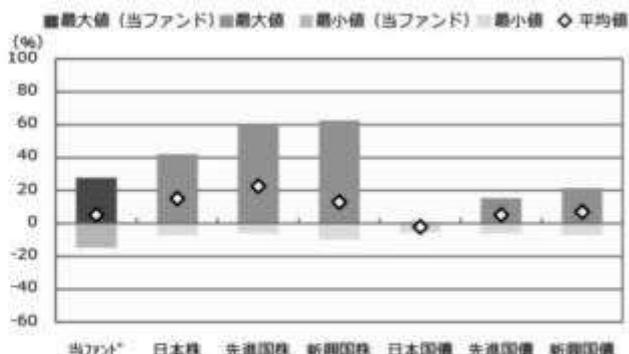
## ■ リスクの定量的比較 (2020年5月末～2025年4月末：月次)

### Ⅰ円コース（毎月分配型）

#### ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



#### ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	27.7	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値 (%)	△14.7	△7.1	△5.8	△9.7	△5.5	△6.1	△7.0
平均値 (%)	5.3	15.1	22.7	12.9	△2.0	5.2	7.0

- \* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2020年5月末を10,000として指数化しております。
- \* 年間騰落率は、2020年5月から2025年4月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

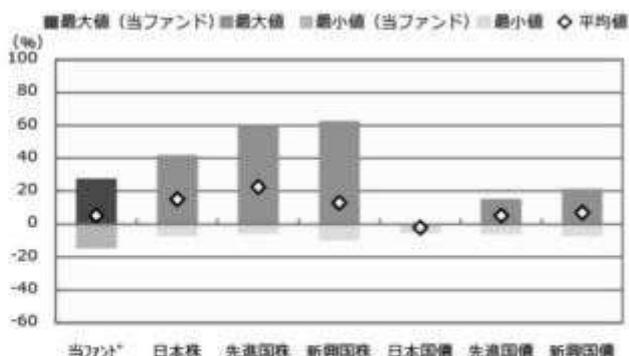
- \* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- \* 2020年5月から2025年4月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- \* 決算日に対応した数値とは異なります。
- \* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

### Ⅰ円コース（年2回決算型）

#### ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



#### ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	27.6	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値 (%)	△14.7	△7.1	△5.8	△9.7	△5.5	△6.1	△7.0
平均値 (%)	5.3	15.1	22.7	12.9	△2.0	5.2	7.0

- \* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2020年5月末を10,000として指数化しております。
- \* 年間騰落率は、2020年5月から2025年4月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- \* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- \* 2020年5月から2025年4月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- \* 決算日に対応した数値とは異なります。
- \* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

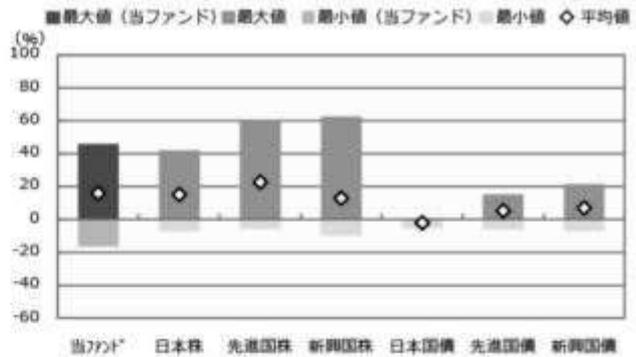
## 米ドルコース（毎月分配型）

### ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2020年5月 2021年4月 2022年4月 2023年4月 2024年4月 2025年4月

### ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	45.9	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値 (%)	△ 16.5	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 5.5	△ 6.1	△ 7.0
平均値 (%)	15.9	15.1	22.7	12.9	△ 2.0	5.2	7.0

\* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2020年5月末を10,000として指数化しております。

\* 年間騰落率は、2020年5月から2025年4月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

\* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

\* 2020年5月から2025年4月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

\* 決算日に対応した数値とは異なります。

\* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

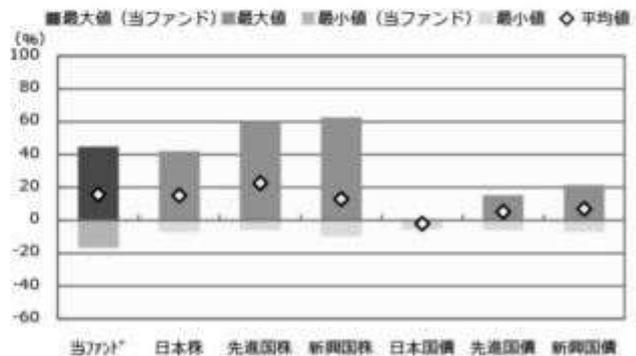
## 米ドルコース（年2回決算型）

### ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2020年5月 2021年4月 2022年4月 2023年4月 2024年4月 2025年4月

### ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	44.7	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値 (%)	△ 16.6	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 5.5	△ 6.1	△ 7.0
平均値 (%)	15.7	15.1	22.7	12.9	△ 2.0	5.2	7.0

\* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2020年5月末を10,000として指数化しております。

\* 年間騰落率は、2020年5月から2025年4月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

\* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

\* 2020年5月から2025年4月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

\* 決算日に対応した数値とは異なります。

\* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

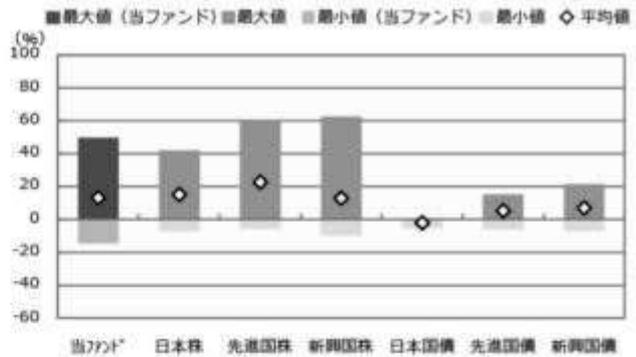
## 豪ドルコース（毎月分配型）

## ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2020年5月 2021年4月 2022年4月 2023年4月 2024年4月 2025年4月

## ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	49.8	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値 (%)	△ 14.5	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 5.5	△ 6.1	△ 7.0
平均値 (%)	13.2	15.1	22.7	12.9	△ 2.0	5.2	7.0

\* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2020年5月末を10,000として指数化しております。

\* 年間騰落率は、2020年5月から2025年4月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

\* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

\* 2020年5月から2025年4月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

\* 決算日に対応した数値とは異なります。

\* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

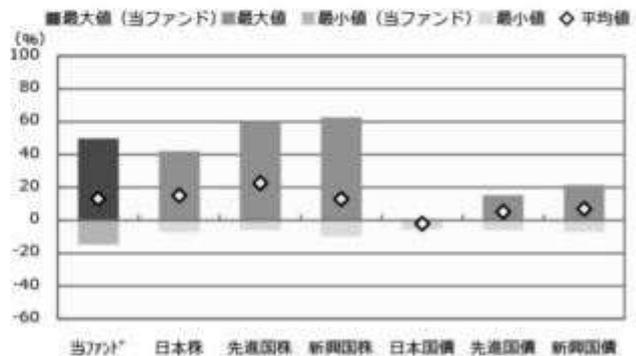
## 豪ドルコース（年2回決算型）

## ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2020年5月 2021年4月 2022年4月 2023年4月 2024年4月 2025年4月

## ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	49.8	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値 (%)	△ 14.6	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 5.5	△ 6.1	△ 7.0
平均値 (%)	13.2	15.1	22.7	12.9	△ 2.0	5.2	7.0

\* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2020年5月末を10,000として指数化しております。

\* 年間騰落率は、2020年5月から2025年4月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

\* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

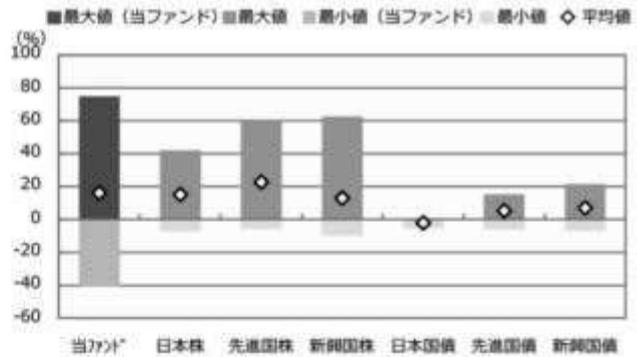
\* 2020年5月から2025年4月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

\* 決算日に対応した数値とは異なります。

\* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

**ブラジルリアルコース（毎月分配型）****ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移**

2020年5月 2021年4月 2022年4月 2023年4月 2024年4月 2025年4月

**ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較**

当ファンド 日本株 先進国株 新興国株 日本国債 先進国債 新興国債

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	74.8	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値 (%)	△ 40.6	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 5.5	△ 6.1	△ 7.0
平均値 (%)	16.2	15.1	22.7	12.9	△ 2.0	5.2	7.0

\* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2020年5月末を10,000として指数化しております。

\* 年間騰落率は、2020年5月から2025年4月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

\* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

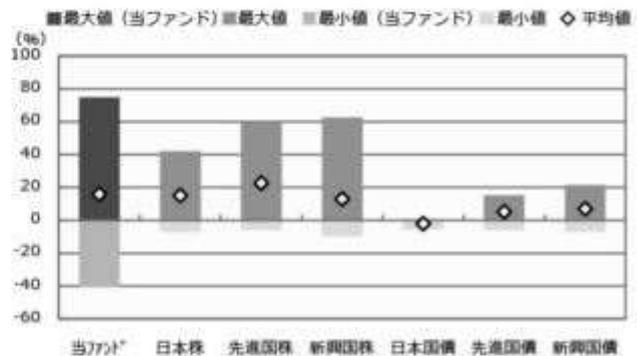
\* 2020年5月から2025年4月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

\* 決算日に対応した数値とは異なります。

\* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

**ブラジルリアルコース（年2回決算型）****ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移**

2020年5月 2021年4月 2022年4月 2023年4月 2024年4月 2025年4月

**ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較**

当ファンド 日本株 先進国株 新興国株 日本国債 先進国債 新興国債

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	74.8	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値 (%)	△ 40.8	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 5.5	△ 6.1	△ 7.0
平均値 (%)	15.9	15.1	22.7	12.9	△ 2.0	5.2	7.0

\* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2020年5月末を10,000として指数化しております。

\* 年間騰落率は、2020年5月から2025年4月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

\* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

\* 2020年5月から2025年4月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

\* 決算日に対応した数値とは異なります。

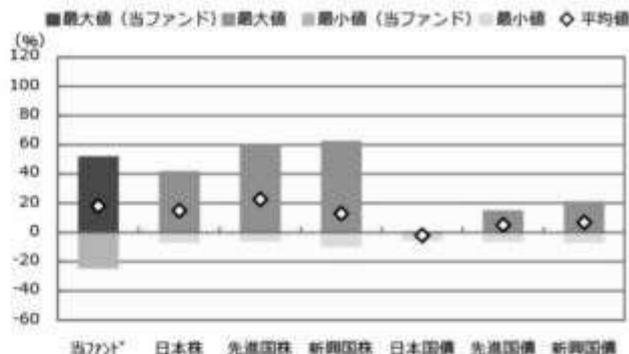
\* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

## 通貨セレクトコース（毎月分配型）

### ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



### ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	52.2	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値 (%)	△ 24.6	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 5.5	△ 6.1	△ 7.0
平均値 (%)	18.0	15.1	22.7	12.9	△ 2.0	5.2	7.0

- \* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2020年5月末を10,000として指数化しております。
- \* 年間騰落率は、2020年5月から2025年4月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

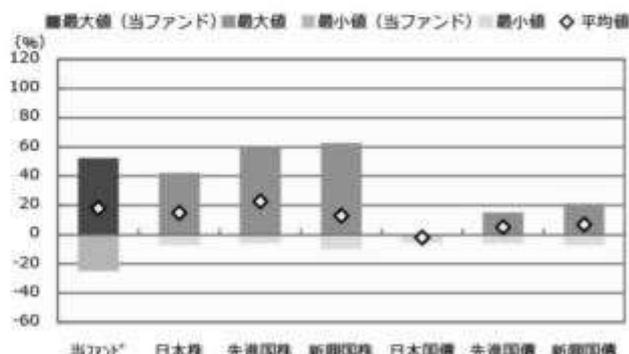
- \* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- \* 2020年5月から2025年4月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- \* 決算日に対応した数値とは異なります。
- \* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

## 通貨セレクトコース（年2回決算型）

### ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



### ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	52.2	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値 (%)	△ 24.8	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 5.5	△ 6.1	△ 7.0
平均値 (%)	18.0	15.1	22.7	12.9	△ 2.0	5.2	7.0

- \* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2020年5月末を10,000として指数化しております。
- \* 年間騰落率は、2020年5月から2025年4月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- \* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- \* 2020年5月から2025年4月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- \* 決算日に対応した数値とは異なります。
- \* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

※分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額と異なる場合があります。

<代表的な資産クラスの指数>  
 ○日本株：東証株価指数（TOPIX）（配当込み）  
 ○先進国株：MSCI-KOKUSAI指数（配当込み、円ベース）  
 ○新興国株：MSCI Emerging Market Index（配当込み、円ベース）  
 ○日本国債：NOMURA-BPI国債  
 ○先進国債：FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）  
 ○新興国債：JP Morgan Government Bond Emerging Market Global Diversified（円ベース）

■代表的な資産クラスの指数の著作権等について■

○東証株価指数（TOPIX）（配当込み）・・・配当込みTOPIX（「東証株価指数（TOPIX）（配当込み）」といひます。）の指数値及び東証株価指数（TOPIX）（配当込み）に係る標準又は商標は、株式会社 JPM 総研又は株式会社 JPM 総研の関連会社（以下「JPM」といひます。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など東証株価指数（TOPIX）（配当込み）に関するすべての権利・ノウハウ及び東証株価指数（TOPIX）（配当込み）に係る標準又は商標に関するすべての権利は JPM が有します。JPM は、東証株価指数（TOPIX）（配当込み）の指数値の算出又は公表の遅延、遅延又は中断に対し、責任を負いません。本商品は、JPM により提供、保証又は販売されるものではなく、本商品の設定、販売及び販売促進活動に起因するいかなる損害に対しても JPM は責任を負いません。

○MSCI-KOKUSAI 指数（配当込み、円ベース）、MSCI Emerging Market Index（配当込み、円ベース）・・・MSCI-KOKUSAI 指数（配当込み、円ベース）、MSCI Emerging Market Index（配当込み、円ベース）は、MSCI が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利は MSCI に帰属します。また MSCI は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

○NOMURA-BPI 国債・・・NOMURA-BPI 国債の知的財産権は、野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社は、NOMURA-BPI 国債の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、NOMURA-BPI 国債を用いて行われる野村アセットマネジメント株式会社の事業活動、サービスに関し一切責任を負いません。

○FTSE 世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）・・・FTSE 世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）は、FTSE Fixed Income LLC により運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数は FTSE Fixed Income LLC の知的財産であり、指数に関するすべての権利は FTSE Fixed Income LLC が有しています。

○JP Morgan Government Bond Emerging Market Global Diversified（円ベース）・・・「JP Morgan Government Bond Emerging Market Global Diversified（円ベース）」（ここでは「指数」といひます）についてここに提供された情報は、指数のレベルも含め、但しそれに限定することなく、情報としてのみ使用されるものであり、金融商品の売買を勧誘、何らかの売買の公式なコンプライアンス、或いは指数に関連する何らかの商品の価格や価値を決めるものでもありません。また、投資戦略や税金における会計アドバイス等を法的に推奨するものでもありません。ここに含まれる市場価格、データ、その他の情報は確かなものと考えられますが、JP Morgan Chase & Co. 及びその子会社（以下、JPM）がその完全性や正確性を保証するものではありません。含まれる情報は通知なしに変更されることがあります。過去のパフォーマンスは将来のリターンを示唆するものではありません。本資料に含まれる発行体の金融商品について、JPM やその従業員がロング・ショート両方を含めてポジションを持ったり、売買を行ったり、またはマーケットメイクを行ったりすることがあり、また、発行体の引受人、プレースメント・エージェンシー、アドバイザー、または買主になっている可能性もあります。

米国の J.P. Morgan Securities LLC（ここでは「JPMS LLC」といひます）（「指数スポンサー」）は、指数に関する証券、金融商品または取引（ここでは「プロダクト」といひます）についての提供、保障または販売促進を行いません。証券或いは金融商品全般、或いは特にプロダクトへの投資の推奨について、また金融市場における投資機会を指数に関連させる或いはそれを目的とする推奨の可否について、指数スポンサーは一切の表明または保証、或いは伝達または示唆を行なうものではありません。指数スポンサーはプロダクトについての管理、マーケティング、トレーディングに関する義務または法的責任を負いません。指数は信用できると考えられる情報によって算出されていますが、その完全性や正確性、また指数に付随する情報について保証するものではありません。指数は指数スポンサーが保有する財産であり、その財産権はすべて指数スポンサーに帰属します。JPMS LLC は NASD、NYSE、SIPC の会員です。JPMorgan は JP Morgan Chase Bank, NA、JPST、J.P. Morgan Securities PLC.、またはその関係会社が投資銀行業務を行う際に使用する名称です。

（出所：株式会社野村総合研究所、FTSE Fixed Income LLC 他）

#### 4 手数料等及び税金

##### （5）課税上の取扱い

###### <更新後>

課税上は、株式投資信託として取扱われます。

###### 個人、法人別の課税について

###### 個人の投資家に対する課税

###### <収益分配金に対する課税>

分配金のうち課税扱いとなる普通分配金については、20.315%（国税（所得税及び復興特別所得税）15.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれます。なお、確定申告により、申告分離課税もしくは総合課税のいずれかを選択することもできます。

なお、配当控除は適用されません。

###### <換金（解約）時および償還時の差益（譲渡益）に対する課税>

換金（解約）時および償還時の差益（譲渡益）については、申告分離課税により20.315%（国税15.315%および地方税5%）の税率が適用され、源泉徴収口座を選択した場合は20.315%の税率により源泉徴収が行なわれます。

###### 損益通算について

以下の所得間で損益通算が可能です。上場株式等の配当所得については申告分離課税を選択したものに限りです。

《利子所得》	《上場株式等に係る譲渡所得等》 <sup>（注2）</sup>	《配当所得》
--------	---------------------------------	--------

・特定公社債 <sup>(注1)</sup> の利子 ・公募公社債投資信託の収益 分配金	特定公社債、公募公社債投資信託、上場株式、公募株式投資信託の ・譲渡益 ・譲渡損	・上場株式の配当 ・公募株式投資信託の収益 分配金
--	--	---------------------------------

(注1)「特定公社債」とは、国債、地方債、外国国債、公募公社債、上場公社債、2015年12月31日以前に発行された公社債(同族会社が発行した社債を除きます。)などの一定の公社債をいいます。

(注2)株式等に係る譲渡所得等について、上場株式等に係る譲渡所得等とそれ以外の株式等に係る譲渡所得等に区分し、別々の分離課税制度とすることとされ、原則として、これら相互の通算等ができないこととされました。

公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合にNISA(少額投資非課税制度)の適用対象となります。ファンドは、NISAの対象ではありません。

#### 法人の投資家に対する課税

分配金のうち課税扱いとなる普通分配金ならびに換金(解約)時および償還時の個別元本超過額については、15.315%(国税15.315%)の税率で源泉徴収が行なわれます。なお、地方税の源泉徴収はありません。

源泉税は所有期間に応じて法人税額から控除

税金の取扱いの詳細については税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

#### 換金(解約)時および償還時の課税について

##### [個人の投資家の場合]

換金(解約)時および償還時の差益については、譲渡所得とみなして課税が行われます。

換金(解約)時および償還時の価額から取得費(申込手数料(税込)を含む)を控除した利益を譲渡益として課税対象となります。

##### [法人の投資家の場合]

換金(解約)時および償還時の個別元本超過額が源泉徴収の対象(配当所得)となります。

なお、販売会社の買取りによるご換金の場合は、税金の取扱いが異なる場合があります。買取りによるご換金について、詳しくは販売会社にお問い合わせください。

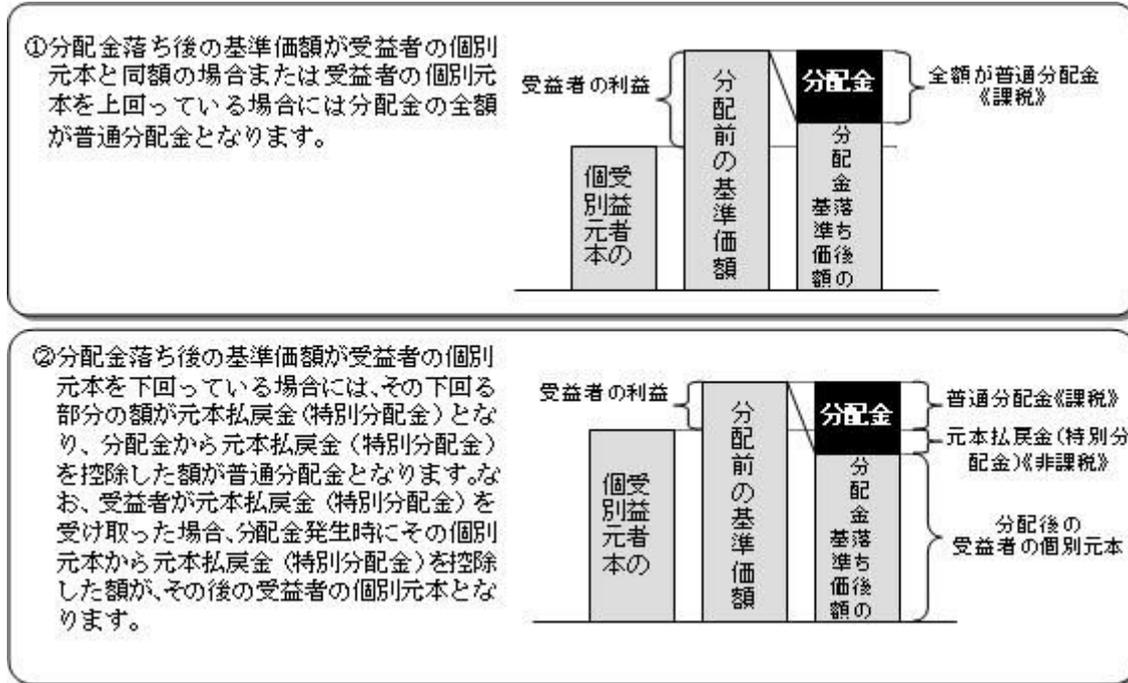
#### 個別元本について

追加型投資信託を保有する受益者毎の取得元本をいいます。

受益者が同一ファンドの受益権を複数回取得した場合や受益者が元本払戻金(特別分配金)を受け取った場合などには、当該受益者の個別元本が変わりますので、詳しくは販売会社へお問い合わせください。

#### 分配金の課税について

分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」(受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分)があります。



上図はあくまでもイメージ図であり、個別元本や基準価額、分配金の各水準等を示唆するものではありません。

上記は2025年4月末現在の情報に基づくものですので、税法が改正された場合等には、内容が変更される場合があります。

< 更新後 >

**（参考情報） ファンドの総経費率**

（単位：％）

	総経費率 （①+②+③+④）	①ファンドの運用 管理費用の比率	②ファンドのそ の他費用の比率	③投資先ファンド の運用管理費用の 比率	④投資先ファンド の運用管理費用以 外の比率
円コース（毎月 分配型）	3.20	0.91	0.00	0.99	1.30
円コース（年2回 決算型）	3.20	0.91	0.00	0.99	1.30
米ドルコース （毎月分配型）	3.61	0.91	0.00	0.99	1.71
米ドルコース （年2回決算型）	3.61	0.91	0.00	0.99	1.71
豪ドルコース （毎月分配型）	3.65	0.91	0.00	0.99	1.75
豪ドルコース （年2回決算型）	3.65	0.91	0.00	0.99	1.75
ブラジルリアル コース（毎月分 配型）	3.57	0.91	0.00	0.99	1.67
ブラジルリアル コース（年2回決 算型）	3.57	0.91	0.00	0.99	1.67
通貨セレクト コース（毎月分 配型）	3.91	0.91	0.00	1.14	1.86
通貨セレクト コース（年2回決 算型）	3.90	0.91	0.00	1.13	1.86

（2024年9月21日～2025年3月21日）

- \* 総経費率の算出にあたっては、作成中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。消費税等のかかるものは消費税等を含む。）を作成中の平均受益権口数に作成中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除しています。
- \* ファンドの費用は交付運用報告書に記載している1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- \* 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
- \* 各比率は、年率換算した値です。
- \* 投資先ファンドとは、ファンドが組み入れている投資信託証券等（マザーファンドを除く。）です。
- \* ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
- \* ファンドのその他費用には、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。
- \* ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。
- \* 投資先ファンドの純資産総額等によっては、投資先ファンドの運用管理費用以外の比率が高まる場合があります。
- \* 投資先ファンドの運用管理費用以外には、收受するMLPの分配金およびMLPの売却金額の課税対応のための引当金が含まれます。
- \* 投資先ファンドの費用は、交付運用報告書作成時点において、委託会社が知りうる情報をもとに作成しています。
- \* 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。
- \* 最新の詳細費用につきましては、委託会社ホームページに掲載している交付運用報告書をご覧ください。

**5 運用状況**

以下は2025年4月30日現在の運用状況であります。  
また、投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

**（1）投資状況**

野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（円コース）毎月分配型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	1,258,251,896	98.43
親投資信託受益証券	日本	1,006,003	0.07
現金・預金・その他資産（負債控除後）		18,955,216	1.48
合計（純資産総額）		1,278,213,115	100.00

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（円コース）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	1,389,083,388	98.79
親投資信託受益証券	日本	1,006,003	0.07
現金・預金・その他資産（負債控除後）		15,938,841	1.13
合計（純資産総額）		1,406,028,232	100.00

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（米ドルコース）毎月分配型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	89,067,168,662	98.81
親投資信託受益証券	日本	100,432	0.00
現金・預金・その他資産（負債控除後）		1,068,566,217	1.18
合計（純資産総額）		90,135,835,311	100.00

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（米ドルコース）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	16,419,775,524	99.14
親投資信託受益証券	日本	100,432	0.00
現金・預金・その他資産（負債控除後）		140,725,847	0.84
合計（純資産総額）		16,560,601,803	100.00

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（豪ドルコース）毎月分配型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	2,934,260,832	98.97
親投資信託受益証券	日本	1,006,003	0.03
現金・預金・その他資産（負債控除後）		29,252,607	0.98
合計（純資産総額）		2,964,519,442	100.00

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（豪ドルコース）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	690,135,272	98.81
親投資信託受益証券	日本	1,006,003	0.14
現金・預金・その他資産（負債控除後）		7,302,725	1.04
合計（純資産総額）		698,444,000	100.00

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	9,679,633,800	99.20

親投資信託受益証券	日本	1,006,003	0.01
現金・預金・その他資産（負債控除後）		76,330,227	0.78
合計（純資産総額）		9,756,970,030	100.00

## 野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（%）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	524,032,200	98.80
親投資信託受益証券	日本	1,006,003	0.18
現金・預金・その他資産（負債控除後）		5,354,287	1.00
合計（純資産総額）		530,392,490	100.00

## 野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）毎月分配型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（%）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	3,038,133,890	99.19
親投資信託受益証券	日本	1,004,324	0.03
現金・預金・その他資産（負債控除後）		23,602,458	0.77
合計（純資産総額）		3,062,740,672	100.00

## 野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（%）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	577,083,010	98.88
親投資信託受益証券	日本	100,432	0.01
現金・預金・その他資産（負債控除後）		6,385,182	1.09
合計（純資産総額）		583,568,624	100.00

## （参考）野村マネー マザーファンド

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（%）
現金・預金・その他資産（負債控除後）		2,934,051,390	100.00
合計（純資産総額）		2,934,051,390	100.00

## （2）投資資産

## 投資有価証券の主要銘柄

## 野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（円コース）毎月分配型

順位	国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 （円）	簿価 金額 （円）	評価 単価 （円）	評価 金額 （円）	投資 比率 （%）
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	ノムラ・カレンシー・ファンド - グローバル・インフラ・ストッ ク・ファンド - クラスJPY	136,826	9,127	1,248,810,902	9,196	1,258,251,896	98.43
2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	984,252	1.0219	1,005,807	1.0221	1,006,003	0.07

## 種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率（%）
投資信託受益証券	98.43
親投資信託受益証券	0.07
合計	98.51

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（円コース）年2回決算型

順位	国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価単価(円)	簿価金額(円)	評価単価(円)	評価金額(円)	投資比率(%)
1	ケイマン諸島	投資信託受益証券	ノムラ・カレンシー・ファンド - グローバル・インフラ・ストック・ファンド - クラスJPY	151,053	9,251	1,397,515,513	9,196	1,389,083,388	98.79
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	984,252	1.0215	1,005,413	1.0221	1,006,003	0.07

## 種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.79
親投資信託受益証券	0.07
合計	98.86

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（米ドルコース）毎月分配型

順位	国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価単価(円)	簿価金額(円)	評価単価(円)	評価金額(円)	投資比率(%)
1	ケイマン諸島	投資信託受益証券	ノムラ・カレンシー・ファンド - グローバル・インフラ・ストック・ファンド - クラスUSD	7,572,451	11,603	87,863,148,953	11,762	89,067,168,662	98.81
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	98,261	1.0219	100,412	1.0221	100,432	0.00

## 種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.81
親投資信託受益証券	0.00
合計	98.81

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（米ドルコース）年2回決算型

順位	国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価単価(円)	簿価金額(円)	評価単価(円)	評価金額(円)	投資比率(%)
1	ケイマン諸島	投資信託受益証券	ノムラ・カレンシー・ファンド - グローバル・インフラ・ストック・ファンド - クラスUSD	1,396,002	12,221	17,061,175,950	11,762	16,419,775,524	99.14
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	98,261	1.0215	100,373	1.0221	100,432	0.00

## 種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	99.14
親投資信託受益証券	0.00
合計	99.15

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（豪ドルコース）毎月分配型

順位	国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価単価(円)	簿価金額(円)	評価単価(円)	評価金額(円)	投資比率(%)
1	ケイマン諸島	投資信託受益証券	ノムラ・カレンシー・ファンド - グローバル・インフラ・ストック・ファンド - クラスAUD	398,352	7,245	2,886,060,240	7,366	2,934,260,832	98.97
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	984,252	1.0219	1,005,807	1.0221	1,006,003	0.03

## 種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.97
親投資信託受益証券	0.03
合 計	99.01

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（豪ドルコース）年2回決算型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	ノムラ・カレンシー・ファンド - グローバル・インフラ・ストッ ク・ファンド・クラスAUD	93,692	7,619	713,917,507	7,366	690,135,272	98.81
2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	984,252	1.0215	1,005,413	1.0221	1,006,003	0.14

## 種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.81
親投資信託受益証券	0.14
合 計	98.95

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	ノムラ・カレンシー・ファンド - グローバル・インフラ・ストッ ク・ファンド・クラスBRL	2,435,128	3,800	9,253,486,400	3,975	9,679,633,800	99.20
2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	984,252	1.0219	1,005,807	1.0221	1,006,003	0.01

## 種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	99.20
親投資信託受益証券	0.01
合 計	99.21

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	ノムラ・カレンシー・ファンド - グローバル・インフラ・ストッ ク・ファンド・クラスBRL	131,832	4,112	542,111,976	3,975	524,032,200	98.80
2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	984,252	1.0215	1,005,413	1.0221	1,006,003	0.18

## 種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.80
親投資信託受益証券	0.18
合 計	98.99

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）毎月分配型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
----	----------	----	-----	----	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------

1	ケイマン諸島	投資信託受益証券	ノムラ・カレンシー・ファンド - グローバル・インフラ・ストック・ファンド - 通貨セレクトクラス	376,706	7,850	2,957,142,100	8,065	3,038,133,890	99.19
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	982,609	1.0219	1,004,128	1.0221	1,004,324	0.03

## 種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率 (%)
投資信託受益証券	99.19
親投資信託受益証券	0.03
合 計	99.22

## 野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(通貨セレクトコース)年2回決算型

順位	国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価単価(円)	簿価金額(円)	評価単価(円)	評価金額(円)	投資比率(%)
1	ケイマン諸島	投資信託受益証券	ノムラ・カレンシー・ファンド - グローバル・インフラ・ストック・ファンド - 通貨セレクトクラス	71,554	8,380	599,622,520	8,065	577,083,010	98.88
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	98,261	1.0215	100,373	1.0221	100,432	0.01

## 種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率 (%)
投資信託受益証券	98.88
親投資信託受益証券	0.01
合 計	98.90

## (参考)野村マネー マザーファンド

該当事項はありません。

## 種類別及び業種別投資比率

該当事項はありません。

## 投資不動産物件

## 野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(円コース)毎月分配型

該当事項はありません。

## 野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(円コース)年2回決算型

該当事項はありません。

## 野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(米ドルコース)毎月分配型

該当事項はありません。

## 野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(米ドルコース)年2回決算型

該当事項はありません。

## 野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(豪ドルコース)毎月分配型

該当事項はありません。

## 野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(豪ドルコース)年2回決算型

該当事項はありません。

## 野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(ブラジルリアルコース)毎月分配型

該当事項はありません。

野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型  
該当事項はありません。

野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）毎月分配型  
該当事項はありません。

野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）年2回決算型  
該当事項はありません。

（参考）野村マネー マザーファンド  
該当事項はありません。

#### その他投資資産の主要なもの

野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（円コース）毎月分配型  
該当事項はありません。

野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（円コース）年2回決算型  
該当事項はありません。

野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（米ドルコース）毎月分配型  
該当事項はありません。

野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（米ドルコース）年2回決算型  
該当事項はありません。

野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（豪ドルコース）毎月分配型  
該当事項はありません。

野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（豪ドルコース）年2回決算型  
該当事項はありません。

野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型  
該当事項はありません。

野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型  
該当事項はありません。

野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）毎月分配型  
該当事項はありません。

野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）年2回決算型  
該当事項はありません。

（参考）野村マネー マザーファンド  
該当事項はありません。

### （3）運用実績

#### 純資産の推移

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（円コース）毎月分配型

2025年4月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

	純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
	（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第10特定期間 (2015年 9月24日)	2,997	3,006	1.1998	1.2038
第11特定期間 (2016年 3月22日)	2,748	2,757	1.1940	1.1980
第12特定期間 (2016年 9月20日)	2,950	2,960	1.2223	1.2263
第13特定期間 (2017年 3月21日)	3,684	3,697	1.2068	1.2108
第14特定期間 (2017年 9月20日)	2,933	2,943	1.1751	1.1791
第15特定期間 (2018年 3月20日)	2,027	2,035	1.0176	1.0216
第16特定期間 (2018年 9月20日)	1,897	1,902	1.0825	1.0855
第17特定期間 (2019年 3月20日)	1,842	1,847	1.1387	1.1417
第18特定期間 (2019年 9月20日)	2,763	2,770	1.1844	1.1874
第19特定期間 (2020年 3月23日)	2,779	2,788	0.8855	0.8885
第20特定期間 (2020年 9月23日)	3,079	3,088	1.0339	1.0369
第21特定期間 (2021年 3月22日)	2,331	2,337	1.1132	1.1162
第22特定期間 (2021年 9月21日)	2,015	2,020	1.1921	1.1951
第23特定期間 (2022年 3月22日)	2,136	2,141	1.3239	1.3269
第24特定期間 (2022年 9月20日)	2,216	2,221	1.3081	1.3111
第25特定期間 (2023年 3月20日)	1,902	1,906	1.1912	1.1942
第26特定期間 (2023年 9月20日)	1,707	1,711	1.1549	1.1579
第27特定期間 (2024年 3月21日)	1,473	1,477	1.1660	1.1690
第28特定期間 (2024年 9月20日)	1,420	1,423	1.2386	1.2416
第29特定期間 (2025年 3月21日)	1,285	1,288	1.2875	1.2905
2024年 4月末日	1,416		1.1658	
5月末日	1,404		1.1604	
6月末日	1,379		1.1568	
7月末日	1,399		1.2099	
8月末日	1,412		1.2234	
9月末日	1,427		1.2479	
10月末日	1,414		1.2453	
11月末日	1,385		1.3174	
12月末日	1,281		1.2430	
2025年 1月末日	1,251		1.2605	
2月末日	1,248		1.2499	
3月末日	1,294		1.2958	
4月末日	1,278		1.2797	

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（円コース）年2回決算型

2025年4月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

	純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
	（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）

第10計算期間	(2015年 9月24日)	2,331	2,332	1.4386	1.4396
第11計算期間	(2016年 3月22日)	2,262	2,264	1.4618	1.4628
第12計算期間	(2016年 9月20日)	2,436	2,438	1.5250	1.5260
第13計算期間	(2017年 3月21日)	3,406	3,408	1.5338	1.5348
第14計算期間	(2017年 9月20日)	2,866	2,867	1.5221	1.5231
第15計算期間	(2018年 3月20日)	2,265	2,267	1.3453	1.3463
第16計算期間	(2018年 9月20日)	2,194	2,195	1.4586	1.4596
第17計算期間	(2019年 3月20日)	2,105	2,106	1.5606	1.5616
第18計算期間	(2019年 9月20日)	3,294	3,296	1.6448	1.6458
第19計算期間	(2020年 3月23日)	3,435	3,438	1.2474	1.2484
第20計算期間	(2020年 9月23日)	3,948	3,951	1.4796	1.4806
第21計算期間	(2021年 3月22日)	3,438	3,440	1.6177	1.6187
第22計算期間	(2021年 9月21日)	2,964	2,965	1.7577	1.7587
第23計算期間	(2022年 3月22日)	2,870	2,871	1.9806	1.9816
第24計算期間	(2022年 9月20日)	3,925	3,927	1.9835	1.9845
第25計算期間	(2023年 3月20日)	4,474	4,476	1.8306	1.8316
第26計算期間	(2023年 9月20日)	2,332	2,333	1.8010	1.8020
第27計算期間	(2024年 3月21日)	1,797	1,798	1.8467	1.8477
第28計算期間	(2024年 9月20日)	1,396	1,397	1.9907	1.9917
第29計算期間	(2025年 3月21日)	1,435	1,436	2.0994	2.1004
	2024年 4月末日	1,601		1.8518	
	5月末日	1,445		1.8475	
	6月末日	1,409		1.8467	
	7月末日	1,422		1.9365	
	8月末日	1,382		1.9625	
	9月末日	1,407		2.0057	
	10月末日	1,376		2.0058	
	11月末日	1,425		2.1271	
	12月末日	1,383		2.0123	
	2025年 1月末日	1,416		2.0465	
	2月末日	1,392		2.0342	
	3月末日	1,440		2.1130	
	4月末日	1,406		2.0916	

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（米ドルコース）毎月分配型

2025年4月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第10特定期間	(2015年 9月24日)	726,892	740,008	1.1084	1.1284
第11特定期間	(2016年 3月22日)	523,737	532,056	0.9443	0.9593
第12特定期間	(2016年 9月20日)	412,511	414,935	0.8511	0.8561
第13特定期間	(2017年 3月21日)	366,954	368,925	0.9305	0.9355
第14特定期間	(2017年 9月20日)	265,658	266,548	0.8960	0.8990

第15特定期間	(2018年 3月20日)	163,696	164,357	0.7424	0.7454
第16特定期間	(2018年 9月20日)	149,174	149,525	0.8489	0.8509
第17特定期間	(2019年 3月20日)	132,620	132,914	0.8993	0.9013
第18特定期間	(2019年 9月20日)	124,070	124,339	0.9239	0.9259
第19特定期間	(2020年 3月23日)	82,039	82,275	0.6955	0.6975
第20特定期間	(2020年 9月23日)	84,387	84,603	0.7840	0.7860
第21特定期間	(2021年 3月22日)	83,090	83,280	0.8772	0.8792
第22特定期間	(2021年 9月21日)	81,162	81,332	0.9546	0.9566
第23特定期間	(2022年 3月22日)	90,441	90,599	1.1467	1.1487
第24特定期間	(2022年 9月20日)	102,280	102,429	1.3746	1.3766
第25特定期間	(2023年 3月20日)	85,424	85,566	1.2045	1.2065
第26特定期間	(2023年 9月20日)	89,363	89,564	1.3353	1.3383
第27特定期間	(2024年 3月21日)	88,148	88,335	1.4197	1.4227
第28特定期間	(2024年 9月20日)	87,648	87,825	1.4865	1.4895
第29特定期間	(2025年 3月21日)	94,322	94,493	1.6596	1.6626
	2024年 4月末日	91,113		1.4866	
	5月末日	90,495		1.4896	
	6月末日	91,930		1.5246	
	7月末日	92,466		1.5512	
	8月末日	87,965		1.4844	
	9月末日	88,705		1.5063	
	10月末日	93,385		1.6077	
	11月末日	97,692		1.6950	
	12月末日	95,782		1.6665	
	2025年 1月末日	95,098		1.6628	
	2月末日	91,617		1.6066	
	3月末日	95,431		1.6812	
	4月末日	90,135		1.5969	

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（米ドルコース）年2回決算型

2025年4月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第10計算期間	(2015年 9月24日)	55,105	55,132	2.0550	2.0560
第11計算期間	(2016年 3月22日)	43,339	43,361	1.9595	1.9605
第12計算期間	(2016年 9月20日)	37,087	37,107	1.8969	1.8979
第13計算期間	(2017年 3月21日)	37,492	37,509	2.1432	2.1442
第14計算期間	(2017年 9月20日)	30,230	30,244	2.1175	2.1185
第15計算期間	(2018年 3月20日)	20,595	20,607	1.7906	1.7916
第16計算期間	(2018年 9月20日)	20,035	20,045	2.0848	2.0858
第17計算期間	(2019年 3月20日)	18,027	18,035	2.2398	2.2408
第18計算期間	(2019年 9月20日)	20,046	20,054	2.3318	2.3328
第19計算期間	(2020年 3月23日)	14,975	14,984	1.7765	1.7775

第20計算期間	(2020年 9月23日)	14,525	14,533	2.0305	2.0315
第21計算期間	(2021年 3月22日)	13,784	13,790	2.3043	2.3053
第22計算期間	(2021年 9月21日)	13,335	13,340	2.5383	2.5393
第23計算期間	(2022年 3月22日)	15,320	15,325	3.0827	3.0837
第24計算期間	(2022年 9月20日)	21,757	21,762	3.6997	3.7007
第25計算期間	(2023年 3月20日)	17,573	17,578	3.2731	3.2741
第26計算期間	(2023年 9月20日)	16,690	16,695	3.6641	3.6651
第27計算期間	(2024年 3月21日)	15,579	15,583	3.9486	3.9496
第28計算期間	(2024年 9月20日)	15,270	15,273	4.1833	4.1843
第29計算期間	(2025年 3月21日)	17,113	17,117	4.7216	4.7226
	2024年 4月末日	15,764		4.1438	
	5月末日	15,737		4.1599	
	6月末日	15,982		4.2663	
	7月末日	16,052		4.3496	
	8月末日	15,225		4.1700	
	9月末日	15,453		4.2390	
	10月末日	16,233		4.5325	
	11月末日	17,116		4.7867	
	12月末日	16,966		4.7153	
	2025年 1月末日	17,136		4.7134	
	2月末日	16,560		4.5628	
	3月末日	17,315		4.7831	
	4月末日	16,560		4.5540	

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（豪ドルコース）毎月分配型

2025年4月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第10特定期間	(2015年 9月24日)	22,441	22,797	0.9441	0.9591
第11特定期間	(2016年 3月22日)	18,279	18,491	0.8618	0.8718
第12特定期間	(2016年 9月20日)	14,447	14,521	0.7837	0.7877
第13特定期間	(2017年 3月21日)	15,341	15,411	0.8829	0.8869
第14特定期間	(2017年 9月20日)	12,242	12,283	0.8868	0.8898
第15特定期間	(2018年 3月20日)	7,433	7,464	0.7065	0.7095
第16特定期間	(2018年 9月20日)	6,604	6,621	0.7606	0.7626
第17特定期間	(2019年 3月20日)	6,061	6,076	0.7868	0.7888
第18特定期間	(2019年 9月20日)	5,127	5,140	0.7696	0.7716
第19特定期間	(2020年 3月23日)	2,793	2,805	0.4757	0.4777
第20特定期間	(2020年 9月23日)	3,605	3,615	0.6807	0.6827
第21特定期間	(2021年 3月22日)	3,698	3,708	0.8014	0.8034
第22特定期間	(2021年 9月21日)	3,473	3,481	0.8218	0.8238
第23特定期間	(2022年 3月22日)	3,779	3,786	0.9870	0.9890
第24特定期間	(2022年 9月20日)	3,787	3,794	1.0610	1.0630

第25特定期間	(2023年 3月20日)	3,100	3,107	0.9124	0.9144
第26特定期間	(2023年 9月20日)	3,154	3,160	0.9655	0.9675
第27特定期間	(2024年 3月21日)	3,184	3,191	1.0292	1.0312
第28特定期間	(2024年 9月20日)	3,208	3,213	1.1185	1.1205
第29特定期間	(2025年 3月21日)	3,093	3,099	1.1596	1.1616
	2024年 4月末日	3,293		1.0811	
	5月末日	3,288		1.0924	
	6月末日	3,362		1.1260	
	7月末日	3,277		1.1269	
	8月末日	3,226		1.1167	
	9月末日	3,273		1.1438	
	10月末日	3,301		1.1671	
	11月末日	3,398		1.2155	
	12月末日	3,132		1.1454	
	2025年 1月末日	3,076		1.1462	
	2月末日	2,987		1.1185	
	3月末日	3,117		1.1694	
	4月末日	2,964		1.1219	

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（豪ドルコース）年2回決算型

2025年4月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第10計算期間	(2015年 9月24日)	1,750	1,751	1.8030	1.8040
第11計算期間	(2016年 3月22日)	1,531	1,532	1.8141	1.8151
第12計算期間	(2016年 9月20日)	1,302	1,303	1.7419	1.7429
第13計算期間	(2017年 3月21日)	1,651	1,652	2.0173	2.0183
第14計算期間	(2017年 9月20日)	1,510	1,510	2.0752	2.0762
第15計算期間	(2018年 3月20日)	1,003	1,004	1.6887	1.6897
第16計算期間	(2018年 9月20日)	926	926	1.8534	1.8544
第17計算期間	(2019年 3月20日)	878	878	1.9474	1.9484
第18計算期間	(2019年 9月20日)	960	960	1.9310	1.9320
第19計算期間	(2020年 3月23日)	613	614	1.2126	1.2136
第20計算期間	(2020年 9月23日)	848	849	1.7650	1.7660
第21計算期間	(2021年 3月22日)	854	854	2.1108	2.1118
第22計算期間	(2021年 9月21日)	895	895	2.1946	2.1956
第23計算期間	(2022年 3月22日)	1,167	1,168	2.6737	2.6747
第24計算期間	(2022年 9月20日)	1,188	1,189	2.9050	2.9060
第25計算期間	(2023年 3月20日)	798	798	2.5278	2.5288
第26計算期間	(2023年 9月20日)	755	755	2.7081	2.7091
第27計算期間	(2024年 3月21日)	739	739	2.9222	2.9232
第28計算期間	(2024年 9月20日)	784	784	3.2115	3.2125
第29計算期間	(2025年 3月21日)	758	758	3.3613	3.3623

2024年 4月末日	760		3.0747
5月末日	792		3.1163
6月末日	815		3.2178
7月末日	796		3.2249
8月末日	787		3.2017
9月末日	802		3.2842
10月末日	792		3.3564
11月末日	804		3.5005
12月末日	750		3.3048
2025年 1月末日	747		3.3129
2月末日	730		3.2385
3月末日	726		3.3901
4月末日	698		3.2607

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型

2025年4月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

	純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
	（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第10特定期間 (2015年 9月24日)	53,478	54,364	0.6038	0.6138
第11特定期間 (2016年 3月22日)	46,166	46,714	0.5893	0.5963
第12特定期間 (2016年 9月20日)	42,303	42,791	0.6066	0.6136
第13特定期間 (2017年 3月21日)	55,153	55,693	0.7140	0.7210
第14特定期間 (2017年 9月20日)	47,893	48,381	0.6870	0.6940
第15特定期間 (2018年 3月20日)	31,868	32,288	0.5305	0.5375
第16特定期間 (2018年 9月20日)	23,319	23,517	0.4715	0.4755
第17特定期間 (2019年 3月20日)	23,511	23,686	0.5364	0.5404
第18特定期間 (2019年 9月20日)	20,690	20,855	0.5004	0.5044
第19特定期間 (2020年 3月23日)	10,748	10,899	0.2864	0.2904
第20特定期間 (2020年 9月23日)	10,343	10,377	0.3068	0.3078
第21特定期間 (2021年 3月22日)	9,253	9,282	0.3236	0.3246
第22特定期間 (2021年 9月21日)	9,632	9,658	0.3741	0.3751
第23特定期間 (2022年 3月22日)	11,129	11,152	0.4801	0.4811
第24特定期間 (2022年 9月20日)	11,927	11,948	0.5780	0.5790
第25特定期間 (2023年 3月20日)	10,174	10,194	0.5240	0.5250
第26特定期間 (2023年 9月20日)	11,606	11,624	0.6421	0.6431
第27特定期間 (2024年 3月21日)	11,090	11,107	0.6755	0.6765
第28特定期間 (2024年 9月20日)	10,036	10,051	0.6646	0.6656
第29特定期間 (2025年 3月21日)	10,252	10,266	0.7338	0.7348
2024年 4月末日	11,231		0.6934	
5月末日	11,062		0.6909	
6月末日	10,494		0.6675	
7月末日	10,318		0.6716	
8月末日	9,875		0.6508	

9月末日	10,190		0.6758
10月末日	10,250		0.6867
11月末日	10,583		0.7204
12月末日	9,633		0.6685
2025年 1月末日	10,061		0.7063
2月末日	9,757		0.6938
3月末日	10,242		0.7359
4月末日	9,756		0.7096

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型

2025年4月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第10計算期間	(2015年 9月24日)	1,816	1,817	1.3238	1.3248
第11計算期間	(2016年 3月22日)	1,867	1,868	1.4245	1.4255
第12計算期間	(2016年 9月20日)	1,991	1,992	1.5694	1.5704
第13計算期間	(2017年 3月21日)	3,759	3,761	1.9638	1.9648
第14計算期間	(2017年 9月20日)	3,002	3,004	2.0077	2.0087
第15計算期間	(2018年 3月20日)	2,100	2,101	1.6580	1.6590
第16計算期間	(2018年 9月20日)	1,638	1,639	1.5712	1.5722
第17計算期間	(2019年 3月20日)	1,614	1,615	1.8730	1.8740
第18計算期間	(2019年 9月20日)	1,260	1,261	1.8301	1.8311
第19計算期間	(2020年 3月23日)	680	681	1.1001	1.1011
第20計算期間	(2020年 9月23日)	599	599	1.2455	1.2465
第21計算期間	(2021年 3月22日)	587	588	1.3375	1.3385
第22計算期間	(2021年 9月21日)	583	583	1.5704	1.5714
第23計算期間	(2022年 3月22日)	682	682	2.0444	2.0454
第24計算期間	(2022年 9月20日)	959	960	2.4700	2.4710
第25計算期間	(2023年 3月20日)	745	745	2.2627	2.2637
第26計算期間	(2023年 9月20日)	642	642	2.7983	2.7993
第27計算期間	(2024年 3月21日)	672	672	2.9710	2.9720
第28計算期間	(2024年 9月20日)	603	603	2.9476	2.9486
第29計算期間	(2025年 3月21日)	552	552	3.2815	3.2825
	2024年 4月末日	675		3.0535	
	5月末日	673		3.0474	
	6月末日	629		2.9487	
	7月末日	612		2.9708	
	8月末日	590		2.8835	
	9月末日	613		2.9972	
	10月末日	613		3.0498	
	11月末日	644		3.2031	
	12月末日	584		2.9779	
	2025年 1月末日	531		3.1515	

2月末日	521		3.1005	
3月末日	554		3.2909	
4月末日	530		3.1785	

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）毎月分配型

2025年4月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第8特定期間	(2015年 9月24日)	20,180	20,503	0.9390	0.9540
第9特定期間	(2016年 3月22日)	16,064	16,260	0.8202	0.8302
第10特定期間	(2016年 9月20日)	13,113	13,233	0.7665	0.7735
第11特定期間	(2017年 3月21日)	13,111	13,218	0.8572	0.8642
第12特定期間	(2017年 9月20日)	11,107	11,198	0.8513	0.8583
第13特定期間	(2018年 3月20日)	7,726	7,805	0.6845	0.6915
第14特定期間	(2018年 9月20日)	5,576	5,611	0.6456	0.6496
第15特定期間	(2019年 3月20日)	5,176	5,205	0.7047	0.7087
第16特定期間	(2019年 9月20日)	5,559	5,591	0.7087	0.7127
第17特定期間	(2020年 3月23日)	3,081	3,109	0.4296	0.4336
第18特定期間	(2020年 9月23日)	3,383	3,396	0.5250	0.5270
第19特定期間	(2021年 3月22日)	3,127	3,138	0.6024	0.6044
第20特定期間	(2021年 9月21日)	3,199	3,209	0.6764	0.6784
第21特定期間	(2022年 3月22日)	3,407	3,416	0.8183	0.8203
第22特定期間	(2022年 9月20日)	3,780	3,788	0.9431	0.9451
第23特定期間	(2023年 3月20日)	3,171	3,179	0.8524	0.8544
第24特定期間	(2023年 9月20日)	3,391	3,398	0.9940	0.9960
第25特定期間	(2024年 3月21日)	3,531	3,538	1.0842	1.0862
第26特定期間	(2024年 9月20日)	3,278	3,284	1.1333	1.1353
第27特定期間	(2025年 3月21日)	3,199	3,204	1.2232	1.2252
	2024年 4月末日	3,639		1.1236	
	5月末日	3,643		1.1361	
	6月末日	3,570		1.1344	
	7月末日	3,563		1.1503	
	8月末日	3,410		1.1142	
	9月末日	3,298		1.1507	
	10月末日	3,397		1.1953	
	11月末日	3,436		1.2429	
	12月末日	3,189		1.1928	
	2025年 1月末日	3,194		1.2086	
	2月末日	3,075		1.1695	
	3月末日	3,228		1.2377	
	4月末日	3,062		1.1791	

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）年2回決算型

2025年4月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

	純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
	（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第8計算期間 (2015年 9月24日)	2,951	2,953	1.5517	1.5527
第9計算期間 (2016年 3月22日)	2,304	2,306	1.4967	1.4977
第10計算期間 (2016年 9月20日)	1,940	1,942	1.5004	1.5014
第11計算期間 (2017年 3月21日)	1,828	1,829	1.7681	1.7691
第12計算期間 (2017年 9月20日)	1,451	1,452	1.8433	1.8443
第13計算期間 (2018年 3月20日)	958	958	1.5625	1.5635
第14計算期間 (2018年 9月20日)	792	792	1.5450	1.5460
第15計算期間 (2019年 3月20日)	828	828	1.7491	1.7501
第16計算期間 (2019年 9月20日)	874	874	1.8204	1.8214
第17計算期間 (2020年 3月23日)	444	444	1.1393	1.1403
第18計算期間 (2020年 9月23日)	480	481	1.4449	1.4459
第19計算期間 (2021年 3月22日)	489	489	1.6924	1.6934
第20計算期間 (2021年 9月21日)	548	548	1.9333	1.9343
第21計算期間 (2022年 3月22日)	595	595	2.3775	2.3785
第22計算期間 (2022年 9月20日)	605	605	2.7749	2.7759
第23計算期間 (2023年 3月20日)	536	536	2.5412	2.5422
第24計算期間 (2023年 9月20日)	558	558	2.9990	3.0000
第25計算期間 (2024年 3月21日)	754	754	3.3097	3.3107
第26計算期間 (2024年 9月20日)	919	919	3.4949	3.4959
第27計算期間 (2025年 3月21日)	682	682	3.8098	3.8108
2024年 4月末日	897		3.4338	
5月末日	917		3.4788	
6月末日	920		3.4790	
7月末日	932		3.5344	
8月末日	904		3.4306	
9月末日	918		3.5484	
10月末日	867		3.6921	
11月末日	870		3.8455	
12月末日	821		3.6968	
2025年 1月末日	758		3.7519	
2月末日	689		3.6367	
3月末日	674		3.8552	
4月末日	583		3.6784	

### 分配の推移

#### 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（円コース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第10特定期間	2015年 3月21日～2015年 9月24日	0.0240円
第11特定期間	2015年 9月25日～2016年 3月22日	0.0240円

第12特定期間	2016年 3月23日～2016年 9月20日	0.0240円
第13特定期間	2016年 9月21日～2017年 3月21日	0.0240円
第14特定期間	2017年 3月22日～2017年 9月20日	0.0240円
第15特定期間	2017年 9月21日～2018年 3月20日	0.0240円
第16特定期間	2018年 3月21日～2018年 9月20日	0.0210円
第17特定期間	2018年 9月21日～2019年 3月20日	0.0180円
第18特定期間	2019年 3月21日～2019年 9月20日	0.0180円
第19特定期間	2019年 9月21日～2020年 3月23日	0.0180円
第20特定期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	0.0180円
第21特定期間	2020年 9月24日～2021年 3月22日	0.0180円
第22特定期間	2021年 3月23日～2021年 9月21日	0.0180円
第23特定期間	2021年 9月22日～2022年 3月22日	0.0180円
第24特定期間	2022年 3月23日～2022年 9月20日	0.0180円
第25特定期間	2022年 9月21日～2023年 3月20日	0.0180円
第26特定期間	2023年 3月21日～2023年 9月20日	0.0180円
第27特定期間	2023年 9月21日～2024年 3月21日	0.0180円
第28特定期間	2024年 3月22日～2024年 9月20日	0.0180円
第29特定期間	2024年 9月21日～2025年 3月21日	0.0180円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

#### 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（円コース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第10計算期間	2015年 3月21日～2015年 9月24日	0.0010円
第11計算期間	2015年 9月25日～2016年 3月22日	0.0010円
第12計算期間	2016年 3月23日～2016年 9月20日	0.0010円
第13計算期間	2016年 9月21日～2017年 3月21日	0.0010円
第14計算期間	2017年 3月22日～2017年 9月20日	0.0010円
第15計算期間	2017年 9月21日～2018年 3月20日	0.0010円
第16計算期間	2018年 3月21日～2018年 9月20日	0.0010円
第17計算期間	2018年 9月21日～2019年 3月20日	0.0010円
第18計算期間	2019年 3月21日～2019年 9月20日	0.0010円
第19計算期間	2019年 9月21日～2020年 3月23日	0.0010円
第20計算期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	0.0010円
第21計算期間	2020年 9月24日～2021年 3月22日	0.0010円
第22計算期間	2021年 3月23日～2021年 9月21日	0.0010円
第23計算期間	2021年 9月22日～2022年 3月22日	0.0010円
第24計算期間	2022年 3月23日～2022年 9月20日	0.0010円
第25計算期間	2022年 9月21日～2023年 3月20日	0.0010円
第26計算期間	2023年 3月21日～2023年 9月20日	0.0010円
第27計算期間	2023年 9月21日～2024年 3月21日	0.0010円
第28計算期間	2024年 3月22日～2024年 9月20日	0.0010円
第29計算期間	2024年 9月21日～2025年 3月21日	0.0010円

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（米ドルコース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第10特定期間	2015年 3月21日～2015年 9月24日	0.1300円
第11特定期間	2015年 9月25日～2016年 3月22日	0.1150円
第12特定期間	2016年 3月23日～2016年 9月20日	0.0650円
第13特定期間	2016年 9月21日～2017年 3月21日	0.0300円
第14特定期間	2017年 3月22日～2017年 9月20日	0.0240円
第15特定期間	2017年 9月21日～2018年 3月20日	0.0180円
第16特定期間	2018年 3月21日～2018年 9月20日	0.0150円
第17特定期間	2018年 9月21日～2019年 3月20日	0.0120円
第18特定期間	2019年 3月21日～2019年 9月20日	0.0120円
第19特定期間	2019年 9月21日～2020年 3月23日	0.0120円
第20特定期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	0.0120円
第21特定期間	2020年 9月24日～2021年 3月22日	0.0120円
第22特定期間	2021年 3月23日～2021年 9月21日	0.0120円
第23特定期間	2021年 9月22日～2022年 3月22日	0.0120円
第24特定期間	2022年 3月23日～2022年 9月20日	0.0120円
第25特定期間	2022年 9月21日～2023年 3月20日	0.0120円
第26特定期間	2023年 3月21日～2023年 9月20日	0.0130円
第27特定期間	2023年 9月21日～2024年 3月21日	0.0180円
第28特定期間	2024年 3月22日～2024年 9月20日	0.0180円
第29特定期間	2024年 9月21日～2025年 3月21日	0.0180円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（米ドルコース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第10計算期間	2015年 3月21日～2015年 9月24日	0.0010円
第11計算期間	2015年 9月25日～2016年 3月22日	0.0010円
第12計算期間	2016年 3月23日～2016年 9月20日	0.0010円
第13計算期間	2016年 9月21日～2017年 3月21日	0.0010円
第14計算期間	2017年 3月22日～2017年 9月20日	0.0010円
第15計算期間	2017年 9月21日～2018年 3月20日	0.0010円
第16計算期間	2018年 3月21日～2018年 9月20日	0.0010円
第17計算期間	2018年 9月21日～2019年 3月20日	0.0010円
第18計算期間	2019年 3月21日～2019年 9月20日	0.0010円
第19計算期間	2019年 9月21日～2020年 3月23日	0.0010円
第20計算期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	0.0010円
第21計算期間	2020年 9月24日～2021年 3月22日	0.0010円
第22計算期間	2021年 3月23日～2021年 9月21日	0.0010円
第23計算期間	2021年 9月22日～2022年 3月22日	0.0010円
第24計算期間	2022年 3月23日～2022年 9月20日	0.0010円
第25計算期間	2022年 9月21日～2023年 3月20日	0.0010円

第26計算期間	2023年 3月21日～2023年 9月20日	0.0010円
第27計算期間	2023年 9月21日～2024年 3月21日	0.0010円
第28計算期間	2024年 3月22日～2024年 9月20日	0.0010円
第29計算期間	2024年 9月21日～2025年 3月21日	0.0010円

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（豪ドルコース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第10特定期間	2015年 3月21日～2015年 9月24日	0.1000円
第11特定期間	2015年 9月25日～2016年 3月22日	0.0850円
第12特定期間	2016年 3月23日～2016年 9月20日	0.0450円
第13特定期間	2016年 9月21日～2017年 3月21日	0.0240円
第14特定期間	2017年 3月22日～2017年 9月20日	0.0210円
第15特定期間	2017年 9月21日～2018年 3月20日	0.0180円
第16特定期間	2018年 3月21日～2018年 9月20日	0.0150円
第17特定期間	2018年 9月21日～2019年 3月20日	0.0120円
第18特定期間	2019年 3月21日～2019年 9月20日	0.0120円
第19特定期間	2019年 9月21日～2020年 3月23日	0.0120円
第20特定期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	0.0120円
第21特定期間	2020年 9月24日～2021年 3月22日	0.0120円
第22特定期間	2021年 3月23日～2021年 9月21日	0.0120円
第23特定期間	2021年 9月22日～2022年 3月22日	0.0120円
第24特定期間	2022年 3月23日～2022年 9月20日	0.0120円
第25特定期間	2022年 9月21日～2023年 3月20日	0.0120円
第26特定期間	2023年 3月21日～2023年 9月20日	0.0120円
第27特定期間	2023年 9月21日～2024年 3月21日	0.0120円
第28特定期間	2024年 3月22日～2024年 9月20日	0.0120円
第29特定期間	2024年 9月21日～2025年 3月21日	0.0120円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（豪ドルコース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第10計算期間	2015年 3月21日～2015年 9月24日	0.0010円
第11計算期間	2015年 9月25日～2016年 3月22日	0.0010円
第12計算期間	2016年 3月23日～2016年 9月20日	0.0010円
第13計算期間	2016年 9月21日～2017年 3月21日	0.0010円
第14計算期間	2017年 3月22日～2017年 9月20日	0.0010円
第15計算期間	2017年 9月21日～2018年 3月20日	0.0010円
第16計算期間	2018年 3月21日～2018年 9月20日	0.0010円
第17計算期間	2018年 9月21日～2019年 3月20日	0.0010円
第18計算期間	2019年 3月21日～2019年 9月20日	0.0010円
第19計算期間	2019年 9月21日～2020年 3月23日	0.0010円
第20計算期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	0.0010円
第21計算期間	2020年 9月24日～2021年 3月22日	0.0010円

第22計算期間	2021年 3月23日～2021年 9月21日	0.0010円
第23計算期間	2021年 9月22日～2022年 3月22日	0.0010円
第24計算期間	2022年 3月23日～2022年 9月20日	0.0010円
第25計算期間	2022年 9月21日～2023年 3月20日	0.0010円
第26計算期間	2023年 3月21日～2023年 9月20日	0.0010円
第27計算期間	2023年 9月21日～2024年 3月21日	0.0010円
第28計算期間	2024年 3月22日～2024年 9月20日	0.0010円
第29計算期間	2024年 9月21日～2025年 3月21日	0.0010円

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第10特定期間	2015年 3月21日～2015年 9月24日	0.0660円
第11特定期間	2015年 9月25日～2016年 3月22日	0.0570円
第12特定期間	2016年 3月23日～2016年 9月20日	0.0420円
第13特定期間	2016年 9月21日～2017年 3月21日	0.0420円
第14特定期間	2017年 3月22日～2017年 9月20日	0.0420円
第15特定期間	2017年 9月21日～2018年 3月20日	0.0420円
第16特定期間	2018年 3月21日～2018年 9月20日	0.0330円
第17特定期間	2018年 9月21日～2019年 3月20日	0.0240円
第18特定期間	2019年 3月21日～2019年 9月20日	0.0240円
第19特定期間	2019年 9月21日～2020年 3月23日	0.0240円
第20特定期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	0.0180円
第21特定期間	2020年 9月24日～2021年 3月22日	0.0060円
第22特定期間	2021年 3月23日～2021年 9月21日	0.0060円
第23特定期間	2021年 9月22日～2022年 3月22日	0.0060円
第24特定期間	2022年 3月23日～2022年 9月20日	0.0060円
第25特定期間	2022年 9月21日～2023年 3月20日	0.0060円
第26特定期間	2023年 3月21日～2023年 9月20日	0.0060円
第27特定期間	2023年 9月21日～2024年 3月21日	0.0060円
第28特定期間	2024年 3月22日～2024年 9月20日	0.0060円
第29特定期間	2024年 9月21日～2025年 3月21日	0.0060円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第10計算期間	2015年 3月21日～2015年 9月24日	0.0010円
第11計算期間	2015年 9月25日～2016年 3月22日	0.0010円
第12計算期間	2016年 3月23日～2016年 9月20日	0.0010円
第13計算期間	2016年 9月21日～2017年 3月21日	0.0010円
第14計算期間	2017年 3月22日～2017年 9月20日	0.0010円
第15計算期間	2017年 9月21日～2018年 3月20日	0.0010円
第16計算期間	2018年 3月21日～2018年 9月20日	0.0010円
第17計算期間	2018年 9月21日～2019年 3月20日	0.0010円

第18計算期間	2019年 3月21日～2019年 9月20日	0.0010円
第19計算期間	2019年 9月21日～2020年 3月23日	0.0010円
第20計算期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	0.0010円
第21計算期間	2020年 9月24日～2021年 3月22日	0.0010円
第22計算期間	2021年 3月23日～2021年 9月21日	0.0010円
第23計算期間	2021年 9月22日～2022年 3月22日	0.0010円
第24計算期間	2022年 3月23日～2022年 9月20日	0.0010円
第25計算期間	2022年 9月21日～2023年 3月20日	0.0010円
第26計算期間	2023年 3月21日～2023年 9月20日	0.0010円
第27計算期間	2023年 9月21日～2024年 3月21日	0.0010円
第28計算期間	2024年 3月22日～2024年 9月20日	0.0010円
第29計算期間	2024年 9月21日～2025年 3月21日	0.0010円

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第8特定期間	2015年 3月21日～2015年 9月24日	0.0900円
第9特定期間	2015年 9月25日～2016年 3月22日	0.0850円
第10特定期間	2016年 3月23日～2016年 9月20日	0.0570円
第11特定期間	2016年 9月21日～2017年 3月21日	0.0420円
第12特定期間	2017年 3月22日～2017年 9月20日	0.0420円
第13特定期間	2017年 9月21日～2018年 3月20日	0.0420円
第14特定期間	2018年 3月21日～2018年 9月20日	0.0330円
第15特定期間	2018年 9月21日～2019年 3月20日	0.0240円
第16特定期間	2019年 3月21日～2019年 9月20日	0.0240円
第17特定期間	2019年 9月21日～2020年 3月23日	0.0240円
第18特定期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	0.0200円
第19特定期間	2020年 9月24日～2021年 3月22日	0.0120円
第20特定期間	2021年 3月23日～2021年 9月21日	0.0120円
第21特定期間	2021年 9月22日～2022年 3月22日	0.0120円
第22特定期間	2022年 3月23日～2022年 9月20日	0.0120円
第23特定期間	2022年 9月21日～2023年 3月20日	0.0120円
第24特定期間	2023年 3月21日～2023年 9月20日	0.0120円
第25特定期間	2023年 9月21日～2024年 3月21日	0.0120円
第26特定期間	2024年 3月22日～2024年 9月20日	0.0120円
第27特定期間	2024年 9月21日～2025年 3月21日	0.0120円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第8計算期間	2015年 3月21日～2015年 9月24日	0.0010円
第9計算期間	2015年 9月25日～2016年 3月22日	0.0010円
第10計算期間	2016年 3月23日～2016年 9月20日	0.0010円
第11計算期間	2016年 9月21日～2017年 3月21日	0.0010円

第12計算期間	2017年 3月22日～2017年 9月20日	0.0010円
第13計算期間	2017年 9月21日～2018年 3月20日	0.0010円
第14計算期間	2018年 3月21日～2018年 9月20日	0.0010円
第15計算期間	2018年 9月21日～2019年 3月20日	0.0010円
第16計算期間	2019年 3月21日～2019年 9月20日	0.0010円
第17計算期間	2019年 9月21日～2020年 3月23日	0.0010円
第18計算期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	0.0010円
第19計算期間	2020年 9月24日～2021年 3月22日	0.0010円
第20計算期間	2021年 3月23日～2021年 9月21日	0.0010円
第21計算期間	2021年 9月22日～2022年 3月22日	0.0010円
第22計算期間	2022年 3月23日～2022年 9月20日	0.0010円
第23計算期間	2022年 9月21日～2023年 3月20日	0.0010円
第24計算期間	2023年 3月21日～2023年 9月20日	0.0010円
第25計算期間	2023年 9月21日～2024年 3月21日	0.0010円
第26計算期間	2024年 3月22日～2024年 9月20日	0.0010円
第27計算期間	2024年 9月21日～2025年 3月21日	0.0010円

### 収益率の推移

#### 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（円コース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第10特定期間	2015年 3月21日～2015年 9月24日	11.4%
第11特定期間	2015年 9月25日～2016年 3月22日	1.5%
第12特定期間	2016年 3月23日～2016年 9月20日	4.4%
第13特定期間	2016年 9月21日～2017年 3月21日	0.7%
第14特定期間	2017年 3月22日～2017年 9月20日	0.6%
第15特定期間	2017年 9月21日～2018年 3月20日	11.4%
第16特定期間	2018年 3月21日～2018年 9月20日	8.4%
第17特定期間	2018年 9月21日～2019年 3月20日	6.9%
第18特定期間	2019年 3月21日～2019年 9月20日	5.6%
第19特定期間	2019年 9月21日～2020年 3月23日	23.7%
第20特定期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	18.8%
第21特定期間	2020年 9月24日～2021年 3月22日	9.4%
第22特定期間	2021年 3月23日～2021年 9月21日	8.7%
第23特定期間	2021年 9月22日～2022年 3月22日	12.6%
第24特定期間	2022年 3月23日～2022年 9月20日	0.2%
第25特定期間	2022年 9月21日～2023年 3月20日	7.6%
第26特定期間	2023年 3月21日～2023年 9月20日	1.5%
第27特定期間	2023年 9月21日～2024年 3月21日	2.5%
第28特定期間	2024年 3月22日～2024年 9月20日	7.8%
第29特定期間	2024年 9月21日～2025年 3月21日	5.4%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（円コース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第10計算期間	2015年 3月21日～2015年 9月24日	11.5%
第11計算期間	2015年 9月25日～2016年 3月22日	1.7%
第12計算期間	2016年 3月23日～2016年 9月20日	4.4%
第13計算期間	2016年 9月21日～2017年 3月21日	0.6%
第14計算期間	2017年 3月22日～2017年 9月20日	0.7%
第15計算期間	2017年 9月21日～2018年 3月20日	11.5%
第16計算期間	2018年 3月21日～2018年 9月20日	8.5%
第17計算期間	2018年 9月21日～2019年 3月20日	7.1%
第18計算期間	2019年 3月21日～2019年 9月20日	5.5%
第19計算期間	2019年 9月21日～2020年 3月23日	24.1%
第20計算期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	18.7%
第21計算期間	2020年 9月24日～2021年 3月22日	9.4%
第22計算期間	2021年 3月23日～2021年 9月21日	8.7%
第23計算期間	2021年 9月22日～2022年 3月22日	12.7%
第24計算期間	2022年 3月23日～2022年 9月20日	0.2%
第25計算期間	2022年 9月21日～2023年 3月20日	7.7%
第26計算期間	2023年 3月21日～2023年 9月20日	1.6%
第27計算期間	2023年 9月21日～2024年 3月21日	2.6%
第28計算期間	2024年 3月22日～2024年 9月20日	7.9%
第29計算期間	2024年 9月21日～2025年 3月21日	5.5%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（米ドルコース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第10特定期間	2015年 3月21日～2015年 9月24日	11.5%
第11特定期間	2015年 9月25日～2016年 3月22日	4.4%
第12特定期間	2016年 3月23日～2016年 9月20日	3.0%
第13特定期間	2016年 9月21日～2017年 3月21日	12.9%
第14特定期間	2017年 3月22日～2017年 9月20日	1.1%
第15特定期間	2017年 9月21日～2018年 3月20日	15.1%
第16特定期間	2018年 3月21日～2018年 9月20日	16.4%
第17特定期間	2018年 9月21日～2019年 3月20日	7.4%
第18特定期間	2019年 3月21日～2019年 9月20日	4.1%
第19特定期間	2019年 9月21日～2020年 3月23日	23.4%
第20特定期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	14.5%
第21特定期間	2020年 9月24日～2021年 3月22日	13.4%
第22特定期間	2021年 3月23日～2021年 9月21日	10.2%

第23特定期間	2021年 9月22日～2022年 3月22日	21.4%
第24特定期間	2022年 3月23日～2022年 9月20日	20.9%
第25特定期間	2022年 9月21日～2023年 3月20日	11.5%
第26特定期間	2023年 3月21日～2023年 9月20日	11.9%
第27特定期間	2023年 9月21日～2024年 3月21日	7.7%
第28特定期間	2024年 3月22日～2024年 9月20日	6.0%
第29特定期間	2024年 9月21日～2025年 3月21日	12.9%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

#### 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（米ドルコース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第10計算期間	2015年 3月21日～2015年 9月24日	12.4%
第11計算期間	2015年 9月25日～2016年 3月22日	4.6%
第12計算期間	2016年 3月23日～2016年 9月20日	3.1%
第13計算期間	2016年 9月21日～2017年 3月21日	13.0%
第14計算期間	2017年 3月22日～2017年 9月20日	1.2%
第15計算期間	2017年 9月21日～2018年 3月20日	15.4%
第16計算期間	2018年 3月21日～2018年 9月20日	16.5%
第17計算期間	2018年 9月21日～2019年 3月20日	7.5%
第18計算期間	2019年 3月21日～2019年 9月20日	4.2%
第19計算期間	2019年 9月21日～2020年 3月23日	23.8%
第20計算期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	14.4%
第21計算期間	2020年 9月24日～2021年 3月22日	13.5%
第22計算期間	2021年 3月23日～2021年 9月21日	10.2%
第23計算期間	2021年 9月22日～2022年 3月22日	21.5%
第24計算期間	2022年 3月23日～2022年 9月20日	20.0%
第25計算期間	2022年 9月21日～2023年 3月20日	11.5%
第26計算期間	2023年 3月21日～2023年 9月20日	12.0%
第27計算期間	2023年 9月21日～2024年 3月21日	7.8%
第28計算期間	2024年 3月22日～2024年 9月20日	6.0%
第29計算期間	2024年 9月21日～2025年 3月21日	12.9%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

#### 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（豪ドルコース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第10特定期間	2015年 3月21日～2015年 9月24日	15.8%
第11特定期間	2015年 9月25日～2016年 3月22日	0.3%
第12特定期間	2016年 3月23日～2016年 9月20日	3.8%
第13特定期間	2016年 9月21日～2017年 3月21日	15.7%
第14特定期間	2017年 3月22日～2017年 9月20日	2.8%

第15特定期間	2017年 9月21日～2018年 3月20日	18.3%
第16特定期間	2018年 3月21日～2018年 9月20日	9.8%
第17特定期間	2018年 9月21日～2019年 3月20日	5.0%
第18特定期間	2019年 3月21日～2019年 9月20日	0.7%
第19特定期間	2019年 9月21日～2020年 3月23日	36.6%
第20特定期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	45.6%
第21特定期間	2020年 9月24日～2021年 3月22日	19.5%
第22特定期間	2021年 3月23日～2021年 9月21日	4.0%
第23特定期間	2021年 9月22日～2022年 3月22日	21.6%
第24特定期間	2022年 3月23日～2022年 9月20日	8.7%
第25特定期間	2022年 9月21日～2023年 3月20日	12.9%
第26特定期間	2023年 3月21日～2023年 9月20日	7.1%
第27特定期間	2023年 9月21日～2024年 3月21日	7.8%
第28特定期間	2024年 3月22日～2024年 9月20日	9.8%
第29特定期間	2024年 9月21日～2025年 3月21日	4.7%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

#### 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（豪ドルコース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第10計算期間	2015年 3月21日～2015年 9月24日	16.9%
第11計算期間	2015年 9月25日～2016年 3月22日	0.7%
第12計算期間	2016年 3月23日～2016年 9月20日	3.9%
第13計算期間	2016年 9月21日～2017年 3月21日	15.9%
第14計算期間	2017年 3月22日～2017年 9月20日	2.9%
第15計算期間	2017年 9月21日～2018年 3月20日	18.6%
第16計算期間	2018年 3月21日～2018年 9月20日	9.8%
第17計算期間	2018年 9月21日～2019年 3月20日	5.1%
第18計算期間	2019年 3月21日～2019年 9月20日	0.8%
第19計算期間	2019年 9月21日～2020年 3月23日	37.2%
第20計算期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	45.6%
第21計算期間	2020年 9月24日～2021年 3月22日	19.6%
第22計算期間	2021年 3月23日～2021年 9月21日	4.0%
第23計算期間	2021年 9月22日～2022年 3月22日	21.9%
第24計算期間	2022年 3月23日～2022年 9月20日	8.7%
第25計算期間	2022年 9月21日～2023年 3月20日	13.0%
第26計算期間	2023年 3月21日～2023年 9月20日	7.2%
第27計算期間	2023年 9月21日～2024年 3月21日	7.9%
第28計算期間	2024年 3月22日～2024年 9月20日	9.9%
第29計算期間	2024年 9月21日～2025年 3月21日	4.7%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第10特定期間	2015年 3月21日～2015年 9月24日	21.6%
第11特定期間	2015年 9月25日～2016年 3月22日	7.0%
第12特定期間	2016年 3月23日～2016年 9月20日	10.1%
第13特定期間	2016年 9月21日～2017年 3月21日	24.6%
第14特定期間	2017年 3月22日～2017年 9月20日	2.1%
第15特定期間	2017年 9月21日～2018年 3月20日	16.7%
第16特定期間	2018年 3月21日～2018年 9月20日	4.9%
第17特定期間	2018年 9月21日～2019年 3月20日	18.9%
第18特定期間	2019年 3月21日～2019年 9月20日	2.2%
第19特定期間	2019年 9月21日～2020年 3月23日	38.0%
第20特定期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	13.4%
第21特定期間	2020年 9月24日～2021年 3月22日	7.4%
第22特定期間	2021年 3月23日～2021年 9月21日	17.5%
第23特定期間	2021年 9月22日～2022年 3月22日	29.9%
第24特定期間	2022年 3月23日～2022年 9月20日	21.6%
第25特定期間	2022年 9月21日～2023年 3月20日	8.3%
第26特定期間	2023年 3月21日～2023年 9月20日	23.7%
第27特定期間	2023年 9月21日～2024年 3月21日	6.1%
第28特定期間	2024年 3月22日～2024年 9月20日	0.7%
第29特定期間	2024年 9月21日～2025年 3月21日	11.3%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第10計算期間	2015年 3月21日～2015年 9月24日	23.5%
第11計算期間	2015年 9月25日～2016年 3月22日	7.7%
第12計算期間	2016年 3月23日～2016年 9月20日	10.2%
第13計算期間	2016年 9月21日～2017年 3月21日	25.2%
第14計算期間	2017年 3月22日～2017年 9月20日	2.3%
第15計算期間	2017年 9月21日～2018年 3月20日	17.4%
第16計算期間	2018年 3月21日～2018年 9月20日	5.2%
第17計算期間	2018年 9月21日～2019年 3月20日	19.3%
第18計算期間	2019年 3月21日～2019年 9月20日	2.2%
第19計算期間	2019年 9月21日～2020年 3月23日	39.8%
第20計算期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	13.3%
第21計算期間	2020年 9月24日～2021年 3月22日	7.5%
第22計算期間	2021年 3月23日～2021年 9月21日	17.5%
第23計算期間	2021年 9月22日～2022年 3月22日	30.2%

第24計算期間	2022年 3月23日～2022年 9月20日	20.9%
第25計算期間	2022年 9月21日～2023年 3月20日	8.4%
第26計算期間	2023年 3月21日～2023年 9月20日	23.7%
第27計算期間	2023年 9月21日～2024年 3月21日	6.2%
第28計算期間	2024年 3月22日～2024年 9月20日	0.8%
第29計算期間	2024年 9月21日～2025年 3月21日	11.4%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

#### 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第8特定期間	2015年 3月21日～2015年 9月24日	17.5%
第9特定期間	2015年 9月25日～2016年 3月22日	3.6%
第10特定期間	2016年 3月23日～2016年 9月20日	0.4%
第11特定期間	2016年 9月21日～2017年 3月21日	17.3%
第12特定期間	2017年 3月22日～2017年 9月20日	4.2%
第13特定期間	2017年 9月21日～2018年 3月20日	14.7%
第14特定期間	2018年 3月21日～2018年 9月20日	0.9%
第15特定期間	2018年 9月21日～2019年 3月20日	12.9%
第16特定期間	2019年 3月21日～2019年 9月20日	4.0%
第17特定期間	2019年 9月21日～2020年 3月23日	36.0%
第18特定期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	26.9%
第19特定期間	2020年 9月24日～2021年 3月22日	17.0%
第20特定期間	2021年 3月23日～2021年 9月21日	14.3%
第21特定期間	2021年 9月22日～2022年 3月22日	22.8%
第22特定期間	2022年 3月23日～2022年 9月20日	16.7%
第23特定期間	2022年 9月21日～2023年 3月20日	8.3%
第24特定期間	2023年 3月21日～2023年 9月20日	18.0%
第25特定期間	2023年 9月21日～2024年 3月21日	10.3%
第26特定期間	2024年 3月22日～2024年 9月20日	5.6%
第27特定期間	2024年 9月21日～2025年 3月21日	9.0%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出してあります。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

#### 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第8計算期間	2015年 3月21日～2015年 9月24日	18.6%
第9計算期間	2015年 9月25日～2016年 3月22日	3.5%
第10計算期間	2016年 3月23日～2016年 9月20日	0.3%
第11計算期間	2016年 9月21日～2017年 3月21日	17.9%
第12計算期間	2017年 3月22日～2017年 9月20日	4.3%
第13計算期間	2017年 9月21日～2018年 3月20日	15.2%

第14計算期間	2018年 3月21日～2018年 9月20日	1.1%
第15計算期間	2018年 9月21日～2019年 3月20日	13.3%
第16計算期間	2019年 3月21日～2019年 9月20日	4.1%
第17計算期間	2019年 9月21日～2020年 3月23日	37.4%
第18計算期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	26.9%
第19計算期間	2020年 9月24日～2021年 3月22日	17.2%
第20計算期間	2021年 3月23日～2021年 9月21日	14.3%
第21計算期間	2021年 9月22日～2022年 3月22日	23.0%
第22計算期間	2022年 3月23日～2022年 9月20日	16.8%
第23計算期間	2022年 9月21日～2023年 3月20日	8.4%
第24計算期間	2023年 3月21日～2023年 9月20日	18.1%
第25計算期間	2023年 9月21日～2024年 3月21日	10.4%
第26計算期間	2024年 3月22日～2024年 9月20日	5.6%
第27計算期間	2024年 9月21日～2025年 3月21日	9.0%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

#### （４）設定及び解約の実績

##### 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（円コース）毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第10特定期間	2015年 3月21日～2015年 9月24日	76,798,786	722,033,782	2,497,951,974
第11特定期間	2015年 9月25日～2016年 3月22日	224,178,141	419,993,436	2,302,136,679
第12特定期間	2016年 3月23日～2016年 9月20日	579,269,071	467,173,123	2,414,232,627
第13特定期間	2016年 9月21日～2017年 3月21日	1,199,634,166	560,400,799	3,053,465,994
第14特定期間	2017年 3月22日～2017年 9月20日	167,175,460	724,361,505	2,496,279,949
第15特定期間	2017年 9月21日～2018年 3月20日	63,550,499	567,397,338	1,992,433,110
第16特定期間	2018年 3月21日～2018年 9月20日	27,626,109	267,488,924	1,752,570,295
第17特定期間	2018年 9月21日～2019年 3月20日	86,589,202	221,292,067	1,617,867,430
第18特定期間	2019年 3月21日～2019年 9月20日	1,003,260,834	287,806,829	2,333,321,435
第19特定期間	2019年 9月21日～2020年 3月23日	1,128,183,903	322,722,704	3,138,782,634
第20特定期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	156,369,223	316,953,958	2,978,197,899
第21特定期間	2020年 9月24日～2021年 3月22日	111,022,526	995,036,890	2,094,183,535
第22特定期間	2021年 3月23日～2021年 9月21日	28,798,090	432,097,640	1,690,883,985
第23特定期間	2021年 9月22日～2022年 3月22日	47,560,850	124,550,395	1,613,894,440
第24特定期間	2022年 3月23日～2022年 9月20日	238,023,953	157,437,267	1,694,481,126
第25特定期間	2022年 9月21日～2023年 3月20日	90,951,145	188,605,322	1,596,826,949
第26特定期間	2023年 3月21日～2023年 9月20日	13,684,259	132,196,449	1,478,314,759
第27特定期間	2023年 9月21日～2024年 3月21日	11,130,384	225,721,903	1,263,723,240
第28特定期間	2024年 3月22日～2024年 9月20日	15,970,980	133,053,488	1,146,640,732
第29特定期間	2024年 9月21日～2025年 3月21日	57,813,200	205,846,902	998,607,030

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

##### 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（円コース）年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第10計算期間	2015年 3月21日～2015年 9月24日	116,132,923	459,815,113	1,620,394,162
第11計算期間	2015年 9月25日～2016年 3月22日	99,001,926	171,362,715	1,548,033,373
第12計算期間	2016年 3月23日～2016年 9月20日	195,008,085	145,183,824	1,597,857,634
第13計算期間	2016年 9月21日～2017年 3月21日	790,631,941	167,651,845	2,220,837,730
第14計算期間	2017年 3月22日～2017年 9月20日	122,702,632	460,530,719	1,883,009,643
第15計算期間	2017年 9月21日～2018年 3月20日	59,656,975	258,720,882	1,683,945,736
第16計算期間	2018年 3月21日～2018年 9月20日	42,593,629	222,224,866	1,504,314,499
第17計算期間	2018年 9月21日～2019年 3月20日	89,491,241	244,886,367	1,348,919,373
第18計算期間	2019年 3月21日～2019年 9月20日	1,043,934,696	389,634,410	2,003,219,659
第19計算期間	2019年 9月21日～2020年 3月23日	1,303,893,735	552,987,597	2,754,125,797
第20計算期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	254,628,496	339,761,466	2,668,992,827
第21計算期間	2020年 9月24日～2021年 3月22日	58,732,182	602,153,743	2,125,571,266
第22計算期間	2021年 3月23日～2021年 9月21日	27,972,621	467,276,858	1,686,267,029
第23計算期間	2021年 9月22日～2022年 3月22日	79,747,363	316,771,062	1,449,243,330
第24計算期間	2022年 3月23日～2022年 9月20日	689,909,384	160,066,363	1,979,086,351
第25計算期間	2022年 9月21日～2023年 3月20日	960,071,985	494,961,157	2,444,197,179
第26計算期間	2023年 3月21日～2023年 9月20日	23,691,492	1,173,084,888	1,294,803,783
第27計算期間	2023年 9月21日～2024年 3月21日	9,627,571	331,113,088	973,318,266
第28計算期間	2024年 3月22日～2024年 9月20日	18,054,282	289,617,145	701,755,403
第29計算期間	2024年 9月21日～2025年 3月21日	61,951,772	79,992,812	683,714,363

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

#### 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（米ドルコース）毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第10特定期間	2015年 3月21日～2015年 9月24日	23,953,464,644	206,927,465,356	655,829,792,137
第11特定期間	2015年 9月25日～2016年 3月22日	23,760,416,277	124,949,588,026	554,640,620,388
第12特定期間	2016年 3月23日～2016年 9月20日	13,227,275,088	83,174,972,982	484,692,922,494
第13特定期間	2016年 9月21日～2017年 3月21日	9,705,478,903	100,052,730,241	394,345,671,156
第14特定期間	2017年 3月22日～2017年 9月20日	4,005,878,112	101,849,235,607	296,502,313,661
第15特定期間	2017年 9月21日～2018年 3月20日	2,145,521,962	78,147,142,109	220,500,693,514
第16特定期間	2018年 3月21日～2018年 9月20日	1,750,744,452	46,534,967,242	175,716,470,724
第17特定期間	2018年 9月21日～2019年 3月20日	1,462,413,059	29,711,857,810	147,467,025,973
第18特定期間	2019年 3月21日～2019年 9月20日	5,159,919,361	18,336,093,047	134,290,852,287
第19特定期間	2019年 9月21日～2020年 3月23日	3,250,138,085	19,577,361,588	117,963,628,784
第20特定期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	885,915,290	11,216,983,914	107,632,560,160
第21特定期間	2020年 9月24日～2021年 3月22日	555,054,679	13,468,668,146	94,718,946,693
第22特定期間	2021年 3月23日～2021年 9月21日	401,514,982	10,102,509,911	85,017,951,764
第23特定期間	2021年 9月22日～2022年 3月22日	635,471,800	6,785,102,553	78,868,321,011
第24特定期間	2022年 3月23日～2022年 9月20日	1,582,825,725	6,042,333,092	74,408,813,644
第25特定期間	2022年 9月21日～2023年 3月20日	509,030,098	3,996,602,227	70,921,241,515
第26特定期間	2023年 3月21日～2023年 9月20日	293,272,563	4,288,904,959	66,925,609,119
第27特定期間	2023年 9月21日～2024年 3月21日	325,152,687	5,159,365,714	62,091,396,092

第28特定期間	2024年 3月22日～2024年 9月20日	309,161,210	3,437,992,210	58,962,565,092
第29特定期間	2024年 9月21日～2025年 3月21日	688,451,481	2,816,511,976	56,834,504,597

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

#### 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（米ドルコース）年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第10計算期間	2015年 3月21日～2015年 9月24日	1,277,415,074	12,962,759,736	26,815,240,402
第11計算期間	2015年 9月25日～2016年 3月22日	988,810,589	5,686,230,984	22,117,820,007
第12計算期間	2016年 3月23日～2016年 9月20日	783,468,267	3,349,816,614	19,551,471,660
第13計算期間	2016年 9月21日～2017年 3月21日	1,069,996,270	3,127,852,158	17,493,615,772
第14計算期間	2017年 3月22日～2017年 9月20日	488,913,707	3,706,286,453	14,276,243,026
第15計算期間	2017年 9月21日～2018年 3月20日	441,955,518	3,216,130,240	11,502,068,304
第16計算期間	2018年 3月21日～2018年 9月20日	290,336,709	2,181,817,808	9,610,587,205
第17計算期間	2018年 9月21日～2019年 3月20日	229,338,495	1,791,392,278	8,048,533,422
第18計算期間	2019年 3月21日～2019年 9月20日	1,737,551,708	1,189,305,868	8,596,779,262
第19計算期間	2019年 9月21日～2020年 3月23日	1,451,676,315	1,618,649,253	8,429,806,324
第20計算期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	195,819,133	1,471,770,599	7,153,854,858
第21計算期間	2020年 9月24日～2021年 3月22日	108,126,816	1,279,595,805	5,982,385,869
第22計算期間	2021年 3月23日～2021年 9月21日	115,976,035	844,713,060	5,253,648,844
第23計算期間	2021年 9月22日～2022年 3月22日	184,923,555	468,931,643	4,969,640,756
第24計算期間	2022年 3月23日～2022年 9月20日	2,969,344,829	2,058,262,460	5,880,723,125
第25計算期間	2022年 9月21日～2023年 3月20日	442,134,164	953,878,034	5,368,979,255
第26計算期間	2023年 3月21日～2023年 9月20日	107,227,154	920,969,573	4,555,236,836
第27計算期間	2023年 9月21日～2024年 3月21日	38,921,221	648,577,792	3,945,580,265
第28計算期間	2024年 3月22日～2024年 9月20日	40,237,912	335,597,259	3,650,220,918
第29計算期間	2024年 9月21日～2025年 3月21日	220,372,775	246,012,026	3,624,581,667

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

#### 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（豪ドルコース）毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第10特定期間	2015年 3月21日～2015年 9月24日	599,168,572	6,470,101,267	23,771,109,460
第11特定期間	2015年 9月25日～2016年 3月22日	844,509,367	3,404,182,243	21,211,436,584
第12特定期間	2016年 3月23日～2016年 9月20日	861,725,404	3,639,061,461	18,434,100,527
第13特定期間	2016年 9月21日～2017年 3月21日	2,064,252,565	3,121,170,817	17,377,182,275
第14特定期間	2017年 3月22日～2017年 9月20日	358,720,574	3,931,616,566	13,804,286,283
第15特定期間	2017年 9月21日～2018年 3月20日	157,139,506	3,439,640,221	10,521,785,568
第16特定期間	2018年 3月21日～2018年 9月20日	135,657,788	1,974,513,427	8,682,929,929
第17特定期間	2018年 9月21日～2019年 3月20日	118,003,465	1,096,673,960	7,704,259,434
第18特定期間	2019年 3月21日～2019年 9月20日	36,688,253	1,077,765,985	6,663,181,702
第19特定期間	2019年 9月21日～2020年 3月23日	44,406,482	836,058,462	5,871,529,722
第20特定期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	36,073,665	611,349,374	5,296,254,013
第21特定期間	2020年 9月24日～2021年 3月22日	29,947,916	710,450,113	4,615,751,816
第22特定期間	2021年 3月23日～2021年 9月21日	17,834,164	407,708,910	4,225,877,070

第23特定期間	2021年 9月22日～2022年 3月22日	30,430,919	427,118,299	3,829,189,690
第24特定期間	2022年 3月23日～2022年 9月20日	105,950,069	365,695,948	3,569,443,811
第25特定期間	2022年 9月21日～2023年 3月20日	11,235,788	182,290,116	3,398,389,483
第26特定期間	2023年 3月21日～2023年 9月20日	10,408,489	141,485,521	3,267,312,451
第27特定期間	2023年 9月21日～2024年 3月21日	10,166,089	182,893,879	3,094,584,661
第28特定期間	2024年 3月22日～2024年 9月20日	8,053,163	234,371,529	2,868,266,295
第29特定期間	2024年 9月21日～2025年 3月21日	6,432,047	206,707,158	2,667,991,184

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

#### 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（豪ドルコース）年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第10計算期間	2015年 3月21日～2015年 9月24日	30,304,797	393,235,958	970,858,150
第11計算期間	2015年 9月25日～2016年 3月22日	22,331,113	149,094,080	844,095,183
第12計算期間	2016年 3月23日～2016年 9月20日	17,343,527	113,507,455	747,931,255
第13計算期間	2016年 9月21日～2017年 3月21日	198,575,014	127,936,817	818,569,452
第14計算期間	2017年 3月22日～2017年 9月20日	16,328,646	107,138,145	727,759,953
第15計算期間	2017年 9月21日～2018年 3月20日	5,258,572	138,532,337	594,486,188
第16計算期間	2018年 3月21日～2018年 9月20日	4,149,796	98,953,725	499,682,259
第17計算期間	2018年 9月21日～2019年 3月20日	3,871,234	52,550,503	451,002,990
第18計算期間	2019年 3月21日～2019年 9月20日	137,461,486	91,095,324	497,369,152
第19計算期間	2019年 9月21日～2020年 3月23日	60,616,495	51,690,290	506,295,357
第20計算期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	2,203,646	27,674,746	480,824,257
第21計算期間	2020年 9月24日～2021年 3月22日	1,633,560	77,854,693	404,603,124
第22計算期間	2021年 3月23日～2021年 9月21日	23,920,436	20,461,164	408,062,396
第23計算期間	2021年 9月22日～2022年 3月22日	45,117,369	16,429,553	436,750,212
第24計算期間	2022年 3月23日～2022年 9月20日	75,897,283	103,449,979	409,197,516
第25計算期間	2022年 9月21日～2023年 3月20日	4,279,329	97,677,816	315,799,029
第26計算期間	2023年 3月21日～2023年 9月20日	535,454	37,294,942	279,039,541
第27計算期間	2023年 9月21日～2024年 3月21日	387,819	26,407,108	253,020,252
第28計算期間	2024年 3月22日～2024年 9月20日	9,437,785	18,170,132	244,287,905
第29計算期間	2024年 9月21日～2025年 3月21日	199,248	18,788,095	225,699,058

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

#### 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第10特定期間	2015年 3月21日～2015年 9月24日	1,606,833,958	21,411,667,657	88,570,240,212
第11特定期間	2015年 9月25日～2016年 3月22日	1,446,169,323	11,676,037,820	78,340,371,715
第12特定期間	2016年 3月23日～2016年 9月20日	3,968,213,093	12,565,575,141	69,743,009,667
第13特定期間	2016年 9月21日～2017年 3月21日	18,792,820,229	11,295,456,479	77,240,373,417
第14特定期間	2017年 3月22日～2017年 9月20日	4,099,882,197	11,624,471,671	69,715,783,943
第15特定期間	2017年 9月21日～2018年 3月20日	1,556,340,336	11,204,028,276	60,068,096,003
第16特定期間	2018年 3月21日～2018年 9月20日	1,116,341,325	11,727,228,613	49,457,208,715
第17特定期間	2018年 9月21日～2019年 3月20日	478,688,007	6,101,248,894	43,834,647,828

第18特定期間	2019年 3月21日～2019年 9月20日	2,021,294,086	4,508,020,810	41,347,921,104
第19特定期間	2019年 9月21日～2020年 3月23日	1,396,471,588	5,211,309,106	37,533,083,586
第20特定期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	493,786,494	4,308,697,875	33,718,172,205
第21特定期間	2020年 9月24日～2021年 3月22日	116,714,170	5,236,519,554	28,598,366,821
第22特定期間	2021年 3月23日～2021年 9月21日	94,155,394	2,945,341,686	25,747,180,529
第23特定期間	2021年 9月22日～2022年 3月22日	83,093,689	2,650,152,083	23,180,122,135
第24特定期間	2022年 3月23日～2022年 9月20日	241,824,685	2,784,407,790	20,637,539,030
第25特定期間	2022年 9月21日～2023年 3月20日	60,211,491	1,281,300,018	19,416,450,503
第26特定期間	2023年 3月21日～2023年 9月20日	38,582,461	1,379,616,175	18,075,416,789
第27特定期間	2023年 9月21日～2024年 3月21日	33,674,752	1,690,927,281	16,418,164,260
第28特定期間	2024年 3月22日～2024年 9月20日	30,887,654	1,346,630,504	15,102,421,410
第29特定期間	2024年 9月21日～2025年 3月21日	25,709,423	1,156,468,903	13,971,661,930

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

#### 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第10計算期間	2015年 3月21日～2015年 9月24日	101,874,534	364,708,860	1,372,138,032
第11計算期間	2015年 9月25日～2016年 3月22日	69,702,325	130,998,079	1,310,842,278
第12計算期間	2016年 3月23日～2016年 9月20日	169,647,684	211,590,888	1,268,899,074
第13計算期間	2016年 9月21日～2017年 3月21日	851,668,466	206,176,875	1,914,390,665
第14計算期間	2017年 3月22日～2017年 9月20日	104,825,713	523,607,139	1,495,609,239
第15計算期間	2017年 9月21日～2018年 3月20日	5,760,728	234,616,767	1,266,753,200
第16計算期間	2018年 3月21日～2018年 9月20日	9,812,326	233,564,335	1,043,001,191
第17計算期間	2018年 9月21日～2019年 3月20日	3,280,871	184,348,985	861,933,077
第18計算期間	2019年 3月21日～2019年 9月20日	7,948,901	181,083,766	688,798,212
第19計算期間	2019年 9月21日～2020年 3月23日	10,007,675	80,162,497	618,643,390
第20計算期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	3,838,476	141,176,518	481,305,348
第21計算期間	2020年 9月24日～2021年 3月22日	3,454,937	45,413,017	439,347,268
第22計算期間	2021年 3月23日～2021年 9月21日	1,707,858	69,781,899	371,273,227
第23計算期間	2021年 9月22日～2022年 3月22日	2,708,520	40,064,092	333,917,655
第24計算期間	2022年 3月23日～2022年 9月20日	122,188,760	67,592,194	388,514,221
第25計算期間	2022年 9月21日～2023年 3月20日	850,758	60,055,835	329,309,144
第26計算期間	2023年 3月21日～2023年 9月20日	1,476,970	101,172,763	229,613,351
第27計算期間	2023年 9月21日～2024年 3月21日	558,868	3,811,645	226,360,574
第28計算期間	2024年 3月22日～2024年 9月20日	715,319	22,276,369	204,799,524
第29計算期間	2024年 9月21日～2025年 3月21日	284,331	36,730,540	168,353,315

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

#### 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第8特定期間	2015年 3月21日～2015年 9月24日	407,023,709	5,589,936,939	21,491,140,918
第9特定期間	2015年 9月25日～2016年 3月22日	864,867,381	2,769,925,142	19,586,083,157
第10特定期間	2016年 3月23日～2016年 9月20日	706,793,241	3,184,738,162	17,108,138,236

第11特定期間	2016年 9月21日～2017年 3月21日	1,581,185,663	3,394,040,357	15,295,283,542
第12特定期間	2017年 3月22日～2017年 9月20日	778,979,539	3,027,138,616	13,047,124,465
第13特定期間	2017年 9月21日～2018年 3月20日	747,045,330	2,506,854,948	11,287,314,847
第14特定期間	2018年 3月21日～2018年 9月20日	205,234,612	2,854,837,106	8,637,712,353
第15特定期間	2018年 9月21日～2019年 3月20日	117,629,519	1,410,533,057	7,344,808,815
第16特定期間	2019年 3月21日～2019年 9月20日	1,346,274,258	845,968,063	7,845,115,010
第17特定期間	2019年 9月21日～2020年 3月23日	452,997,844	1,125,847,316	7,172,265,538
第18特定期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	75,523,955	802,978,739	6,444,810,754
第19特定期間	2020年 9月24日～2021年 3月22日	35,219,302	1,287,449,945	5,192,580,111
第20特定期間	2021年 3月23日～2021年 9月21日	26,094,647	488,230,994	4,730,443,764
第21特定期間	2021年 9月22日～2022年 3月22日	22,175,939	588,268,003	4,164,351,700
第22特定期間	2022年 3月23日～2022年 9月20日	98,534,552	254,286,494	4,008,599,758
第23特定期間	2022年 9月21日～2023年 3月20日	12,105,901	300,077,007	3,720,628,652
第24特定期間	2023年 3月21日～2023年 9月20日	12,294,760	321,154,664	3,411,768,748
第25特定期間	2023年 9月21日～2024年 3月21日	32,874,113	187,496,304	3,257,146,557
第26特定期間	2024年 3月22日～2024年 9月20日	15,158,824	379,248,399	2,893,056,982
第27特定期間	2024年 9月21日～2025年 3月21日	6,595,418	284,122,282	2,615,530,118

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

#### 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第8計算期間	2015年 3月21日～2015年 9月24日	28,410,952	656,233,944	1,901,998,043
第9計算期間	2015年 9月25日～2016年 3月22日	24,406,522	386,592,994	1,539,811,571
第10計算期間	2016年 3月23日～2016年 9月20日	12,167,916	258,523,324	1,293,456,163
第11計算期間	2016年 9月21日～2017年 3月21日	28,098,126	287,482,706	1,034,071,583
第12計算期間	2017年 3月22日～2017年 9月20日	41,911,253	288,501,316	787,481,520
第13計算期間	2017年 9月21日～2018年 3月20日	5,755,037	180,115,151	613,121,406
第14計算期間	2018年 3月21日～2018年 9月20日	4,088,845	104,478,441	512,731,810
第15計算期間	2018年 9月21日～2019年 3月20日	13,366,927	52,431,794	473,666,943
第16計算期間	2019年 3月21日～2019年 9月20日	65,371,636	58,720,362	480,318,217
第17計算期間	2019年 9月21日～2020年 3月23日	24,201,393	114,615,769	389,903,841
第18計算期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	4,603,604	61,755,465	332,751,980
第19計算期間	2020年 9月24日～2021年 3月22日	2,594,134	46,161,617	289,184,497
第20計算期間	2021年 3月23日～2021年 9月21日	18,169,313	23,560,034	283,793,776
第21計算期間	2021年 9月22日～2022年 3月22日	1,313,854	34,807,244	250,300,386
第22計算期間	2022年 3月23日～2022年 9月20日	15,205,059	47,306,412	218,199,033
第23計算期間	2022年 9月21日～2023年 3月20日	2,478,569	9,707,322	210,970,280
第24計算期間	2023年 3月21日～2023年 9月20日	1,941,271	26,781,179	186,130,372
第25計算期間	2023年 9月21日～2024年 3月21日	55,747,493	13,977,518	227,900,347
第26計算期間	2024年 3月22日～2024年 9月20日	45,892,331	10,640,671	263,152,007
第27計算期間	2024年 9月21日～2025年 3月21日	190,204	84,293,702	179,048,509

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

参考情報

&lt; 更新後 &gt;

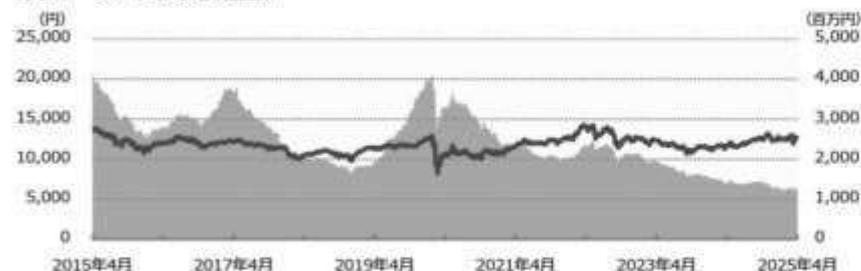


## 運用実績 (2025年4月30日現在)

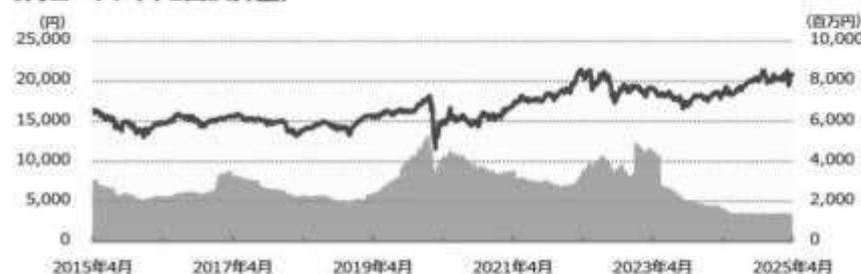
### ■ 基準価額・純資産の推移 (日次)

— 基準価額（分配後、1万口あたり）（左軸） — 純資産総額（右軸）

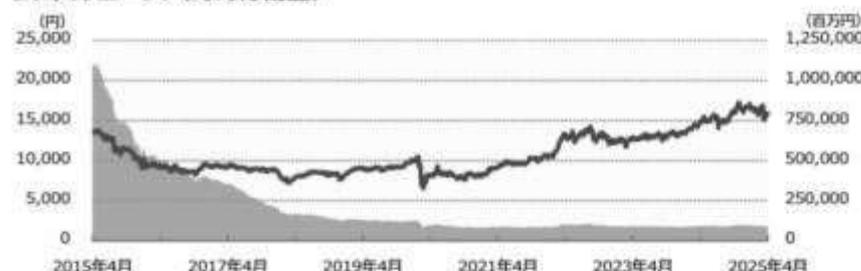
#### ■円コース（毎月分配型）



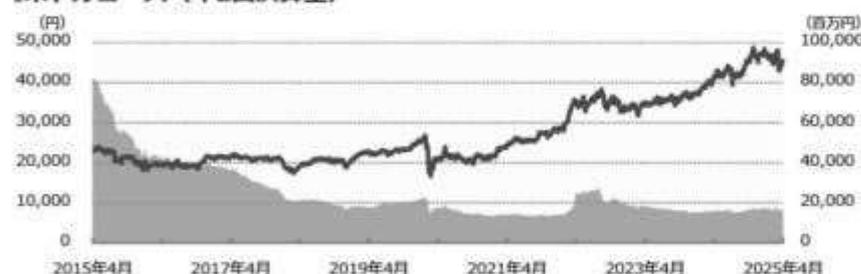
#### ■円コース（年2回決算型）



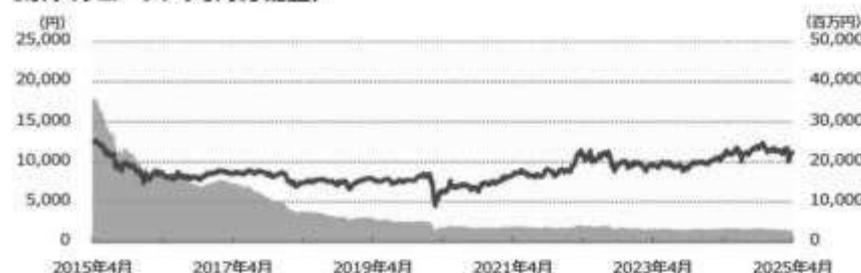
#### ■米ドルコース（毎月分配型）



#### ■米ドルコース（年2回決算型）



#### ■豪ドルコース（毎月分配型）



### ■ 分配の推移

(1万口あたり、課税前)

#### ■円コース（毎月分配型）

2025年4月	30 円
2025年3月	30 円
2025年2月	30 円
2025年1月	30 円
2024年12月	30 円
直近1年間累計	360 円
設定来累計	6,100 円

#### ■円コース（年2回決算型）

2025年3月	10 円
2024年9月	10 円
2024年3月	10 円
2023年9月	10 円
2023年3月	10 円
設定来累計	290 円

#### ■米ドルコース（毎月分配型）

2025年4月	30 円
2025年3月	30 円
2025年2月	30 円
2025年1月	30 円
2024年12月	30 円
直近1年間累計	360 円
設定来累計	12,470 円

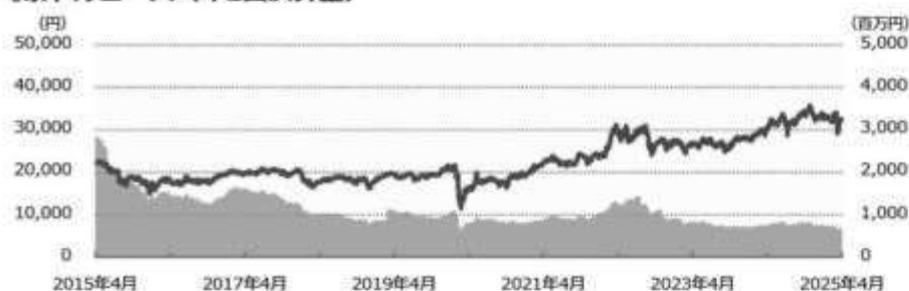
#### ■米ドルコース（年2回決算型）

2025年3月	10 円
2024年9月	10 円
2024年3月	10 円
2023年9月	10 円
2023年3月	10 円
設定来累計	280 円

#### ■豪ドルコース（毎月分配型）

2025年4月	20 円
2025年3月	20 円
2025年2月	20 円
2025年1月	20 円
2024年12月	20 円
直近1年間累計	240 円
設定来累計	11,700 円

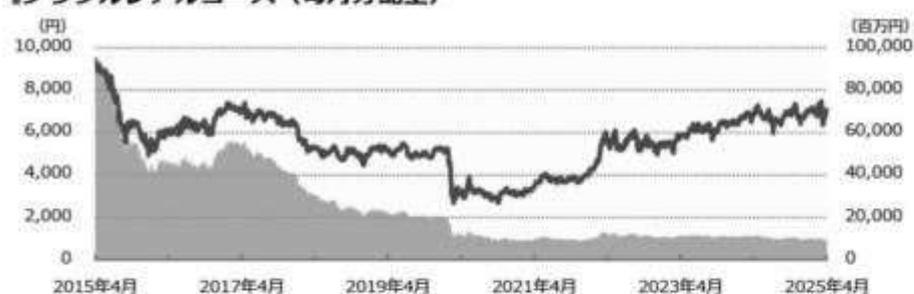
## ■豪ドルコース（年2回決算型）



## ■豪ドルコース（年2回決算型）

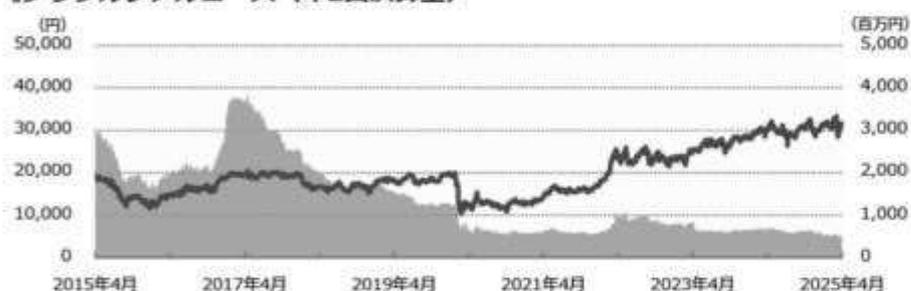
2025年3月	10 円
2024年9月	10 円
2024年3月	10 円
2023年9月	10 円
2023年3月	10 円
設定来累計	290 円

## ■ブラジルリアルコース（毎月分配型）

■ブラジルリアルコース  
（毎月分配型）

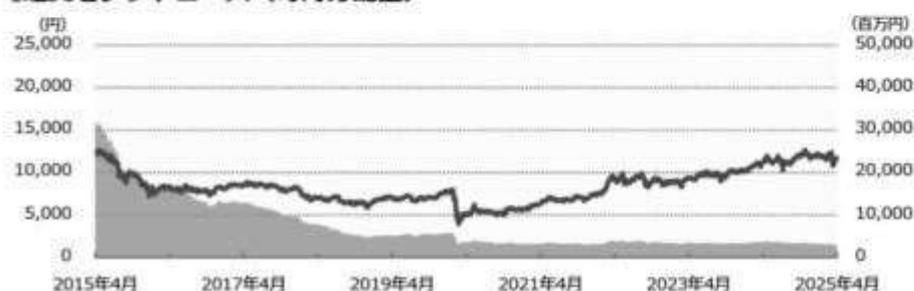
2025年4月	10 円
2025年3月	10 円
2025年2月	10 円
2025年1月	10 円
2024年12月	10 円
直近1年間累計	120 円
設定来累計	11,450 円

## ■ブラジルリアルコース（年2回決算型）

■ブラジルリアルコース  
（年2回決算型）

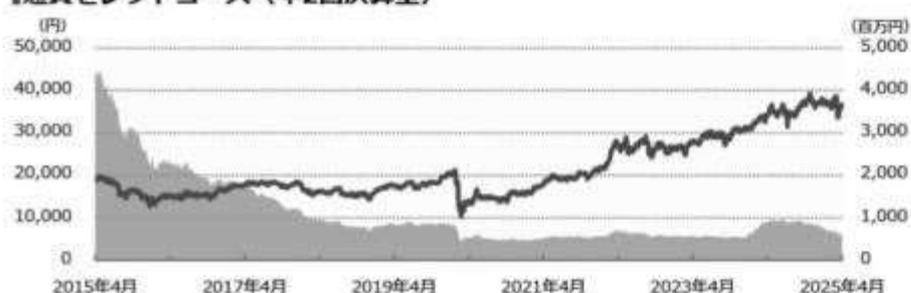
2025年3月	10 円
2024年9月	10 円
2024年3月	10 円
2023年9月	10 円
2023年3月	10 円
設定来累計	290 円

## ■通貨セレクトコース（毎月分配型）

■通貨セレクトコース  
（毎月分配型）

2025年4月	20 円
2025年3月	20 円
2025年2月	20 円
2025年1月	20 円
2024年12月	20 円
直近1年間累計	240 円
設定来累計	11,130 円

## ■通貨セレクトコース（年2回決算型）

■通貨セレクトコース  
（年2回決算型）

2025年3月	10 円
2024年9月	10 円
2024年3月	10 円
2023年9月	10 円
2023年3月	10 円
設定来累計	270 円

## ■ 主要な資産の状況

実質的な銘柄別投資比率（上位）

### ■ 毎月分配型

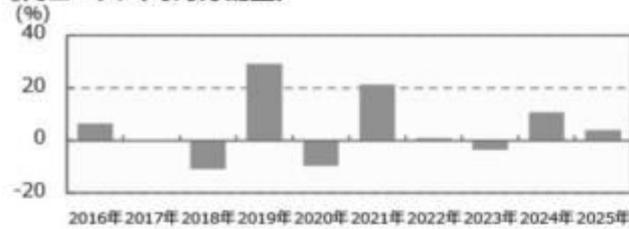
順位	銘柄	業種	投資比率（％）				
			円 コース	米ドル コース	豪ドル コース	ブラジル レアルコース	通貨セレクト コース
1	バンシ	建設・土木	8.8	8.8	8.8	8.9	8.9
2	ナショナル・グリッド	総合公益事業	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5
3	エンブリッジ	石油・ガス・消耗燃料	7.4	7.4	7.4	7.4	7.4
4	エクセロン	電力	6.7	6.7	6.8	6.8	6.8
5	ウィリアムズ・カンパニーズ	石油・ガス・消耗燃料	6.7	6.7	6.7	6.8	6.8
6	エンタープライズ・プロダクツ・パートナーズ	石油・ガス・消耗燃料	5.9	5.9	5.9	6.0	6.0
7	コンソリデーテッド・エジソン	総合公益事業	4.4	4.4	4.5	4.5	4.5
8	ワンオーケー	石油・ガス・消耗燃料	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1
9	ベンピナ・パイプライン	石油・ガス・消耗燃料	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6
10	キンダー・モルガン	石油・ガス・消耗燃料	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0

### ■ 年2回決算型

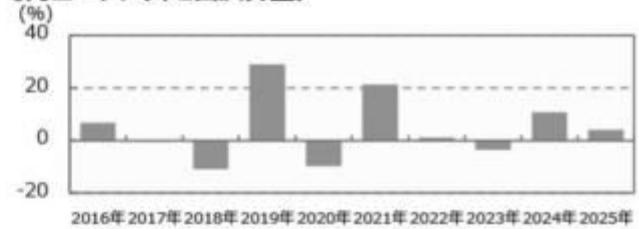
順位	銘柄	業種	投資比率（％）				
			円 コース	米ドル コース	豪ドル コース	ブラジル レアルコース	通貨セレクト コース
1	バンシ	建設・土木	8.8	8.8	8.8	8.8	8.8
2	ナショナル・グリッド	総合公益事業	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5
3	エンブリッジ	石油・ガス・消耗燃料	7.4	7.4	7.4	7.4	7.4
4	エクセロン	電力	6.7	6.8	6.7	6.7	6.7
5	ウィリアムズ・カンパニーズ	石油・ガス・消耗燃料	6.7	6.7	6.7	6.7	6.7
6	エンタープライズ・プロダクツ・パートナーズ	石油・ガス・消耗燃料	5.9	6.0	5.9	5.9	5.9
7	コンソリデーテッド・エジソン	総合公益事業	4.4	4.5	4.4	4.4	4.5
8	ワンオーケー	石油・ガス・消耗燃料	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1
9	ベンピナ・パイプライン	石油・ガス・消耗燃料	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6
10	キンダー・モルガン	石油・ガス・消耗燃料	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0

## 年間収益率の推移（暦年ベース）

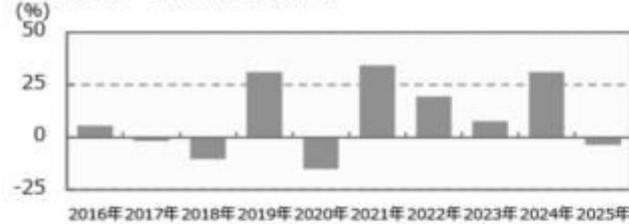
### 円コース（毎月分配型）



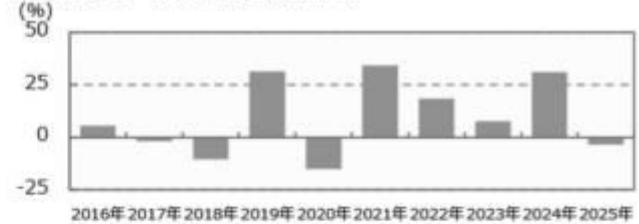
### 円コース（年2回決算型）



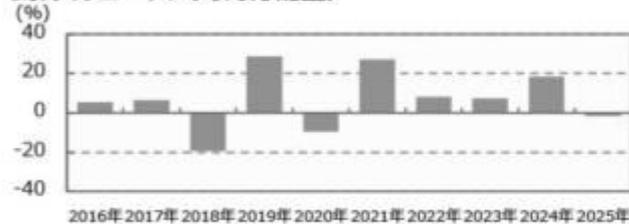
### 米ドルコース（毎月分配型）



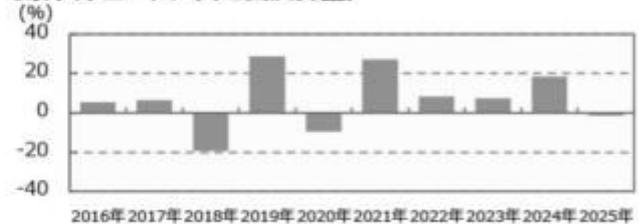
### 米ドルコース（年2回決算型）



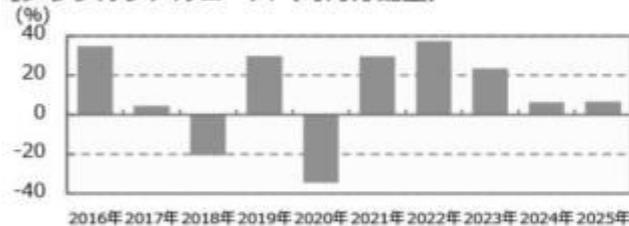
### 豪ドルコース（毎月分配型）



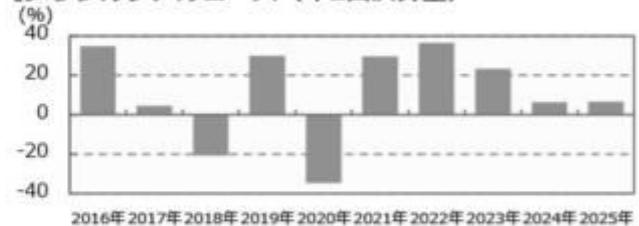
### 豪ドルコース（年2回決算型）



### ブラジルリアルコース（毎月分配型）



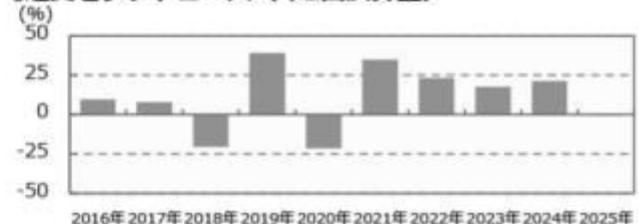
### ブラジルリアルコース（年2回決算型）



### 通貨セレクトコース（毎月分配型）



### 通貨セレクトコース（年2回決算型）



- ・ファンドの年間収益率は税引前分配金を再投資して算出。
- ・ファンドにベンチマークはありません。
- ・2025年は年初から運用実績作成基準日までの収益率。

●ファンドの運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではありません。●ファンドの運用状況は、別途、委託会社ホームページで開示している場合があります。●グラフの縦軸の目盛りはファンドごとに異なる場合があります。

## 第3【ファンドの経理状況】

野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（円コース）毎月分配型  
 野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（米ドルコース）毎月分配型  
 野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（豪ドルコース）毎月分配型  
 野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型  
 野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）毎月分配型

(1)当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)(以下「財務諸表等規則」という。)ならびに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)(以下「投資信託財産計算規則」という。)に基づいて作成しております。なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

(2)当ファンドの計算期間は6ヶ月未満であるため、財務諸表は原則として6ヶ月毎に作成しております。

(3)当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当期(2024年9月21日から2025年3月21日まで)の財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人による監査を受けております。

野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（円コース）年2回決算型  
 野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（米ドルコース）年2回決算型  
 野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（豪ドルコース）年2回決算型  
 野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型

(1)当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)(以下「財務諸表等規則」という。)ならびに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)(以下「投資信託財産計算規則」という。)に基づいて作成しております。なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

(2)当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第29期計算期間(2024年9月21日から2025年3月21日まで)の財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人による監査を受けております。

野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）年2回決算型

(1)当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)(以下「財務諸表等規則」という。)ならびに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)(以下「投資信託財産計算規則」という。)に基づいて作成しております。なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

(2)当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第27期計算期間(2024年9月21日から2025年3月21日まで)の財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人による監査を受けております。

## 1 財務諸表

野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（円コース）毎月分配型

## (1) 貸借対照表

	前期 (2024年 9月20日現在)	当期 (2025年 3月21日現在)
(単位：円)		
<b>資産の部</b>		
流動資産		
コール・ローン	22,383,512	21,224,630
投資信託受益証券	1,401,792,644	1,267,419,238
親投資信託受益証券	1,003,937	1,005,413
未収利息	146	284
流動資産合計	1,425,180,239	1,289,649,565
資産合計	1,425,180,239	1,289,649,565
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払収益分配金	3,439,922	2,995,821
未払解約金	459,082	-
未払受託者報酬	36,915	30,586
未払委託者報酬	1,057,298	875,990
その他未払費用	3,944	3,265
流動負債合計	4,997,161	3,905,662
負債合計	4,997,161	3,905,662

	前期 (2024年 9月20日現在)	当期 (2025年 3月21日現在)
純資産の部		
元本等		
元本	1,146,640,732	998,607,030
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	273,542,346	287,136,873
（分配準備積立金）	284,055,778	246,755,348
元本等合計	1,420,183,078	1,285,743,903
純資産合計	1,420,183,078	1,285,743,903
負債純資産合計	1,425,180,239	1,289,649,565

## (2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	前期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	当期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
営業収益		
受取配当金	38,492,080	34,510,040
受取利息	11,889	36,550
有価証券売買等損益	73,177,619	43,550,665
営業収益合計	111,681,588	78,097,255
営業費用		
受託者報酬	216,723	201,517
委託者報酬	6,227,902	5,847,468
その他費用	23,224	21,802
営業費用合計	6,467,849	6,070,787
営業利益又は営業損失（ ）	105,213,739	72,026,468
経常利益又は経常損失（ ）	105,213,739	72,026,468
当期純利益又は当期純損失（ ）	105,213,739	72,026,468
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	677,156	1,029,814
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	209,757,438	273,542,346
剰余金増加額又は欠損金減少額	2,894,232	15,072,315
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	2,894,232	15,072,315
剰余金減少額又は欠損金増加額	22,379,530	55,792,173
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	22,379,530	55,792,173
分配金	21,266,377	18,741,897
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	273,542,346	287,136,873

## (3) 注記表

## (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。 金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当該財務諸表の特定期間は、2024年 9月21日から2025年 3月21日までとなっております。

## (重要な会計上の見積りに関する注記)

該当事項はありません。

## (貸借対照表に関する注記)

前期 2024年 9月20日現在	当期 2025年 3月21日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 1,146,640,732口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 998,607,030口
2. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.2386円 (10,000口当たり純資産額) (12,386円)	2. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.2875円 (10,000口当たり純資産額) (12,875円)

## (損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	当期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日																																																												
1. 分配金の計算過程 2024年 3月22日から2024年 4月22日まで	1. 分配金の計算過程 2024年 9月21日から2024年10月21日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>5,449,979円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>784,561,188円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>291,101,543円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>1,081,112,710円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>1,222,622,834口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F × 10,000</td><td>8,842円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>30円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F × H/10,000</td><td>3,667,868円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	5,449,979円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	784,561,188円	分配準備積立金額	D	291,101,543円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,081,112,710円	当ファンドの期末残存口数	F	1,222,622,834口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,842円	10,000口当たり分配金額	H	30円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	3,667,868円	<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>6,094,635円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>737,029,033円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>282,698,524円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>1,025,822,192円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>1,142,915,476口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F × 10,000</td><td>8,975円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>30円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F × H/10,000</td><td>3,428,746円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	6,094,635円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	737,029,033円	分配準備積立金額	D	282,698,524円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,025,822,192円	当ファンドの期末残存口数	F	1,142,915,476口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,975円	10,000口当たり分配金額	H	30円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	3,428,746円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	5,449,979円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	784,561,188円																																																											
分配準備積立金額	D	291,101,543円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,081,112,710円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	1,222,622,834口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,842円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	30円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	3,667,868円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	6,094,635円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	737,029,033円																																																											
分配準備積立金額	D	282,698,524円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,025,822,192円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	1,142,915,476口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,975円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	30円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	3,428,746円																																																											
2024年 4月23日から2024年 5月20日まで	2024年10月22日から2024年11月20日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>6,481,674円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>778,746,798円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>290,245,147円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>1,075,473,619円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>1,212,988,450口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F × 10,000</td><td>8,866円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>30円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F × H/10,000</td><td>3,638,965円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	6,481,674円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	778,746,798円	分配準備積立金額	D	290,245,147円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,075,473,619円	当ファンドの期末残存口数	F	1,212,988,450口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,866円	10,000口当たり分配金額	H	30円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	3,638,965円	<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>5,518,784円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>683,364,373円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>259,353,520円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>948,236,677円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>1,053,405,544口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F × 10,000</td><td>9,001円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>30円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F × H/10,000</td><td>3,160,216円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	5,518,784円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	683,364,373円	分配準備積立金額	D	259,353,520円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	948,236,677円	当ファンドの期末残存口数	F	1,053,405,544口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	9,001円	10,000口当たり分配金額	H	30円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	3,160,216円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	6,481,674円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	778,746,798円																																																											
分配準備積立金額	D	290,245,147円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,075,473,619円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	1,212,988,450口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,866円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	30円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	3,638,965円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	5,518,784円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	683,364,373円																																																											
分配準備積立金額	D	259,353,520円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	948,236,677円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	1,053,405,544口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	9,001円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	30円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	3,160,216円																																																											
2024年 5月21日から2024年 6月20日まで	2024年11月21日から2024年12月20日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>5,383,521円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>769,014,689円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>288,425,961円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>1,062,824,171円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>1,196,619,083口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F × 10,000</td><td>8,881円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>30円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F × H/10,000</td><td>3,589,857円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	5,383,521円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	769,014,689円	分配準備積立金額	D	288,425,961円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,062,824,171円	当ファンドの期末残存口数	F	1,196,619,083口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,881円	10,000口当たり分配金額	H	30円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	3,589,857円	<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>4,574,132円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>670,783,315円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>254,031,114円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>929,388,561円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>1,030,650,119口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F × 10,000</td><td>9,017円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>30円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F × H/10,000</td><td>3,091,950円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	4,574,132円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	670,783,315円	分配準備積立金額	D	254,031,114円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	929,388,561円	当ファンドの期末残存口数	F	1,030,650,119口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	9,017円	10,000口当たり分配金額	H	30円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	3,091,950円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	5,383,521円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	769,014,689円																																																											
分配準備積立金額	D	288,425,961円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,062,824,171円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	1,196,619,083口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,881円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	30円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	3,589,857円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	4,574,132円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	670,783,315円																																																											
分配準備積立金額	D	254,031,114円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	929,388,561円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	1,030,650,119口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	9,017円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	30円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	3,091,950円																																																											
2024年 6月21日から2024年 7月22日まで	2024年12月21日から2025年 1月20日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>6,167,311円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>744,825,317円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>280,118,035円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>1,031,110,663円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>1,157,725,838口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F × 10,000</td><td>8,906円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>30円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F × H/10,000</td><td>3,473,177円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	6,167,311円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	744,825,317円	分配準備積立金額	D	280,118,035円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,031,110,663円	当ファンドの期末残存口数	F	1,157,725,838口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,906円	10,000口当たり分配金額	H	30円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	3,473,177円	<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>5,523,497円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>671,898,593円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>253,595,750円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>931,017,840円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>1,029,727,305口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F × 10,000</td><td>9,041円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>30円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F × H/10,000</td><td>3,089,181円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	5,523,497円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	671,898,593円	分配準備積立金額	D	253,595,750円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	931,017,840円	当ファンドの期末残存口数	F	1,029,727,305口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	9,041円	10,000口当たり分配金額	H	30円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	3,089,181円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	6,167,311円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	744,825,317円																																																											
分配準備積立金額	D	280,118,035円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,031,110,663円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	1,157,725,838口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,906円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	30円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	3,473,177円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	5,523,497円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	671,898,593円																																																											
分配準備積立金額	D	253,595,750円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	931,017,840円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	1,029,727,305口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	9,041円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	30円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	3,089,181円																																																											
2024年 7月23日から2024年 8月20日まで	2025年 1月21日から2025年 2月20日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>6,056,238円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>741,588,413円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>281,164,281円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>1,028,808,932円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>1,152,196,150口</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	6,056,238円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	741,588,413円	分配準備積立金額	D	281,164,281円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,028,808,932円	当ファンドの期末残存口数	F	1,152,196,150口	<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>4,462,365円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>649,520,362円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>244,587,455円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>898,570,182円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>991,994,342口</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	4,462,365円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	649,520,362円	分配準備積立金額	D	244,587,455円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	898,570,182円	当ファンドの期末残存口数	F	991,994,342口																		
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	6,056,238円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	741,588,413円																																																											
分配準備積立金額	D	281,164,281円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,028,808,932円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	1,152,196,150口																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	4,462,365円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	649,520,362円																																																											
分配準備積立金額	D	244,587,455円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	898,570,182円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	991,994,342口																																																											

10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	8,929円
10,000口当たり分配金額	H	30円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	3,456,588円
2024年 8月21日から2024年 9月20日まで		
項目		
費用控除後の配当等収益額	A	6,026,973円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	738,973,052円
分配準備積立金額	D	281,468,727円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	1,026,468,752円
当ファンドの期末残存口数	F	1,146,640,732口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	8,951円
10,000口当たり分配金額	H	30円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	3,439,922円

10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	9,058円
10,000口当たり分配金額	H	30円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	2,975,983円
2025年 2月21日から2025年 3月21日まで		
項目		
費用控除後の配当等収益額	A	5,345,124円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	657,184,226円
分配準備積立金額	D	244,406,045円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	906,935,395円
当ファンドの期末残存口数	F	998,607,030口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	9,081円
10,000口当たり分配金額	H	30円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	2,995,821円

## (金融商品に関する注記)

## (1)金融商品の状況に関する事項

前期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	当期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、株価変動リスク、MLPの価格変動リスク、為替変動リスク、金利変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理</p> <p>市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理</p> <p>信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理</p> <p>流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>同左</p>

## (2)金融商品の時価等に関する事項

前期 2024年 9月20日現在	当期 2025年 3月21日現在
<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2.時価の算定方法</p> <p>投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>親投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>同左</p> <p>2.時価の算定方法</p> <p>同左</p>

## (関連当事者との取引に関する注記)

前期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	当期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

## （その他の注記）

## 1 元本の移動

	前期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	当期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
期首元本額	1,263,723,240円	1,146,640,732円
期中追加設定元本額	15,970,980円	57,813,200円
期中一部解約元本額	133,053,488円	205,846,902円

## 2 有価証券関係

## 売買目的有価証券

種類	前期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	当期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	24,524,342	30,987,251
親投資信託受益証券	197	394
合計	24,524,539	30,987,645

## 3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

## （4）附属明細表

## 第1 有価証券明細表

## (1) 株式(2025年3月21日現在)

該当事項はありません。

## (2) 株式以外の有価証券(2025年3月21日現在)

（単位：円）

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・カレンシー・ファンド・グローバル・インフラ・ストック・ファンド・クラスJPY	136,826	1,267,419,238	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：98.6%	136,826	1,267,419,238 99.9%	
	合計			1,267,419,238	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	984,252	1,005,413	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.1%	984,252	1,005,413 0.1%	
	合計			1,005,413	
合計				1,268,424,651	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

## 第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（円コース）年2回決算型

## （1）貸借対照表

（単位：円）

	第28期 (2024年 9月20日現在)	第29期 (2025年 3月21日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	22,830,322	28,028,766
投資信託受益証券	1,385,442,016	1,414,432,311
親投資信託受益証券	1,003,937	1,005,413
未収利息	149	376
流動資産合計	1,409,276,424	1,443,466,866

	第28期 (2024年 9月20日現在)	第29期 (2025年 3月21日現在)
資産合計	1,409,276,424	1,443,466,866
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	701,755	683,714
未払解約金	4,645,894	1,038,472
未払受託者報酬	233,376	211,776
未払委託者報酬	6,706,417	6,144,693
その他未払費用	25,015	22,904
流動負債合計	12,312,457	8,101,559
負債合計	12,312,457	8,101,559
純資産の部		
元本等		
元本	701,755,403	683,714,363
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	695,208,564	751,650,944
（分配準備積立金）	240,111,447	245,721,818
元本等合計	1,396,963,967	1,435,365,307
純資産合計	1,396,963,967	1,435,365,307
負債純資産合計	1,409,276,424	1,443,466,866

## (2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	第28期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	第29期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
営業収益		
受取配当金	41,108,360	36,314,400
受取利息	15,868	39,993
有価証券売買等損益	75,225,771	46,010,156
営業収益合計	116,349,999	82,364,549
営業費用		
受託者報酬	233,376	211,776
委託者報酬	6,706,417	6,144,693
その他費用	25,015	22,904
営業費用合計	6,964,808	6,379,373
営業利益又は営業損失（ ）	109,385,191	75,985,176
経常利益又は経常損失（ ）	109,385,191	75,985,176
当期純利益又は当期純損失（ ）	109,385,191	75,985,176
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	9,589,303	3,650,818
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	824,082,831	695,208,564
剰余金増加額又は欠損金減少額	16,069,813	63,703,770
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	16,069,813	63,703,770
剰余金減少額又は欠損金増加額	244,038,213	78,912,034
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	244,038,213	78,912,034
分配金	701,755	683,714
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	695,208,564	751,650,944

## (3) 注記表

## (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1.運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
-------------------	--

2.費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3.金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4.その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2024年9月21日から2025年3月21日までとなっております。

（重要な会計上の見積りに関する注記）  
該当事項はありません。

（貸借対照表に関する注記）

第28期 2024年9月20日現在	第29期 2025年3月21日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 701,755,403口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 683,714,363口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.9907円 (10,000口当たり純資産額) (19,907円)	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 2.0994円 (10,000口当たり純資産額) (20,994円)

（損益及び剰余金計算書に関する注記）

第28期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	第29期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日																																																												
1. 分配金の計算過程	1. 分配金の計算過程																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>34,477,637円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>874,368,835円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>206,335,565円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>1,115,182,037円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>701,755,403口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>15,891円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>701,755円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	34,477,637円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	874,368,835円	分配準備積立金額	D	206,335,565円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,115,182,037円	当ファンドの期末残存口数	F	701,755,403口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	15,891円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	701,755円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>32,325,310円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>873,364,897円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>214,080,222円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>1,119,770,429円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>683,714,363口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>16,377円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>683,714円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	32,325,310円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	873,364,897円	分配準備積立金額	D	214,080,222円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,119,770,429円	当ファンドの期末残存口数	F	683,714,363口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	16,377円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	683,714円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	34,477,637円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	874,368,835円																																																											
分配準備積立金額	D	206,335,565円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,115,182,037円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	701,755,403口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	15,891円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	701,755円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	32,325,310円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	873,364,897円																																																											
分配準備積立金額	D	214,080,222円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,119,770,429円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	683,714,363口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	16,377円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	683,714円																																																											

（金融商品に関する注記）

(1)金融商品の状況に関する事項

第28期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	第29期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
<p>1.金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、株価変動リスク、MLPの価格変動リスク、為替変動リスク、金利変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行っております。 市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行っております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行っております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行っております。</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針 同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 同左</p>

(2)金融商品の時価等に関する事項

第28期 2024年9月20日現在	第29期 2025年3月21日現在
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額	1. 貸借対照表計上額、時価及び差額

貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませ ん。 2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時 価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としてお ります。	同左  2. 時価の算定方法 同左
---	----------------------------

## （関連当事者との取引に関する注記）

第28期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	第29期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般 の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていない ため、該当事項はございません。	同左

## （その他の注記）

## 1 元本の移動

第28期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	第29期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
期首元本額 973,318,266円	期首元本額 701,755,403円
期中追加設定元本額 18,054,282円	期中追加設定元本額 61,951,772円
期中一部解約元本額 289,617,145円	期中一部解約元本額 79,992,812円

2 有価証券関係  
売買目的有価証券

種類	第28期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	第29期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	71,240,497	44,039,342
親投資信託受益証券	591	1,476
合計	71,241,088	44,040,818

3 デリバティブ取引関係  
該当事項はありません。

## （4）附属明細表

## 第1 有価証券明細表

## (1) 株式(2025年3月21日現在)

該当事項はありません。

## (2) 株式以外の有価証券(2025年3月21日現在)

（単位：円）

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・カレンシー・ファンド・グ ローバル・インフラ・ストック・ ファンド・クラスJPY	152,697	1,414,432,311	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：98.5%	152,697	1,414,432,311 99.9%	
	合計			1,414,432,311	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	984,252	1,005,413	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.1%	984,252	1,005,413 0.1%	
	合計			1,005,413	
合計				1,415,437,724	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表  
該当事項はありません。

野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（米ドルコース）毎月分配型

（1）貸借対照表

（単位：円）

	前期 (2024年 9月20日現在)	当期 (2025年 3月21日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
コール・ローン	1,221,276,108	1,404,800,577
投資信託受益証券	86,876,889,104	93,225,194,250
親投資信託受益証券	100,226	100,373
未収利息	7,981	18,847
流動資産合計	88,098,273,419	94,630,114,047
資産合計	88,098,273,419	94,630,114,047
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払収益分配金	176,887,695	170,503,513
未払解約金	204,882,140	70,076,616
未払受託者報酬	2,294,311	2,241,071
未払委託者報酬	65,715,630	64,190,662
その他未払費用	245,807	240,104
流動負債合計	450,025,583	307,251,966
負債合計	450,025,583	307,251,966
<b>純資産の部</b>		
元本等		
元本	58,962,565,092	56,834,504,597
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	28,685,682,744	37,488,357,484
（分配準備積立金）	18,833,753,278	23,344,981,399
元本等合計	87,648,247,836	94,322,862,081
純資産合計	87,648,247,836	94,322,862,081
負債純資産合計	88,098,273,419	94,630,114,047

（2）損益及び剰余金計算書

（単位：円）

	前期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	当期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
<b>営業収益</b>		
受取配当金	2,005,239,350	2,076,092,050
受取利息	657,021	1,750,442
有価証券売買等損益	3,646,055,122	9,484,544,499
営業収益合計	5,651,951,493	11,562,386,991
<b>営業費用</b>		
受託者報酬	13,846,448	14,212,641
委託者報酬	397,940,748	412,513,422
その他費用	1,488,322	1,542,323
営業費用合計	413,275,518	428,268,386
営業利益又は営業損失（ ）	5,238,675,975	11,134,118,605
経常利益又は経常損失（ ）	5,238,675,975	11,134,118,605
当期純利益又は当期純損失（ ）	5,238,675,975	11,134,118,605
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	26,475,177	32,416,123
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	26,057,389,668	28,685,682,744
剰余金増加額又は欠損金減少額	151,152,895	437,922,340

	前期	当期
	自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	151,152,895	437,922,340
剰余金減少額又は欠損金増加額	1,652,150,378	1,703,138,274
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	1,652,150,378	1,703,138,274
分配金	1,082,910,239	1,033,811,808
期末剰余金又は期末欠損金( )	28,685,682,744	37,488,357,484

## (3) 注記表

## (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。 金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当該財務諸表の特定期間は、2024年 9月21日から2025年 3月21日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)  
該当事項はありません。

## (貸借対照表に関する注記)

前期 2024年 9月20日現在	当期 2025年 3月21日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 58,962,565,092口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 56,834,504,597口
2. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.4865円 (10,000口当たり純資産額) (14,865円)	2. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.6596円 (10,000口当たり純資産額) (16,596円)

## (損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	当期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日																																																												
1. 分配金の計算過程 2024年 3月22日から2024年 4月22日まで	1. 分配金の計算過程 2024年 9月21日から2024年10月21日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>314,969,240円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>35,516,121,603円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>18,986,777,728円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>54,817,868,571円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>61,482,027,976口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>8,916円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>30円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>184,446,083円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	314,969,240円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	35,516,121,603円	分配準備積立金額	D	18,986,777,728円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	54,817,868,571円	当ファンドの期末残存口数	F	61,482,027,976口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,916円	10,000口当たり分配金額	H	30円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	184,446,083円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>308,578,340円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>470,631,278円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>33,776,146,396円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>18,608,432,226円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>53,163,788,240円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>58,303,652,535口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>9,118円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>30円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>174,910,957円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	308,578,340円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	470,631,278円	収益調整金額	C	33,776,146,396円	分配準備積立金額	D	18,608,432,226円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	53,163,788,240円	当ファンドの期末残存口数	F	58,303,652,535口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	9,118円	10,000口当たり分配金額	H	30円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	174,910,957円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	314,969,240円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	35,516,121,603円																																																											
分配準備積立金額	D	18,986,777,728円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	54,817,868,571円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	61,482,027,976口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,916円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	30円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	184,446,083円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	308,578,340円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	470,631,278円																																																											
収益調整金額	C	33,776,146,396円																																																											
分配準備積立金額	D	18,608,432,226円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	53,163,788,240円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	58,303,652,535口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	9,118円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	30円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	174,910,957円																																																											
2024年 4月23日から2024年 5月20日まで	2024年10月22日から2024年11月20日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>319,688,900円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>35,219,807,808円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>18,922,397,544円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>54,461,894,252円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>60,926,427,539口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>8,938円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>30円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>182,779,282円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	319,688,900円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	35,219,807,808円	分配準備積立金額	D	18,922,397,544円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	54,461,894,252円	当ファンドの期末残存口数	F	60,926,427,539口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,938円	10,000口当たり分配金額	H	30円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	182,779,282円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>380,079,159円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>3,974,610,366円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>33,450,588,594円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>19,010,908,601円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>56,816,186,720円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>57,720,231,817口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>9,843円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>30円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>173,160,695円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	380,079,159円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	3,974,610,366円	収益調整金額	C	33,450,588,594円	分配準備積立金額	D	19,010,908,601円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	56,816,186,720円	当ファンドの期末残存口数	F	57,720,231,817口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	9,843円	10,000口当たり分配金額	H	30円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	173,160,695円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	319,688,900円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	35,219,807,808円																																																											
分配準備積立金額	D	18,922,397,544円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	54,461,894,252円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	60,926,427,539口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,938円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	30円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	182,779,282円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	380,079,159円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	3,974,610,366円																																																											
収益調整金額	C	33,450,588,594円																																																											
分配準備積立金額	D	19,010,908,601円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	56,816,186,720円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	57,720,231,817口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	9,843円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	30円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	173,160,695円																																																											

2024年 5月21日から2024年 6月20日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	331,180,972円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	34,969,958,161円
分配準備積立金額	D	18,901,440,206円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	54,202,579,339円
当ファンドの期末残存口数	F	60,466,193,891口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	8,964円
10,000口当たり分配金額	H	30円
収益分配金額	I=F×H/10,000	181,398,581円

2024年 6月21日から2024年 7月22日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	311,823,781円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	34,596,204,513円
分配準備積立金額	D	18,825,458,926円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	53,733,487,220円
当ファンドの期末残存口数	F	59,791,927,780口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	8,986円
10,000口当たり分配金額	H	30円
収益分配金額	I=F×H/10,000	179,375,783円

2024年 7月23日から2024年 8月20日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	252,329,198円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	34,345,323,922円
分配準備積立金額	D	18,806,969,408円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	53,404,622,528円
当ファンドの期末残存口数	F	59,340,938,495口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	8,999円
10,000口当たり分配金額	H	30円
収益分配金額	I=F×H/10,000	178,022,815円

2024年 8月21日から2024年 9月20日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	261,693,476円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	34,140,097,009円
分配準備積立金額	D	18,748,947,497円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	53,150,737,982円
当ファンドの期末残存口数	F	58,962,565,092口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	9,014円
10,000口当たり分配金額	H	30円
収益分配金額	I=F×H/10,000	176,887,695円

2024年11月21日から2024年12月20日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	233,647,967円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	33,331,203,125円
分配準備積立金額	D	22,971,356,611円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	56,536,207,703円
当ファンドの期末残存口数	F	57,370,071,112口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	9,854円
10,000口当たり分配金額	H	30円
収益分配金額	I=F×H/10,000	172,110,213円

2024年12月21日から2025年 1月20日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	376,415,029円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	219,212,693円
収益調整金額	C	33,403,269,821円
分配準備積立金額	D	22,919,944,983円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	56,918,842,526円
当ファンドの期末残存口数	F	57,327,096,333口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	9,928円
10,000口当たり分配金額	H	30円
収益分配金額	I=F×H/10,000	171,981,288円

2025年 1月21日から2025年 2月20日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	233,002,536円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	33,274,831,958円
分配準備積立金額	D	23,197,917,524円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	56,705,752,018円
当ファンドの期末残存口数	F	57,048,380,968口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	9,939円
10,000口当たり分配金額	H	30円
収益分配金額	I=F×H/10,000	171,145,142円

2025年 2月21日から2025年 3月21日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	366,553,095円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	33,175,071,810円
分配準備積立金額	D	23,148,931,817円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	56,690,556,722円
当ファンドの期末残存口数	F	56,834,504,597口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	9,974円
10,000口当たり分配金額	H	30円
収益分配金額	I=F×H/10,000	170,503,513円

## (金融商品に関する注記)

## (1)金融商品の状況に関する事項

前期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	当期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
1. 金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。	1. 金融商品に対する取組方針 同左
2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、株価変動リスク、MLPの価格変動リスク、為替変動リスク、金利変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。	2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左
3. 金融商品に係るリスク管理体制	3. 金融商品に係るリスク管理体制

委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの審査及び運用リスクの管理を行なっております。 市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。	同左
---	----

## (2)金融商品の時価等に関する事項

前期 2024年 9月20日現在	当期 2025年 3月21日現在
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。 2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。	1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左 2. 時価の算定方法 同左

## (関連当事者との取引に関する注記)

前期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	当期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

## (その他の注記)

## 1 元本の移動

前期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	当期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
期首元本額 62,091,396,092円	期首元本額 58,962,565,092円
期中追加設定元本額 309,161,210円	期中追加設定元本額 688,451,481円
期中一部解約元本額 3,437,992,210円	期中一部解約元本額 2,816,511,976円

2 有価証券関係  
売買目的有価証券

種類	前期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	当期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	86,742,832	1,386,758,100
親投資信託受益証券	20	39
合計	86,742,852	1,386,758,139

3 デリバティブ取引関係  
該当事項はありません。

## (4) 附属明細表

## 第1 有価証券明細表

## (1) 株式(2025年3月21日現在)

該当事項はありません。

## (2) 株式以外の有価証券(2025年3月21日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・カレンシー・ファンド-グローバル・インフラ・ストック・ファンド-クラスUSD	7,619,550	93,225,194,250	

	小計	銘柄数：1 組入時価比率：98.8%	7,619,550	93,225,194,250 100.0%
	合計			93,225,194,250
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	98,261	100,373
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.0%	98,261	100,373 0.0%
	合計			100,373
合計				93,225,294,623

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

## 第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（米ドルコース）年2回決算型

### (1) 貸借対照表

(単位：円)

	第28期 (2024年 9月20日現在)	第29期 (2025年 3月21日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
コール・ローン	269,965,618	258,482,122
投資信託受益証券	15,087,142,514	16,947,603,890
親投資信託受益証券	100,226	100,373
未収利息	1,764	3,467
流動資産合計	15,357,210,122	17,206,189,852
資産合計	15,357,210,122	17,206,189,852
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払収益分配金	3,650,220	3,624,581
未払解約金	11,409,225	12,941,323
未払受託者報酬	2,413,800	2,518,936
未払委託者報酬	69,371,345	73,105,608
その他未払費用	259,403	273,283
流動負債合計	87,103,993	92,463,731
負債合計	87,103,993	92,463,731
<b>純資産の部</b>		
元本等		
元本	3,650,220,918	3,624,581,667
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	11,619,885,211	13,489,144,454
(分配準備積立金)	5,339,627,201	6,834,401,307
元本等合計	15,270,106,129	17,113,726,121
純資産合計	15,270,106,129	17,113,726,121
負債純資産合計	15,357,210,122	17,206,189,852

### (2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	第28期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	第29期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
<b>営業収益</b>		
受取配当金	349,397,110	367,541,570
受取利息	131,023	427,653
有価証券売買等損益	630,729,212	1,649,545,163

	第28期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	第29期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
営業収益合計	980,257,345	2,017,514,386
営業費用		
受託者報酬	2,413,800	2,518,936
委託者報酬	69,371,345	73,105,608
その他費用	259,403	273,283
営業費用合計	72,044,548	75,897,827
営業利益又は営業損失（ ）	908,212,797	1,941,616,559
経常利益又は経常損失（ ）	908,212,797	1,941,616,559
当期純利益又は当期純損失（ ）	908,212,797	1,941,616,559
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	58,684,346	93,337,681
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	11,633,896,056	11,619,885,211
剰余金増加額又は欠損金減少額	126,446,925	807,445,130
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	126,446,925	807,445,130
剰余金減少額又は欠損金増加額	986,336,001	782,840,184
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	986,336,001	782,840,184
分配金	3,650,220	3,624,581
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	11,619,885,211	13,489,144,454

## (3) 注記表

## (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。 金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2024年 9月21日から2025年 3月21日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)  
該当事項はありません。

## (貸借対照表に関する注記)

第28期 2024年 9月20日現在	第29期 2025年 3月21日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 3,650,220,918口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 3,624,581,667口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 4.1833円 (10,000口当たり純資産額) (41,833円)	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 4.7216円 (10,000口当たり純資産額) (47,216円)

## (損益及び剰余金計算書に関する注記)

第28期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	第29期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日																																																
1. 分配金の計算過程	1. 分配金の計算過程																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>314,646,693円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>534,881,758円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>7,826,080,296円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>4,493,748,970円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>13,169,357,717円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>3,650,220,918口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>36,078円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	314,646,693円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	534,881,758円	収益調整金額	C	7,826,080,296円	分配準備積立金額	D	4,493,748,970円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	13,169,357,717円	当ファンドの期末残存口数	F	3,650,220,918口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	36,078円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>346,742,857円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>1,501,536,021円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>8,094,470,902円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>4,989,747,010円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>14,932,496,790円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>3,624,581,667口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>41,197円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	346,742,857円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	1,501,536,021円	収益調整金額	C	8,094,470,902円	分配準備積立金額	D	4,989,747,010円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	14,932,496,790円	当ファンドの期末残存口数	F	3,624,581,667口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	41,197円
項目																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	314,646,693円																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	534,881,758円																																															
収益調整金額	C	7,826,080,296円																																															
分配準備積立金額	D	4,493,748,970円																																															
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	13,169,357,717円																																															
当ファンドの期末残存口数	F	3,650,220,918口																																															
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	36,078円																																															
項目																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	346,742,857円																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	1,501,536,021円																																															
収益調整金額	C	8,094,470,902円																																															
分配準備積立金額	D	4,989,747,010円																																															
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	14,932,496,790円																																															
当ファンドの期末残存口数	F	3,624,581,667口																																															
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	41,197円																																															

10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	I=F×H/10,000	3,650,220円

10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	I=F×H/10,000	3,624,581円

## (金融商品に関する注記)

## (1)金融商品の状況に関する事項

第28期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	第29期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
<p>1.金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、株価変動リスク、MLPの価格変動リスク、為替変動リスク、金利変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。 市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針 同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 同左</p>

## (2)金融商品の時価等に関する事項

第28期 2024年 9月20日現在	第29期 2025年 3月21日現在
<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2.時価の算定方法 投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 親投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2.時価の算定方法 同左</p>

## (関連当事者との取引に関する注記)

第28期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	第29期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

## (その他の注記)

## 1 元本の移動

第28期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	第29期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
期首元本額 3,945,580,265円	期首元本額 3,650,220,918円
期中追加設定元本額 40,237,912円	期中追加設定元本額 220,372,775円
期中一部解約元本額 335,597,259円	期中一部解約元本額 246,012,026円

## 2 有価証券関係

## 売買目的有価証券

種類	第28期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	第29期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
	損益に含まれた評価差額(円)	損益に含まれた評価差額(円)

投資信託受益証券	598,446,154	1,626,108,527
親投資信託受益証券	59	147
合計	598,446,213	1,626,108,674

3 デリバティブ取引関係  
該当事項はありません。

#### (4) 附属明細表

##### 第1 有価証券明細表

(1) 株式(2025年3月21日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2025年3月21日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・カレンシー・ファンド・グローバル・インフラ・ストック・ファンド・クラスUSD	1,385,174	16,947,603,890	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 99.0%	1,385,174	16,947,603,890 100.0%	
	合計			16,947,603,890	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	98,261	100,373	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 0.0%	98,261	100,373 0.0%	
	合計			100,373	
合計				16,947,704,263	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

##### 第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

#### 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（豪ドルコース）毎月分配型

##### (1) 貸借対照表

(単位:円)

	前期 (2024年 9月20日現在)	当期 (2025年 3月21日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
コール・ローン	44,931,450	37,583,593
投資信託受益証券	3,167,975,202	3,062,740,638
親投資信託受益証券	1,003,937	1,005,413
未収入金	20,504,960	-
未収利息	293	504
流動資産合計	3,234,415,842	3,101,330,148
資産合計		
	3,234,415,842	3,101,330,148
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払収益分配金	5,736,532	5,335,982
未払解約金	18,048,503	103,689
未払受託者報酬	83,298	73,324
未払委託者報酬	2,385,945	2,100,168
その他未払費用	8,913	7,848
流動負債合計	26,263,191	7,621,011
負債合計		
	26,263,191	7,621,011
<b>純資産の部</b>		

	前期 (2024年 9月20日現在)	当期 (2025年 3月21日現在)
元本等		
元本	2,868,266,295	2,667,991,184
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	339,886,356	425,717,953
（分配準備積立金）	989,154,440	952,135,760
元本等合計	3,208,152,651	3,093,709,137
純資産合計	3,208,152,651	3,093,709,137
負債純資産合計	3,234,415,842	3,101,330,148

## (2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	前期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	当期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
営業収益		
受取配当金	79,367,220	74,023,560
受取利息	24,875	60,896
有価証券売買等損益	244,171,217	90,802,212
営業収益合計	323,563,312	164,886,668
営業費用		
受託者報酬	501,239	483,956
委託者報酬	14,405,941	14,045,945
その他費用	53,815	52,464
営業費用合計	14,960,995	14,582,365
営業利益又は営業損失（ ）	308,602,317	150,304,303
経常利益又は経常損失（ ）	308,602,317	150,304,303
当期純利益又は当期純損失（ ）	308,602,317	150,304,303
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	3,955,962	2,070,390
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	90,407,028	339,886,356
剰余金増加額又は欠損金減少額	714,852	1,019,372
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	714,852	1,019,372
剰余金減少額又は欠損金増加額	20,360,928	34,708,862
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	20,360,928	34,708,862
分配金	35,520,951	32,853,606
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	339,886,356	425,717,953

## (3) 注記表

## (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。 金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当該財務諸表の特定期間は、2024年 9月21日から2025年 3月21日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

前期 2024年 9月20日現在	当期 2025年 3月21日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 2,868,266,295口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 2,667,991,184口
2. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.1185円 (10,000口当たり純資産額) (11,185円)	2. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.1596円 (10,000口当たり純資産額) (11,596円)

## (損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	当期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日																																																												
1. 分配金の計算過程 2024年 3月22日から2024年 4月22日まで	1. 分配金の計算過程 2024年 9月21日から2024年10月21日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>12,023,195円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>1,694,237,176円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>1,015,932,593円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>2,722,192,964円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>3,049,999,419口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F×10,000</td><td>8,925円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>20円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F×H/10,000</td><td>6,099,998円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	12,023,195円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,694,237,176円	分配準備積立金額	D	1,015,932,593円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,722,192,964円	当ファンドの期末残存口数	F	3,049,999,419口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	8,925円	10,000口当たり分配金額	H	20円	収益分配金金額	I=F×H/10,000	6,099,998円	<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>12,589,541円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>1,584,596,594円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>981,869,776円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>2,579,055,911円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>2,848,095,104口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F×10,000</td><td>9,055円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>20円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F×H/10,000</td><td>5,696,190円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	12,589,541円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,584,596,594円	分配準備積立金額	D	981,869,776円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,579,055,911円	当ファンドの期末残存口数	F	2,848,095,104口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	9,055円	10,000口当たり分配金額	H	20円	収益分配金金額	I=F×H/10,000	5,696,190円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	12,023,195円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	1,694,237,176円																																																											
分配準備積立金額	D	1,015,932,593円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,722,192,964円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	3,049,999,419口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	8,925円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	20円																																																											
収益分配金金額	I=F×H/10,000	6,099,998円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	12,589,541円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	1,584,596,594円																																																											
分配準備積立金額	D	981,869,776円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,579,055,911円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	2,848,095,104口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	9,055円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	20円																																																											
収益分配金金額	I=F×H/10,000	5,696,190円																																																											
2024年 4月23日から2024年 5月20日まで	2024年10月22日から2024年11月20日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>13,384,278円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>1,682,337,397円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>1,014,032,773円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>2,709,754,448円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>3,027,780,432口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F×10,000</td><td>8,949円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>20円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F×H/10,000</td><td>6,055,560円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	13,384,278円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,682,337,397円	分配準備積立金額	D	1,014,032,773円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,709,754,448円	当ファンドの期末残存口数	F	3,027,780,432口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	8,949円	10,000口当たり分配金額	H	20円	収益分配金金額	I=F×H/10,000	6,055,560円	<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>11,942,137円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>1,558,171,838円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>971,848,814円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>2,541,962,789円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>2,799,940,165口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F×10,000</td><td>9,078円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>20円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F×H/10,000</td><td>5,599,880円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	11,942,137円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,558,171,838円	分配準備積立金額	D	971,848,814円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,541,962,789円	当ファンドの期末残存口数	F	2,799,940,165口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	9,078円	10,000口当たり分配金額	H	20円	収益分配金金額	I=F×H/10,000	5,599,880円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	13,384,278円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	1,682,337,397円																																																											
分配準備積立金額	D	1,014,032,773円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,709,754,448円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	3,027,780,432口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	8,949円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	20円																																																											
収益分配金金額	I=F×H/10,000	6,055,560円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	11,942,137円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	1,558,171,838円																																																											
分配準備積立金額	D	971,848,814円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,541,962,789円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	2,799,940,165口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	9,078円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	20円																																																											
収益分配金金額	I=F×H/10,000	5,599,880円																																																											
2024年 5月21日から2024年 6月20日まで	2024年11月21日から2024年12月20日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>10,753,460円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>1,666,999,640円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>1,011,250,399円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>2,689,003,499円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>2,999,170,777口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F×10,000</td><td>8,965円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>20円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F×H/10,000</td><td>5,998,341円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	10,753,460円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,666,999,640円	分配準備積立金額	D	1,011,250,399円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,689,003,499円	当ファンドの期末残存口数	F	2,999,170,777口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	8,965円	10,000口当たり分配金額	H	20円	収益分配金金額	I=F×H/10,000	5,998,341円	<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>9,844,721円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>1,525,456,922円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>957,281,629円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>2,492,583,272円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>2,740,518,086口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F×10,000</td><td>9,095円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>20円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F×H/10,000</td><td>5,481,036円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	9,844,721円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,525,456,922円	分配準備積立金額	D	957,281,629円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,492,583,272円	当ファンドの期末残存口数	F	2,740,518,086口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	9,095円	10,000口当たり分配金額	H	20円	収益分配金金額	I=F×H/10,000	5,481,036円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	10,753,460円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	1,666,999,640円																																																											
分配準備積立金額	D	1,011,250,399円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,689,003,499円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	2,999,170,777口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	8,965円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	20円																																																											
収益分配金金額	I=F×H/10,000	5,998,341円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	9,844,721円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	1,525,456,922円																																																											
分配準備積立金額	D	957,281,629円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,492,583,272円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	2,740,518,086口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	9,095円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	20円																																																											
収益分配金金額	I=F×H/10,000	5,481,036円																																																											
2024年 6月21日から2024年 7月22日まで	2024年12月21日から2025年 1月20日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>12,828,404円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>1,625,656,530円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>990,379,426円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>2,628,864,360円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>2,924,061,194口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F×10,000</td><td>8,990円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>20円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F×H/10,000</td><td>5,848,122円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	12,828,404円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,625,656,530円	分配準備積立金額	D	990,379,426円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,628,864,360円	当ファンドの期末残存口数	F	2,924,061,194口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	8,990円	10,000口当たり分配金額	H	20円	収益分配金金額	I=F×H/10,000	5,848,122円	<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>11,871,912円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>1,502,403,288円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>946,628,944円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>2,460,904,144円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>2,698,417,649口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F×10,000</td><td>9,119円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>20円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F×H/10,000</td><td>5,396,835円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	11,871,912円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,502,403,288円	分配準備積立金額	D	946,628,944円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,460,904,144円	当ファンドの期末残存口数	F	2,698,417,649口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	9,119円	10,000口当たり分配金額	H	20円	収益分配金金額	I=F×H/10,000	5,396,835円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	12,828,404円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	1,625,656,530円																																																											
分配準備積立金額	D	990,379,426円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,628,864,360円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	2,924,061,194口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	8,990円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	20円																																																											
収益分配金金額	I=F×H/10,000	5,848,122円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	11,871,912円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	1,502,403,288円																																																											
分配準備積立金額	D	946,628,944円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,460,904,144円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	2,698,417,649口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	9,119円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	20円																																																											
収益分配金金額	I=F×H/10,000	5,396,835円																																																											
2024年 7月23日から2024年 8月20日まで	2025年 1月21日から2025年 2月20日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>10,613,808円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>1,607,766,747円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>985,881,193円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>2,604,261,748円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>2,891,199,142口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F×10,000</td><td>9,007円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	10,613,808円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,607,766,747円	分配準備積立金額	D	985,881,193円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,604,261,748円	当ファンドの期末残存口数	F	2,891,199,142口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	9,007円	<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>9,656,900円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>1,487,970,151円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>943,446,452円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>2,441,073,503円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>2,671,841,674口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F×10,000</td><td>9,136円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	9,656,900円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,487,970,151円	分配準備積立金額	D	943,446,452円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,441,073,503円	当ファンドの期末残存口数	F	2,671,841,674口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	9,136円												
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	10,613,808円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	1,607,766,747円																																																											
分配準備積立金額	D	985,881,193円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,604,261,748円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	2,891,199,142口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	9,007円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	9,656,900円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	1,487,970,151円																																																											
分配準備積立金額	D	943,446,452円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,441,073,503円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	2,671,841,674口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	9,136円																																																											

10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	5,782,398円
2024年 8月21日から2024年 9月20日まで		
項目		
費用控除後の配当等収益額	A	12,369,109円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,595,422,476円
分配準備積立金額	D	982,521,863円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	2,590,313,448円
当ファンドの期末残存口数	F	2,868,266,295口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	9,030円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	5,736,532円

10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	5,343,683円
2025年 2月21日から2025年 3月21日まで		
項目		
費用控除後の配当等収益額	A	11,427,686円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,486,191,816円
分配準備積立金額	D	946,044,056円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	2,443,663,558円
当ファンドの期末残存口数	F	2,667,991,184口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	9,159円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	5,335,982円

## (金融商品に関する注記)

## (1)金融商品の状況に関する事項

前期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	当期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
<p>1. 金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、株価変動リスク、MLPの価格変動リスク、為替変動リスク、金利変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制 委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。 市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	<p>1. 金融商品に対する取組方針 同左</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制 同左</p>

## (2)金融商品の時価等に関する事項

前期 2024年 9月20日現在	当期 2025年 3月21日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 親投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

## (関連当事者との取引に関する注記)

前期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	当期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

## (その他の注記)

## 1 元本の移動

	前期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	当期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
期首元本額	3,094,584,661円	2,868,266,295円
期中追加設定元本額	8,053,163円	6,432,047円
期中一部解約元本額	234,371,529円	206,707,158円

## 2 有価証券関係 売買目的有価証券

種類	前期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	当期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	52,991,896	28,931,688
親投資信託受益証券	197	394
合計	52,992,093	28,932,082

## 3 デリバティブ取引関係 該当事項はありません。

### （4）附属明細表

#### 第1 有価証券明細表

##### (1) 株式(2025年3月21日現在)

該当事項はありません。

##### (2) 株式以外の有価証券(2025年3月21日現在)

（単位：円）

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・カレンシー・ファンド・グローバル・インフラ・ストック・ファンド・クラスAUD	401,829	3,062,740,638	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：99.0%	401,829	3,062,740,638 100.0%	
	合計			3,062,740,638	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	984,252	1,005,413	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.0%	984,252	1,005,413 0.0%	
	合計			1,005,413	
合計				3,063,746,051	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

#### 第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

### 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（豪ドルコース）年2回決算型

#### （1）貸借対照表

（単位：円）

	第28期 (2024年 9月20日現在)	第29期 (2025年 3月21日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	12,916,340	14,077,424
投資信託受益証券	774,443,523	710,515,218
親投資信託受益証券	1,003,937	1,005,413
未収入金	-	36,801,957
未収利息	84	188
流動資産合計	788,363,884	762,400,200

	第28期 (2024年 9月20日現在)	第29期 (2025年 3月21日現在)
資産合計	788,363,884	762,400,200
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	244,287	225,699
未払受託者報酬	120,227	117,367
未払委託者報酬	3,455,149	3,406,103
その他未払費用	12,854	12,675
流動負債合計	3,832,517	3,761,844
負債合計	3,832,517	3,761,844
純資産の部		
元本等		
元本	244,287,905	225,699,058
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	540,243,462	532,939,298
（分配準備積立金）	272,807,490	273,546,038
元本等合計	784,531,367	758,638,356
純資産合計	784,531,367	758,638,356
負債純資産合計	788,363,884	762,400,200

## (2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	第28期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	第29期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
営業収益		
受取配当金	18,991,560	17,963,100
受取利息	7,399	16,379
有価証券売買等損益	56,337,662	23,283,390
営業収益合計	75,336,621	41,262,869
営業費用		
受託者報酬	120,227	117,367
委託者報酬	3,455,149	3,406,103
その他費用	12,854	12,675
営業費用合計	3,588,230	3,536,145
営業利益又は営業損失（ ）	71,748,391	37,726,724
経常利益又は経常損失（ ）	71,748,391	37,726,724
当期純利益又は当期純損失（ ）	71,748,391	37,726,724
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	3,932,178	3,870,046
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	486,360,185	540,243,462
剰余金増加額又は欠損金減少額	21,235,707	458,399
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	21,235,707	458,399
剰余金減少額又は欠損金増加額	34,924,356	41,393,542
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	34,924,356	41,393,542
分配金	244,287	225,699
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	540,243,462	532,939,298

## (3) 注記表

## (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	受取配当金

3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
4. その他	

（重要な会計上の見積りに関する注記）  
該当事項はありません。

（貸借対照表に関する注記）

第28期 2024年 9月20日現在	第29期 2025年 3月21日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 244,287,905口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 225,699,058口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 3,2115円 (10,000口当たり純資産額) (32,115円)	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 3,3613円 (10,000口当たり純資産額) (33,613円)

（損益及び剰余金計算書に関する注記）

第28期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	第29期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日																																																												
1. 分配金の計算過程	1. 分配金の計算過程																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>17,587,630円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>506,536,953円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>255,464,147円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>779,588,730円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>244,287,905口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>31,912円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>244,287円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	17,587,630円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	506,536,953円	分配準備積立金額	D	255,464,147円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	779,588,730円	当ファンドの期末残存口数	F	244,287,905口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	31,912円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	244,287円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>15,948,089円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>5,832,227円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>468,210,667円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>251,991,421円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>741,982,404円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>225,699,058口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>32,874円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>225,699円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	15,948,089円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	5,832,227円	収益調整金額	C	468,210,667円	分配準備積立金額	D	251,991,421円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	741,982,404円	当ファンドの期末残存口数	F	225,699,058口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	32,874円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	225,699円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	17,587,630円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	506,536,953円																																																											
分配準備積立金額	D	255,464,147円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	779,588,730円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	244,287,905口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	31,912円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	244,287円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	15,948,089円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	5,832,227円																																																											
収益調整金額	C	468,210,667円																																																											
分配準備積立金額	D	251,991,421円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	741,982,404円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	225,699,058口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	32,874円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	225,699円																																																											

（金融商品に関する注記）

(1)金融商品の状況に関する事項

第28期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	第29期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
<p>1. 金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、株価変動リスク、MLPの価格変動リスク、為替変動リスク、金利変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理</p> <p>市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理</p> <p>信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理</p> <p>流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	<p>1. 金融商品に対する取組方針</p> <p>同左</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>同左</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>同左</p>

(2)金融商品の時価等に関する事項

第28期 2024年 9月20日現在	第29期 2025年 3月21日現在
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額	1. 貸借対照表計上額、時価及び差額

貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませ ん。 2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時 価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としてお ります。	同左  2. 時価の算定方法 同左
---	----------------------------

## （関連当事者との取引に関する注記）

第28期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	第29期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般 の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていない ため、該当事項はございません。	同左

## （その他の注記）

## 1 元本の移動

第28期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	第29期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
期首元本額 253,020,252円	期首元本額 244,287,905円
期中追加設定元本額 9,437,785円	期中追加設定元本額 199,248円
期中一部解約元本額 18,170,132円	期中一部解約元本額 18,788,095円

2 有価証券関係  
売買目的有価証券

種類	第28期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	第29期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	54,011,507	19,381,163
親投資信託受益証券	591	1,476
合計	54,012,098	19,382,639

3 デリバティブ取引関係  
該当事項はありません。

## （4）附属明細表

## 第1 有価証券明細表

## (1) 株式(2025年3月21日現在)

該当事項はありません。

## (2) 株式以外の有価証券(2025年3月21日現在)

（単位：円）

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・カレンシー・ファンド・グ ローバル・インフラ・ストック・ ファンド・クラスAUD	93,219	710,515,218	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：93.7%	93,219	710,515,218 99.9%	
	合計			710,515,218	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	984,252	1,005,413	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.1%	984,252	1,005,413 0.1%	
	合計			1,005,413	
合計				711,520,631	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表  
該当事項はありません。

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型

## （1）貸借対照表

	前期 (2024年 9月20日現在)	当期 (2025年 3月21日現在)
(単位：円)		
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	109,048,017	135,095,354
投資信託受益証券	9,914,302,988	10,161,588,228
親投資信託受益証券	1,003,937	1,005,413
未収入金	49,702,100	-
未収利息	712	1,812
流動資産合計	10,074,057,754	10,297,690,807
資産合計	10,074,057,754	10,297,690,807
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	15,102,421	13,971,661
未払解約金	14,870,240	23,754,280
未払受託者報酬	257,393	239,797
未払委託者報酬	7,372,391	6,868,420
その他未払費用	27,566	25,684
流動負債合計	37,630,011	44,859,842
負債合計	37,630,011	44,859,842
純資産の部		
元本等		
元本	15,102,421,410	13,971,661,930
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	5,065,993,667	3,718,830,965
（分配準備積立金）	3,399,409,799	3,267,214,301
元本等合計	10,036,427,743	10,252,830,965
純資産合計	10,036,427,743	10,252,830,965
負債純資産合計	10,074,057,754	10,297,690,807

## （2）損益及び剰余金計算書

	前期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	当期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
(単位：円)		
営業収益		
受取配当金	192,250,060	228,434,580
受取利息	81,894	190,632
有価証券売買等損益	218,527,817	900,815,611
営業収益合計	26,195,863	1,129,440,823
営業費用		
受託者報酬	1,636,098	1,526,382
委託者報酬	47,024,623	44,293,589
その他費用	175,816	165,550
営業費用合計	48,836,537	45,985,521
営業利益又は営業損失（ ）	75,032,400	1,083,455,302
経常利益又は経常損失（ ）	75,032,400	1,083,455,302
当期純利益又は当期純損失（ ）	75,032,400	1,083,455,302
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	3,550,237	639,550
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	5,327,550,089	5,065,993,667
剰余金増加額又は欠損金減少額	436,901,052	358,972,153

	前期	当期
	自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	436,901,052	358,972,153
剰余金減少額又は欠損金増加額	9,934,414	7,976,890
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	9,934,414	7,976,890
分配金	93,928,053	86,648,313
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	5,065,993,667	3,718,830,965

## (3) 注記表

## (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。 金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当該財務諸表の特定期間は、2024年 9月21日から2025年 3月21日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)  
該当事項はありません。

## (貸借対照表に関する注記)

前期 2024年 9月20日現在	当期 2025年 3月21日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 15,102,421,410口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 13,971,661,930口
2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 5,065,993,667円	2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 3,718,830,965円
3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.6646円 (10,000口当たり純資産額) (6,646円)	3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.7338円 (10,000口当たり純資産額) (7,338円)

## (損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	当期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日																																																												
1. 分配金の計算過程 2024年 3月22日から2024年 4月22日まで	1. 分配金の計算過程 2024年 9月21日から2024年10月21日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>19,342,197円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>4,128,218,210円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>3,587,372,522円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>7,734,932,929円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>16,243,137,907口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>4,761円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>16,243,137円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	19,342,197円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	4,128,218,210円	分配準備積立金額	D	3,587,372,522円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	7,734,932,929円	当ファンドの期末残存口数	F	16,243,137,907口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,761円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	16,243,137円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>25,878,388円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>3,811,538,142円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>3,369,486,395円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>7,206,902,925円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>14,972,950,352口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>4,813円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>14,972,950円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	25,878,388円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	3,811,538,142円	分配準備積立金額	D	3,369,486,395円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	7,206,902,925円	当ファンドの期末残存口数	F	14,972,950,352口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,813円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	14,972,950円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	19,342,197円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	4,128,218,210円																																																											
分配準備積立金額	D	3,587,372,522円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	7,734,932,929円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	16,243,137,907口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,761円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	16,243,137円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	25,878,388円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	3,811,538,142円																																																											
分配準備積立金額	D	3,369,486,395円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	7,206,902,925円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	14,972,950,352口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,813円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	14,972,950円																																																											
2024年 4月23日から2024年 5月20日まで	2024年10月22日から2024年11月20日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>27,697,767円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>4,083,461,776円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>3,549,974,045円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>7,661,133,588円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>16,063,046,018口</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	27,697,767円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	4,083,461,776円	分配準備積立金額	D	3,549,974,045円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	7,661,133,588円	当ファンドの期末残存口数	F	16,063,046,018口	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>50,354,068円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>3,747,915,547円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>3,322,675,686円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>7,120,945,301円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>14,719,260,109口</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	50,354,068円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	3,747,915,547円	分配準備積立金額	D	3,322,675,686円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	7,120,945,301円	当ファンドの期末残存口数	F	14,719,260,109口																		
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	27,697,767円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	4,083,461,776円																																																											
分配準備積立金額	D	3,549,974,045円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	7,661,133,588円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	16,063,046,018口																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	50,354,068円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	3,747,915,547円																																																											
分配準備積立金額	D	3,322,675,686円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	7,120,945,301円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	14,719,260,109口																																																											

10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	4,769円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	16,063,046円

2024年 5月21日から2024年 6月20日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	46,687,392円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	4,029,850,631円
分配準備積立金額	D	3,512,970,347円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	7,589,508,370円
当ファンドの期末残存口数	F	15,847,292,336口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	4,789円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	15,847,292円

2024年 6月21日から2024年 7月22日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	26,110,333円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	3,921,303,194円
分配準備積立金額	D	3,447,231,828円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	7,394,645,355円
当ファンドの期末残存口数	F	15,416,410,833口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	4,796円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	15,416,410円

2024年 7月23日から2024年 8月20日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	19,431,431円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	3,881,396,353円
分配準備積立金額	D	3,421,229,718円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	7,322,057,502円
当ファンドの期末残存口数	F	15,255,747,602口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	4,799円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	15,255,747円

2024年 8月21日から2024年 9月20日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	24,311,694円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	3,843,463,714円
分配準備積立金額	D	3,390,200,526円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	7,257,975,934円
当ファンドの期末残存口数	F	15,102,421,410口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	4,805円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	15,102,421円

10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	4,837円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	14,719,260円

2024年11月21日から2024年12月20日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	17,852,419円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	3,699,249,218円
分配準備積立金額	D	3,313,428,854円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	7,030,530,491円
当ファンドの期末残存口数	F	14,524,687,632口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	4,840円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	14,524,687円

2024年12月21日から2025年 1月20日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	49,763,845円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	3,649,456,878円
分配準備積立金額	D	3,270,551,730円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	6,969,772,453円
当ファンドの期末残存口数	F	14,325,218,721口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	4,865円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	14,325,218円

2025年 1月21日から2025年 2月20日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	24,347,359円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	3,601,882,058円
分配準備積立金額	D	3,261,371,941円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	6,887,601,358円
当ファンドの期末残存口数	F	14,134,537,856口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	4,872円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	14,134,537円

2025年 2月21日から2025年 3月21日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	47,888,540円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	3,561,303,380円
分配準備積立金額	D	3,233,297,422円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	6,842,489,342円
当ファンドの期末残存口数	F	13,971,661,930口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	4,897円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	13,971,661円

## (金融商品に関する注記)

## (1)金融商品の状況に関する事項

<p>前期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日</p>	<p>当期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日</p>
<p>1.金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、株価変動リスク、MLPの価格変動リスク、為替変動リスク、金利変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針 同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p>

委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの審査及び運用リスクの管理を行なっております。 市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。	同左
---	----

## (2)金融商品の時価等に関する事項

前期 2024年 9月20日現在	当期 2025年 3月21日現在
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。 2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。	1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左 2. 時価の算定方法 同左

## (関連当事者との取引に関する注記)

前期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	当期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

## (その他の注記)

## 1 元本の移動

前期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	当期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
期首元本額 16,418,164,260円	期首元本額 15,102,421,410円
期中追加設定元本額 30,887,654円	期中追加設定元本額 25,709,423円
期中一部解約元本額 1,346,630,504円	期中一部解約元本額 1,156,468,903円

2 有価証券関係  
売買目的有価証券

種類	前期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	当期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	65,954,650	209,950,170
親投資信託受益証券	197	394
合計	65,954,847	209,950,564

3 デリバティブ取引関係  
該当事項はありません。

## (4) 附属明細表

## 第1 有価証券明細表

## (1) 株式(2025年3月21日現在)

該当事項はありません。

## (2) 株式以外の有価証券(2025年3月21日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・カレンシー・ファンド・グローバル・インフラ・ストック・ファンド・クラスBRL	2,470,002	10,161,588,228	

	小計	銘柄数：1 組入時価比率：99.1%	2,470,002	10,161,588,228 100.0%
	合計			10,161,588,228
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	984,252	1,005,413
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.0%	984,252	1,005,413 0.0%
	合計			1,005,413
合計				10,162,593,641

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

## 第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型

### （1）貸借対照表

（単位：円）

	第28期 (2024年 9月20日現在)	第29期 (2025年 3月21日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
コール・ローン	9,443,952	10,805,082
投資信託受益証券	596,368,294	543,488,198
親投資信託受益証券	1,003,937	1,005,413
未収利息	61	144
流動資産合計	606,816,244	555,298,837
資産合計	606,816,244	555,298,837
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払収益分配金	204,799	168,353
未払受託者報酬	98,695	88,789
未払委託者報酬	2,836,582	2,577,285
その他未払費用	10,542	9,580
流動負債合計	3,150,618	2,844,007
負債合計	3,150,618	2,844,007
<b>純資産の部</b>		
元本等		
元本	204,799,524	168,353,315
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	398,866,102	384,101,515
（分配準備積立金）	283,280,175	244,169,029
元本等合計	603,665,626	552,454,830
純資産合計	603,665,626	552,454,830
負債純資産合計	606,816,244	555,298,837

### （2）損益及び剰余金計算書

（単位：円）

	第28期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	第29期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
<b>営業収益</b>		
受取配当金	11,584,840	13,276,350
受取利息	5,361	13,080
有価証券売買等損益	12,844,531	49,728,720
営業収益合計	1,254,330	63,018,150

	第28期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	第29期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
営業費用		
受託者報酬	98,695	88,789
委託者報酬	2,836,582	2,577,285
その他費用	10,542	9,580
営業費用合計	2,945,819	2,675,654
営業利益又は営業損失（ ）	4,200,149	60,342,496
経常利益又は経常損失（ ）	4,200,149	60,342,496
当期純利益又は当期純損失（ ）	4,200,149	60,342,496
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	595,341	4,272,380
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	446,166,294	398,866,102
剰余金増加額又は欠損金減少額	1,426,244	577,715
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	1,426,244	577,715
剰余金減少額又は欠損金増加額	43,726,147	71,244,065
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	43,726,147	71,244,065
分配金	204,799	168,353
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	398,866,102	384,101,515

## (3) 注記表

## (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。 金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2024年 9月21日から2025年 3月21日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)  
該当事項はありません。

## (貸借対照表に関する注記)

第28期 2024年 9月20日現在	第29期 2025年 3月21日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 204,799,524口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 168,353,315口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 2.9476円 (10,000口当たり純資産額) (29,476円)	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 3.2815円 (10,000口当たり純資産額) (32,815円)

## (損益及び剰余金計算書に関する注記)

第28期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	第29期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日																																																						
1. 分配金の計算過程	1. 分配金の計算過程																																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>8,219,513円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>403,088,025円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>275,265,461円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>686,572,999円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>204,799,524口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>33,524円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	8,219,513円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	403,088,025円	分配準備積立金額	D	275,265,461円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	686,572,999円	当ファンドの期末残存口数	F	204,799,524口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	33,524円	10,000口当たり分配金額	H	10円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>11,517,287円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>331,700,522円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>232,820,095円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>576,037,904円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>168,353,315口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>34,216円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	11,517,287円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	331,700,522円	分配準備積立金額	D	232,820,095円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	576,037,904円	当ファンドの期末残存口数	F	168,353,315口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	34,216円	10,000口当たり分配金額	H	10円
項目																																																							
費用控除後の配当等収益額	A	8,219,513円																																																					
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																					
収益調整金額	C	403,088,025円																																																					
分配準備積立金額	D	275,265,461円																																																					
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	686,572,999円																																																					
当ファンドの期末残存口数	F	204,799,524口																																																					
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	33,524円																																																					
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																					
項目																																																							
費用控除後の配当等収益額	A	11,517,287円																																																					
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																					
収益調整金額	C	331,700,522円																																																					
分配準備積立金額	D	232,820,095円																																																					
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	576,037,904円																																																					
当ファンドの期末残存口数	F	168,353,315口																																																					
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	34,216円																																																					
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																					

収益分配金金額	I=F×H/10,000	204,799円	収益分配金金額	I=F×H/10,000	168,353円
---------	--------------	----------	---------	--------------	----------

## (金融商品に関する注記)

## (1)金融商品の状況に関する事項

第28期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	第29期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
<p>1. 金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、株価変動リスク、MLPの価格変動リスク、為替変動リスク、金利変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制 委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行っております。 市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行っております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行っております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行っております。</p>	<p>1. 金融商品に対する取組方針 同左</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制 同左</p>

## (2)金融商品の時価等に関する事項

第28期 2024年 9月20日現在	第29期 2025年 3月21日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませぬ。</p> <p>2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 親投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

## (関連当事者との取引に関する注記)

第28期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	第29期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

## (その他の注記)

## 1 元本の移動

第28期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	第29期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
期首元本額 226,360,574円	期首元本額 204,799,524円
期中追加設定元本額 715,319円	期中追加設定元本額 284,331円
期中一部解約元本額 22,276,369円	期中一部解約元本額 36,730,540円

## 2 有価証券関係

## 売買目的有価証券

種類	第28期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	第29期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
	損益に含まれた評価差額(円)	損益に含まれた評価差額(円)

投資信託受益証券	12,792,242	46,821,363
親投資信託受益証券	591	1,476
合計	12,791,651	46,822,839

3 デリバティブ取引関係  
該当事項はありません。

#### (4) 附属明細表

##### 第1 有価証券明細表

(1) 株式(2025年3月21日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2025年3月21日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・カレンシー・ファンド・グローバル・インフラ・ストック・ファンド・クラスBRL	132,107	543,488,198	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 98.4%	132,107	543,488,198 99.8%	
	合計			543,488,198	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	984,252	1,005,413	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 0.2%	984,252	1,005,413 0.2%	
	合計			1,005,413	
合計				544,493,611	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

##### 第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

#### 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）毎月分配型

##### (1) 貸借対照表

(単位:円)

	前期 (2024年 9月20日現在)	当期 (2025年 3月21日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
コール・ローン	69,554,952	48,895,055
投資信託受益証券	3,238,721,796	3,156,796,280
親投資信託受益証券	1,002,261	1,003,735
未収入金	139,500,721	-
未収利息	454	656
流動資産合計	3,448,780,184	3,206,695,726
資産合計	3,448,780,184	3,206,695,726
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払収益分配金	5,786,113	5,231,060
未払解約金	161,542,858	-
未払受託者報酬	88,537	75,524
未払委託者報酬	2,536,010	2,163,233
その他未払費用	9,474	8,082
流動負債合計	169,962,992	7,477,899
負債合計	169,962,992	7,477,899
<b>純資産の部</b>		

	前期 (2024年 9月20日現在)	当期 (2025年 3月21日現在)
元本等		
元本	2,893,056,982	2,615,530,118
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	385,760,210	583,687,709
（分配準備積立金）	816,376,752	767,866,210
元本等合計	3,278,817,192	3,199,217,827
純資産合計	3,278,817,192	3,199,217,827
負債純資産合計	3,448,780,184	3,206,695,726

## (2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	前期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	当期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
営業収益		
受取配当金	80,874,900	70,736,250
受取利息	28,652	63,672
有価証券売買等損益	128,276,627	228,318,263
営業収益合計	209,180,179	299,118,185
営業費用		
受託者報酬	546,058	495,259
委託者報酬	15,694,456	14,373,221
その他費用	58,641	53,686
営業費用合計	16,299,155	14,922,166
営業利益又は営業損失（ ）	192,881,024	284,196,019
経常利益又は経常損失（ ）	192,881,024	284,196,019
当期純利益又は当期純損失（ ）	192,881,024	284,196,019
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	624,467	1,071,443
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	274,396,902	385,760,210
剰余金増加額又は欠損金減少額	1,890,504	1,267,048
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	1,890,504	1,267,048
剰余金減少額又は欠損金増加額	46,678,807	53,993,823
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	46,678,807	53,993,823
分配金	37,353,880	32,470,302
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	385,760,210	583,687,709

## (3) 注記表

## (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。 金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当該財務諸表の特定期間は、2024年 9月21日から2025年 3月21日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

前期 2024年 9月20日現在	当期 2025年 3月21日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 2,893,056,982口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 2,615,530,118口
2. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.1333円 (10,000口当たり純資産額) (11,333円)	2. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.2232円 (10,000口当たり純資産額) (12,232円)

## (損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	当期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日																																																												
1. 分配金の計算過程 2024年 3月22日から2024年 4月22日まで	1. 分配金の計算過程 2024年 9月21日から2024年10月21日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>10,941,271円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>1,782,428,378円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>880,464,103円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>2,673,833,752円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>3,237,820,416口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F × 10,000</td><td>8,258円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>20円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F × H/10,000</td><td>6,475,640円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	10,941,271円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,782,428,378円	分配準備積立金額	D	880,464,103円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,673,833,752円	当ファンドの期末残存口数	F	3,237,820,416口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,258円	10,000口当たり分配金額	H	20円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	6,475,640円	<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>12,157,062円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>1,574,227,887円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>805,249,386円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>2,391,634,335円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>2,854,425,327口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F × 10,000</td><td>8,378円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>20円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F × H/10,000</td><td>5,708,850円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	12,157,062円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,574,227,887円	分配準備積立金額	D	805,249,386円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,391,634,335円	当ファンドの期末残存口数	F	2,854,425,327口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,378円	10,000口当たり分配金額	H	20円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	5,708,850円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	10,941,271円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	1,782,428,378円																																																											
分配準備積立金額	D	880,464,103円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,673,833,752円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	3,237,820,416口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,258円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	20円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	6,475,640円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	12,157,062円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	1,574,227,887円																																																											
分配準備積立金額	D	805,249,386円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,391,634,335円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	2,854,425,327口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,378円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	20円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	5,708,850円																																																											
2024年 4月23日から2024年 5月20日まで	2024年10月22日から2024年11月20日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>13,602,342円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>1,767,265,594円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>876,039,406円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>2,656,907,342円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>3,208,500,970口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F × 10,000</td><td>8,280円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>20円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F × H/10,000</td><td>6,417,001円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	13,602,342円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,767,265,594円	分配準備積立金額	D	876,039,406円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,656,907,342円	当ファンドの期末残存口数	F	3,208,500,970口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,280円	10,000口当たり分配金額	H	20円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	6,417,001円	<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>11,703,776円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>1,525,584,563円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>786,435,587円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>2,323,723,926円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>2,765,641,615口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F × 10,000</td><td>8,402円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>20円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F × H/10,000</td><td>5,531,283円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	11,703,776円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,525,584,563円	分配準備積立金額	D	786,435,587円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,323,723,926円	当ファンドの期末残存口数	F	2,765,641,615口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,402円	10,000口当たり分配金額	H	20円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	5,531,283円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	13,602,342円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	1,767,265,594円																																																											
分配準備積立金額	D	876,039,406円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,656,907,342円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	3,208,500,970口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,280円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	20円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	6,417,001円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	11,703,776円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	1,525,584,563円																																																											
分配準備積立金額	D	786,435,587円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,323,723,926円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	2,765,641,615口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,402円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	20円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	5,531,283円																																																											
2024年 5月21日から2024年 6月20日まで	2024年11月21日から2024年12月20日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>10,822,550円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>1,748,226,733円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>872,913,357円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>2,631,962,640円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>3,172,819,247口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F × 10,000</td><td>8,295円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>20円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F × H/10,000</td><td>6,345,638円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	10,822,550円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,748,226,733円	分配準備積立金額	D	872,913,357円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,631,962,640円	当ファンドの期末残存口数	F	3,172,819,247口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,295円	10,000口当たり分配金額	H	20円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	6,345,638円	<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>9,238,056円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>1,500,391,095円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>779,229,683円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>2,288,858,834円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>2,719,431,701口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F × 10,000</td><td>8,416円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>20円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F × H/10,000</td><td>5,438,863円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	9,238,056円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,500,391,095円	分配準備積立金額	D	779,229,683円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,288,858,834円	当ファンドの期末残存口数	F	2,719,431,701口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,416円	10,000口当たり分配金額	H	20円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	5,438,863円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	10,822,550円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	1,748,226,733円																																																											
分配準備積立金額	D	872,913,357円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,631,962,640円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	3,172,819,247口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,295円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	20円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	6,345,638円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	9,238,056円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	1,500,391,095円																																																											
分配準備積立金額	D	779,229,683円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,288,858,834円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	2,719,431,701口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,416円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	20円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	5,438,863円																																																											
2024年 6月21日から2024年 7月22日まで	2024年12月21日から2025年 1月20日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>13,056,286円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>1,708,782,170円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>857,215,960円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>2,579,054,416円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>3,100,511,847口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F × 10,000</td><td>8,318円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>20円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F × H/10,000</td><td>6,201,023円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	13,056,286円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,708,782,170円	分配準備積立金額	D	857,215,960円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,579,054,416円	当ファンドの期末残存口数	F	3,100,511,847口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,318円	10,000口当たり分配金額	H	20円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	6,201,023円	<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>11,255,274円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>1,462,964,618円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>763,253,740円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>2,237,473,632円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>2,651,045,345口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F × 10,000</td><td>8,439円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>20円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F × H/10,000</td><td>5,302,090円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	11,255,274円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,462,964,618円	分配準備積立金額	D	763,253,740円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,237,473,632円	当ファンドの期末残存口数	F	2,651,045,345口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,439円	10,000口当たり分配金額	H	20円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	5,302,090円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	13,056,286円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	1,708,782,170円																																																											
分配準備積立金額	D	857,215,960円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,579,054,416円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	3,100,511,847口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,318円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	20円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	6,201,023円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	11,255,274円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	1,462,964,618円																																																											
分配準備積立金額	D	763,253,740円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,237,473,632円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	2,651,045,345口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,439円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	20円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	5,302,090円																																																											
2024年 7月23日から2024年 8月20日まで	2025年 1月21日から2025年 2月20日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>10,707,912円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>1,689,161,247円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>853,706,303円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>2,553,575,462円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>3,064,232,861口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F × 10,000</td><td>8,333円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	10,707,912円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,689,161,247円	分配準備積立金額	D	853,706,303円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,553,575,462円	当ファンドの期末残存口数	F	3,064,232,861口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,333円	<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>8,919,990円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>1,451,141,156円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>762,613,843円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>2,222,674,989円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>2,629,078,084口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F × 10,000</td><td>8,454円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	8,919,990円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,451,141,156円	分配準備積立金額	D	762,613,843円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,222,674,989円	当ファンドの期末残存口数	F	2,629,078,084口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,454円												
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	10,707,912円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	1,689,161,247円																																																											
分配準備積立金額	D	853,706,303円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,553,575,462円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	3,064,232,861口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,333円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	8,919,990円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	1,451,141,156円																																																											
分配準備積立金額	D	762,613,843円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,222,674,989円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	2,629,078,084口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,454円																																																											

10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	6,128,465円
2024年 8月21日から2024年 9月20日まで		
項目		
費用控除後の配当等収益額	A	11,645,904円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,595,179,853円
分配準備積立金額	D	810,516,961円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	2,417,342,718円
当ファンドの期末残存口数	F	2,893,056,982口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	8,355円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	5,786,113円

10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	5,258,156円
2025年 2月21日から2025年 3月21日まで		
項目		
費用控除後の配当等収益額	A	11,012,505円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,443,954,363円
分配準備積立金額	D	762,084,765円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	2,217,051,633円
当ファンドの期末残存口数	F	2,615,530,118口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	8,476円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	5,231,060円

## (金融商品に関する注記)

## (1)金融商品の状況に関する事項

前期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	当期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
<p>1. 金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、株価変動リスク、MLPの価格変動リスク、為替変動リスク、金利変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制 委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。 市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	<p>1. 金融商品に対する取組方針 同左</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制 同左</p>

## (2)金融商品の時価等に関する事項

前期 2024年 9月20日現在	当期 2025年 3月21日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 親投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

## (関連当事者との取引に関する注記)

前期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	当期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

## (その他の注記)

## 1 元本の移動

前期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日		当期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日	
期首元本額	3,257,146,557円	期首元本額	2,893,056,982円
期中追加設定元本額	15,158,824円	期中追加設定元本額	6,595,418円
期中一部解約元本額	379,248,399円	期中一部解約元本額	284,122,282円

## 2 有価証券関係 売買目的有価証券

種類	前期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	当期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	24,048,888	61,779,784
親投資信託受益証券	197	393
合計	24,049,085	61,780,177

## 3 デリバティブ取引関係 該当事項はありません。

### （4）附属明細表

#### 第1 有価証券明細表

##### (1) 株式(2025年3月21日現在)

該当事項はありません。

##### (2) 株式以外の有価証券(2025年3月21日現在)

（単位：円）

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・カレンシー・ファンド - グローバル・インフラ・ストック・ファンド - 通貨セレクトクラス	376,706	3,156,796,280	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：98.7%	376,706	3,156,796,280 100.0%	
	合計			3,156,796,280	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	982,609	1,003,735	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.0%	982,609	1,003,735 0.0%	
	合計			1,003,735	
合計				3,157,800,015	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

#### 第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

### 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）年2回決算型

#### （1）貸借対照表

（単位：円）

	第26期 (2024年 9月20日現在)	第27期 (2025年 3月21日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	16,702,153	10,581,333
投資信託受益証券	907,310,138	675,344,200
親投資信託受益証券	100,226	100,373
未収利息	109	141
流動資産合計	924,112,626	686,026,047
資産合計	924,112,626	686,026,047

	第26期 (2024年 9月20日現在)	第27期 (2025年 3月21日現在)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払収益分配金	263,152	179,048
未払受託者報酬	139,130	122,868
未払委託者報酬	3,998,700	3,566,182
その他未払費用	14,896	13,274
流動負債合計	4,415,878	3,881,372
負債合計	4,415,878	3,881,372
<b>純資産の部</b>		
元本等		
元本	263,152,007	179,048,509
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	656,544,741	503,096,166
（分配準備積立金）	314,874,746	270,421,270
元本等合計	919,696,748	682,144,675
純資産合計	919,696,748	682,144,675
負債純資産合計	924,112,626	686,026,047

## ( 2 ) 損益及び剰余金計算書

( 単位：円 )

	第26期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	第27期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
<b>営業収益</b>		
受取配当金	20,721,120	16,925,280
受取利息	10,676	25,149
有価証券売買等損益	30,189,188	56,693,100
営業収益合計	50,920,984	73,643,529
<b>営業費用</b>		
受託者報酬	139,130	122,868
委託者報酬	3,998,700	3,566,182
その他費用	14,896	13,274
営業費用合計	4,152,726	3,702,324
営業利益又は営業損失（ ）	46,768,258	69,941,205
経常利益又は経常損失（ ）	46,768,258	69,941,205
当期純利益又は当期純損失（ ）	46,768,258	69,941,205
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	2,249,616	14,066,436
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	526,377,317	656,544,741
剰余金増加額又は欠損金減少額	110,519,466	502,869
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	110,519,466	502,869
剰余金減少額又は欠損金増加額	24,607,532	209,647,165
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	24,607,532	209,647,165
分配金	263,152	179,048
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	656,544,741	503,096,166

## ( 3 ) 注記表

## ( 重要な会計方針に係る事項に関する注記 )

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	受取配当金

3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
4. その他	

（重要な会計上の見積りに関する注記）  
該当事項はありません。

（貸借対照表に関する注記）

第26期 2024年 9月20日現在	第27期 2025年 3月21日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 263,152,007口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 179,048,509口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 3.4949円 (10,000口当たり純資産額) (34,949円)	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 3.8098円 (10,000口当たり純資産額) (38,098円)

（損益及び剰余金計算書に関する注記）

第26期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	第27期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日																																																												
1. 分配金の計算過程	1. 分配金の計算過程																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>18,735,736円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>19,589,506円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>456,839,749円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>276,812,656円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>771,977,647円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>263,152,007口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>29,335円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>263,152円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	18,735,736円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	19,589,506円	収益調整金額	C	456,839,749円	分配準備積立金額	D	276,812,656円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	771,977,647円	当ファンドの期末残存口数	F	263,152,007口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	29,335円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	263,152円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>13,830,185円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>42,044,584円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>311,016,531円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>214,725,549円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>581,616,849円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>179,048,509口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>32,483円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>179,048円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	13,830,185円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	42,044,584円	収益調整金額	C	311,016,531円	分配準備積立金額	D	214,725,549円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	581,616,849円	当ファンドの期末残存口数	F	179,048,509口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	32,483円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	179,048円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	18,735,736円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	19,589,506円																																																											
収益調整金額	C	456,839,749円																																																											
分配準備積立金額	D	276,812,656円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	771,977,647円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	263,152,007口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	29,335円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	263,152円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	13,830,185円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	42,044,584円																																																											
収益調整金額	C	311,016,531円																																																											
分配準備積立金額	D	214,725,549円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	581,616,849円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	179,048,509口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	32,483円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	179,048円																																																											

（金融商品に関する注記）

(1)金融商品の状況に関する事項

第26期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	第27期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
<p>1. 金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、株価変動リスク、MLPの価格変動リスク、為替変動リスク、金利変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制 委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。 市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	<p>1. 金融商品に対する取組方針 同左</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制 同左</p>

(2)金融商品の時価等に関する事項

第26期 2024年 9月20日現在	第27期 2025年 3月21日現在
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額	1. 貸借対照表計上額、時価及び差額

貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませ ん。 2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時 価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としてお ります。	同左  2. 時価の算定方法 同左
---	----------------------------

## （関連当事者との取引に関する注記）

第26期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	第27期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般 の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていない ため、該当事項はございません。	同左

## （その他の注記）

## 1 元本の移動

第26期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	第27期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
期首元本額 227,900,347円	期首元本額 263,152,007円
期中追加設定元本額 45,892,331円	期中追加設定元本額 190,204円
期中一部解約元本額 10,640,671円	期中一部解約元本額 84,293,702円

2 有価証券関係  
売買目的有価証券

種類	第26期 自 2024年 3月22日 至 2024年 9月20日	第27期 自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	28,606,231	45,653,430
親投資信託受益証券	59	147
合計	28,606,290	45,653,577

3 デリバティブ取引関係  
該当事項はありません。

## （4）附属明細表

## 第1 有価証券明細表

## (1) 株式(2025年3月21日現在)

該当事項はありません。

## (2) 株式以外の有価証券(2025年3月21日現在)

（単位：円）

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・カレンシー・ファンド - グ ローバル・インフラ・ストック・ ファンド - 通貨セレクトクラス	80,590	675,344,200	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：99.0%	80,590	675,344,200 100.0%	
	合計			675,344,200	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	98,261	100,373	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.0%	98,261	100,373 0.0%	
	合計			100,373	
合計				675,444,573	

(注1) 投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2) 比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

## 第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

### （参考）

「野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（通貨選択型）」の各ファンドは「野村マネー マザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された親投資信託受益証券は、すべて同親投資信託の受益証券です。  
なお、以下に記載した状況は監査の対象外となっております。

## 野村マネー マザーファンド

### 貸借対照表

（単位：円）	
(2025年 3月21日現在)	
<b>資産の部</b>	
流動資産	
コール・ローン	2,391,445,035
現先取引勘定	3,120,000,000
未収利息	32,085
差入委託証拠金	154,664,000
流動資産合計	5,666,141,120
資産合計	5,666,141,120
<b>負債の部</b>	
流動負債	
未払解約金	26,156,000
流動負債合計	26,156,000
負債合計	26,156,000
<b>純資産の部</b>	
元本等	
元本	5,521,276,682
剰余金	
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	118,708,438
元本等合計	5,639,985,120
純資産合計	5,639,985,120
負債純資産合計	5,666,141,120

### 注記表

#### （重要な会計方針に係る事項に関する注記）

1.費用・収益の計上基準	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
2.金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
3.その他	現先取引 現先取引の会計処理については、「金融商品に関する会計基準」の規定によっております。

（重要な会計上の見積りに関する注記）  
該当事項はありません。

#### （貸借対照表に関する注記）

2025年 3月21日現在	
1. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	
1口当たり純資産額	1.0215円
(10,000口当たり純資産額)	(10,215円)

#### （金融商品に関する注記）

##### (1)金融商品の状況に関する事項

自 2024年 9月21日 至 2025年 3月21日	
1.金融商品に対する取組方針	当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。
2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。これらは、金利変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。

## 3.金融商品に係るリスク管理体制

委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。

## 市場リスクの管理

市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。

## 信用リスクの管理

信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。

## 流動性リスクの管理

流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。

## (2)金融商品の時価等に関する事項

2025年 3月21日現在

- 貸借対照表計上額、時価及び差額  
貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませぬ。
- 時価の算定方法  
コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務  
これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。

## (その他の注記)

## 元本の移動及び期末元本額の内訳

2025年 3月21日現在

期首	2024年 9月21日
本報告書における開示対象ファンドの期首における当ファンドの元本額	2,782,729,772円
同期中における追加設定元本額	6,547,473,038円
同期中における一部解約元本額	3,808,926,128円
期末元本額	5,521,276,682円
期末元本額の内訳*	
野村世界業種別投資シリーズ(マネーブル・ファンド)	1,641,279,708円
ノムラ・アジア・シリーズ(マネーブル・ファンド)	338,669,913円
ネクストコア	36,548,705円
野村世界高金利通貨投信	34,318,227円
野村新世界高金利通貨投信	982,608円
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(欧州通貨コース)	982,609円
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(円コース)	982,609円
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(豪ドルコース)	982,609円
野村米国ハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース)毎月分配型	98,261円
野村米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース)毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルリアルコース)毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース)毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	98,261円
野村米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース)年2回決算型	98,261円
野村米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース)年2回決算型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルリアルコース)年2回決算型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース)年2回決算型	98,261円
野村日本ブランド株投資(円コース)毎月分配型	982,609円
野村日本ブランド株投資(豪ドルコース)毎月分配型	982,608円
野村日本ブランド株投資(ブラジルリアルコース)毎月分配型	982,608円
野村日本ブランド株投資(トルコリラコース)毎月分配型	982,607円
野村日本ブランド株投資(円コース)年2回決算型	982,608円
野村日本ブランド株投資(豪ドルコース)年2回決算型	982,608円
野村日本ブランド株投資(ブラジルリアルコース)年2回決算型	982,608円
野村日本ブランド株投資(トルコリラコース)年2回決算型	982,608円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース)毎月分配型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(アジア通貨コース)毎月分配型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース)年2回決算型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(アジア通貨コース)年2回決算型	984,834円
野村アジアC B投信(毎月分配型)	982,608円
野村グローバルC B投信(円コース)毎月分配型	984,543円
野村グローバルC B投信(資源国通貨コース)毎月分配型	984,543円
野村グローバルC B投信(アジア通貨コース)毎月分配型	984,543円
野村グローバルC B投信(円コース)年2回決算型	984,543円
野村グローバルC B投信(資源国通貨コース)年2回決算型	984,543円
野村グローバルC B投信(アジア通貨コース)年2回決算型	984,543円
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA向け)	10,000円
野村ドイチエ・高配当インフラ関連株投信(円コース)毎月分配型	984,252円
野村ドイチエ・高配当インフラ関連株投信(米ドルコース)毎月分配型	98,261円
野村ドイチエ・高配当インフラ関連株投信(豪ドルコース)毎月分配型	984,252円
野村ドイチエ・高配当インフラ関連株投信(ブラジルリアルコース)毎月分配型	984,252円
野村ドイチエ・高配当インフラ関連株投信(円コース)年2回決算型	984,252円

野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(米ドルコース)年2回決算型	98,261円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(豪ドルコース)年2回決算型	984,252円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(ブラジルリアルコース)年2回決算型	984,252円
野村日本ブランド株投資(資源国通貨コース)毎月分配型	982,609円
野村日本ブランド株投資(アジア通貨コース)毎月分配型	982,609円
野村日本ブランド株投資(資源国通貨コース)年2回決算型	982,609円
野村日本ブランド株投資(アジア通貨コース)年2回決算型	982,609円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(円コース)毎月分配型	982,607円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(資源国通貨コース)毎月分配型	982,607円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(アジア通貨コース)毎月分配型	982,608円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(円コース)年2回決算型	98,261円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(資源国通貨コース)年2回決算型	98,261円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(アジア通貨コース)年2回決算型	98,261円
野村米国ブランド株投資(円コース)毎月分配型	98,261円
野村米国ブランド株投資(資源国通貨コース)毎月分配型	983,768円
野村米国ブランド株投資(アジア通貨コース)毎月分配型	983,768円
野村米国ブランド株投資(円コース)年2回決算型	983,768円
野村米国ブランド株投資(資源国通貨コース)年2回決算型	983,768円
野村米国ブランド株投資(アジア通貨コース)年2回決算型	983,768円
ノムラ・グローバルトレンド(円コース)毎月分配型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース)毎月分配型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース)毎月分配型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド(円コース)年2回決算型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース)年2回決算型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース)年2回決算型	983,672円
野村テンプレトン・トータル・リターン Aコース	983,381円
野村テンプレトン・トータル・リターン Bコース	98,261円
野村テンプレトン・トータル・リターン Cコース	983,381円
野村テンプレトン・トータル・リターン Dコース	983,381円
野村米国ハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,609円
野村米国ハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)年2回決算型	98,262円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,609円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(通貨セレクトコース)年2回決算型	98,261円
野村グローバル高配当株プレミアム(円コース)毎月分配型	983,091円
野村グローバル高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	983,091円
野村グローバル高配当株プレミアム(円コース)年2回決算型	983,091円
野村グローバル高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	983,091円
野村アジアハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信(アジア通貨セレクトコース)毎月分配型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信(アジア通貨セレクトコース)年2回決算型	982,898円
野村豪ドル債オープン・プレミアム毎月分配型	982,801円
野村豪ドル債オープン・プレミアム年2回決算型	491,401円
野村グローバルREITプレミアム(円コース)毎月分配型	982,608円
野村グローバルREITプレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,608円
野村グローバルREITプレミアム(円コース)年2回決算型	982,608円
野村グローバルREITプレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,608円
野村日本高配当株プレミアム(円コース)毎月分配型	982,415円
野村日本高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,415円
野村日本高配当株プレミアム(円コース)年2回決算型	982,415円
野村日本高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,415円
野村高配当インフラ関連株プレミアム(円コース)毎月分配型	982,029円
野村高配当インフラ関連株プレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,029円
野村高配当インフラ関連株プレミアム(円コース)年2回決算型	982,029円
野村高配当インフラ関連株プレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,029円
野村カルミニャック・ファンド Aコース	981,547円
野村カルミニャック・ファンド Bコース	981,547円
野村通貨選択日本株投信(米ドルコース)毎月分配型	981,451円
野村通貨選択日本株投信(豪ドルコース)毎月分配型	177,539円
野村通貨選択日本株投信(ブラジルリアルコース)毎月分配型	398,357円
野村通貨選択日本株投信(メキシコペソコース)毎月分配型	626,503円
野村通貨選択日本株投信(米ドルコース)年2回決算型	981,451円
野村通貨選択日本株投信(豪ドルコース)年2回決算型	132,547円
野村通貨選択日本株投信(ブラジルリアルコース)年2回決算型	100,946円
野村通貨選択日本株投信(メキシコペソコース)年2回決算型	373,897円
野村エマーシング債券プレミアム毎月分配型	981,451円
野村エマーシング債券プレミアム年2回決算型	981,451円
ノムラ THE USA Aコース	981,258円
ノムラ THE USA Bコース	981,258円
野村日本ブランド株投資(米ドルコース)毎月分配型	9,809円
野村日本ブランド株投資(米ドルコース)年2回決算型	9,809円

野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース)毎月分配型	9,808円
野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース)年2回決算型	9,808円
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)毎月分配型	9,808円
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)年2回決算型	9,808円
野村米国ブランド株投資(米ドルコース)毎月分配型	9,807円
野村米国ブランド株投資(米ドルコース)年2回決算型	9,807円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース)毎月分配型	9,807円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース)年2回決算型	9,807円
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA・EW向け)	9,801円
野村ブルーベイ・トータルリターンファンド(野村SMA・EW向け)	9,801円
グローバル・ストック Aコース	97,953円
グローバル・ストック Bコース	979,528円
グローバル・ストック Cコース	97,953円
グローバル・ストック Dコース	116,529円
野村グローバル・クオリティ・グロース Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794円
野村グローバル・クオリティ・グロース Bコース(野村SMA・EW向け)	9,794円
野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794円
野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Bコース(野村SMA・EW向け)	9,794円
野村ファンドラップ債券プレミア	9,795円
野村ファンドラップオルタナティブプレミア	9,795円
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり)毎月分配型	9,797円
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり)年2回決算型	9,797円
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Aコース	9,797円
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Bコース	9,797円
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Cコース	9,797円
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Dコース	9,797円
(年3%目標払出)のむらップ・ファンド(普通型)	98,001円
(年6%目標払出)のむらップ・ファンド(普通型)	98,001円
野村ブラックロック循環経済関連株投信 Aコース	98,011円
野村ブラックロック循環経済関連株投信 Bコース	98,011円
野村環境リーダーズ戦略ファンド Aコース	98,020円
野村環境リーダーズ戦略ファンド Bコース	98,020円
マイライフ・エール(資産成長型)	98,049円
マイライフ・エール(年2%目標払出型)	98,049円
マイライフ・エール(年6%目標払出型)	98,049円
野村PIMCO・トレンド戦略ファンド Aコース	98,059円
野村PIMCO・トレンド戦略ファンド Bコース	98,059円
ウエリントン・企業価値共創世界株ファンド Aコース	98,078円
ウエリントン・企業価値共創世界株ファンド Bコース	98,078円
野村PIMCO・トレンド戦略ファンド(米ドル売り円買い)(野村SMA・EW向け)	9,808円
野村アバンティス米国小型株ファンド Aコース(野村SMA・EW向け)	9,809円
野村アバンティス米国小型株ファンド Bコース(野村SMA・EW向け)	9,809円
野村アバンティス新興国株ファンド Aコース(野村SMA・EW向け)	9,809円
野村アバンティス新興国株ファンド Bコース(野村SMA・EW向け)	9,809円
ウエリントン・企業価値共創世界株ファンド Aコース(野村SMA・EW向け)	9,806円
ウエリントン・企業価値共創世界株ファンド Bコース(野村SMA・EW向け)	9,806円
野村ブラックロック世界優良企業厳選ファンド Aコース	9,803円
野村ブラックロック世界優良企業厳選ファンド Bコース	9,803円
野村アンジェロ・ゴードンBDCファンド(為替ヘッジあり)2210(適格機関投資家転売制限付)	972,559,663円
ノムラ・プライベート・シリーズTPGアンジェロ・ゴードンBDCファンド(為替ヘッジあり)2402(適格機関投資家転売制限付)	351,175,044円
野村DC運用戦略ファンド	2,043,276,864円
野村DCテンブルトン・トータル・リターン Aコース	9,818円
野村DCテンブルトン・トータル・リターン Bコース	9,818円
野村DC運用戦略ファンド(マイルド)	7,492,405円

\*は当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

## 附属明細表

### 第1 有価証券明細表

(1)株式(2025年3月21日現在)

該当事項はありません。

(2)株式以外の有価証券(2025年3月21日現在)

該当事項はありません。

### 第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

## 2 ファンドの現況

## 純資産額計算書

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（円コース）毎月分配型

2025年4月30日現在

資産総額	1,278,539,519円
負債総額	326,404円
純資産総額（ - ）	1,278,213,115円
発行済口数	998,860,474口
1口当たり純資産額（ / ）	1.2797円

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（円コース）年2回決算型

2025年4月30日現在

資産総額	1,407,581,874円
負債総額	1,553,642円
純資産総額（ - ）	1,406,028,232円
発行済口数	672,219,724口
1口当たり純資産額（ / ）	2.0916円

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（米ドルコース）毎月分配型

2025年4月30日現在

資産総額	90,379,405,829円
負債総額	243,570,518円
純資産総額（ - ）	90,135,835,311円
発行済口数	56,442,577,509口
1口当たり純資産額（ / ）	1.5969円

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（米ドルコース）年2回決算型

2025年4月30日現在

資産総額	16,621,221,689円
負債総額	60,619,886円
純資産総額（ - ）	16,560,601,803円
発行済口数	3,636,461,143口
1口当たり純資産額（ / ）	4.5540円

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（豪ドルコース）毎月分配型

2025年4月30日現在

資産総額	2,976,849,715円
負債総額	12,330,273円
純資産総額（ - ）	2,964,519,442円
発行済口数	2,642,427,802口
1口当たり純資産額（ / ）	1.1219円

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（豪ドルコース）年2回決算型

2025年4月30日現在

資産総額	699,324,850円
負債総額	880,850円
純資産総額（ - ）	698,444,000円
発行済口数	214,203,178口
1口当たり純資産額（ / ）	3.2607円

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型

2025年4月30日現在

資産総額	9,780,100,737円
負債総額	23,130,707円
純資産総額（ - ）	9,756,970,030円
発行済口数	13,750,303,029口
1口当たり純資産額（ / ）	0.7096円

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型

2025年4月30日現在

資産総額	531,115,619円
負債総額	723,129円
純資産総額（ - ）	530,392,490円
発行済口数	166,868,905口
1口当たり純資産額（ / ）	3.1785円

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）毎月分配型

2025年4月30日現在

資産総額	3,063,420,187円
負債総額	679,515円
純資産総額（ - ）	3,062,740,672円
発行済口数	2,597,447,180口
1口当たり純資産額（ / ）	1.1791円

## 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）年2回決算型

2025年4月30日現在

資産総額	640,643,452円
負債総額	57,074,828円
純資産総額（ - ）	583,568,624円
発行済口数	158,647,656口
1口当たり純資産額（ / ）	3.6784円

## （参考）野村マネー マザーファンド

2025年4月30日現在

資産総額	2,977,295,390円
負債総額	43,244,000円
純資産総額（ - ）	2,934,051,390円
発行済口数	2,870,730,023口

1口当たり純資産額（ / ）	1.0221円
----------------	---------

## 第三部【委託会社等の情報】

### 第1【委託会社等の概況】

#### 1 委託会社等の概況

<更新後>

##### (1) 資本金の額

2025年5月末現在、17,180百万円

会社が発行する株式総数 20,000,000株

発行済株式総数 5,150,693株

過去5年間における主な資本金の額の増減：該当事項はありません。

#### 2 事業の内容及び営業の概況

<更新後>

「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社である委託者は、証券投資信託の設定を行うとともに「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者としてその運用（投資運用業）を行っています。また「金融商品取引法」に定める第二種金融商品取引業に係る業務の一部及び投資助言業務を行っています。

委託者の運用する証券投資信託は2025年4月30日現在次の通りです(ただし、親投資信託を除きます。)

種類	本数	純資産総額(百万円)
追加型株式投資信託	915	53,985,668
単位型株式投資信託	137	580,831
追加型公社債投資信託	14	6,603,197
単位型公社債投資信託	390	659,980
合計	1,456	61,829,675

#### 3 委託会社等の経理状況

<更新後>

1. 委託会社である野村アセットマネジメント株式会社(以下「委託会社」という)の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号、以下「財務諸表等規則」という)、ならびに同規則第2条の規定に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」(平成19年8月6日内閣府令第52号)により作成しております。

委託会社の中間財務諸表は、財務諸表等規則ならびに同規則第282条及び第306条の規定により、「金融商品取引業等に関する内閣府令」(平成19年8月6日内閣府令第52号)に基づいて作成しております。

2. 財務諸表及び中間財務諸表の記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

3. 委託会社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、事業年度(2023年4月1日から2024年3

月31日まで)の財務諸表ならびに中間会計期間(2024年4月1日から2024年9月30日まで)の中間財務諸表に  
ついて、EY新日本有限責任監査法人の監査及び中間監査を受けております。

## (1) 貸借対照表

区分	注記 番号	前事業年度 (2023年3月31日)		当事業年度 (2024年3月31日)	
		金額(百万円)		金額(百万円)	
(資産の部)					
流動資産					
現金・預金			1,865		7,405
金銭の信託			42,108		44,745
有価証券			21,900		-
前払金			11		7
前払費用			775		852
未収入金			1,775		1,023
未収委託者報酬			26,116		31,788
未収運用受託報酬			3,780		5,989
短期貸付金			1,001		757
未収還付法人税等			2,083		-
その他			84		169
貸倒引当金			15		18
流動資産計			101,486		92,719
固定資産					
有形固定資産					
建物	2	906		595	
器具備品	2	428		350	
無形固定資産					
ソフトウェア		5,562		5,658	
その他		0		0	
投資その他の資産					
投資有価証券		1,793		1,813	
関係会社株式		10,025		9,535	
長期差入保証金		520		519	
長期前払費用		10		10	
前払年金費用		1,553		1,875	
繰延税金資産		2,340		2,651	
その他		92		908	
固定資産計			23,235		23,918
資産合計			124,722		116,638

区分	注記 番号	前事業年度 (2023年3月31日)		当事業年度 (2024年3月31日)	
		金額(百万円)		金額(百万円)	
(負債の部)					
流動負債					
関係会社短期借入金			-		13,700
預り金			124		123
未払金			17,378		11,404

未払収益分配金		0	1
未払償還金		57	39
未払手数料		8,409	10,312
関係会社未払金		8,911	1,052
未払費用	1		9,682
未払法人税等			1,024
未払消費税等			500
前受収益			22
賞与引当金			3,635
その他			46
流動負債計			32,414
固定負債			
退職給付引当金			2,940
時効後支払損引当金			595
資産除去債務			1,123
固定負債計			4,659
負債合計			37,074
(純資産の部)			
株主資本			87,419
資本金			17,180
資本剰余金			13,729
資本準備金		11,729	11,729
その他資本剰余金		2,000	2,000
利益剰余金			56,509
利益準備金		685	685
その他利益剰余金		55,823	28,225
別途積立金		24,606	-
繰越利益剰余金		31,217	28,225
評価・換算差額等			229
その他有価証券評価差額金			229
純資産合計			87,648
負債・純資産合計			124,722

## (2) 損益計算書

区分	注記 番号	前事業年度	当事業年度
		(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
		金額(百万円)	金額(百万円)
営業収益			
委託者報酬		113,491	124,722
運用受託報酬		18,198	21,188
その他営業収益		331	291
営業収益計		132,021	146,202
営業費用			
支払手数料		38,684	43,258
広告宣伝費		1,187	1,054
公告費		0	0
調査費		29,050	33,107
調査費		6,045	6,797

委託調査費		23,004		26,310	
委託計算費			1,363		1,377
営業雑経費			3,302		3,670
通信費		89		92	
印刷費		903		820	
協会費		83		85	
諸経費		2,225		2,671	
営業費用計			73,587		82,468
一般管理費					
給料			11,316		13,068
役員報酬		226		259	
給料・手当		7,752		7,985	
賞与		3,337		4,822	
交際費			78		87
寄付金			115		117
旅費交通費			283		323
租税公課			963		990
不動産賃借料			1,232		1,235
退職給付費用			829		893
固定資産減価償却費			2,409		2,292
諸経費			12,439		12,483
一般管理費計			29,669		31,491
営業利益			28,763		32,242

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
		金額(百万円)		金額(百万円)	
営業外収益					
受取配当金	1	7,645		7,054	
受取利息		45		48	
為替差益		49		146	
その他		637		625	
営業外収益計			8,377		7,875
営業外費用					
支払利息		-		123	
金銭の信託運用損		1,736		782	
時効後支払損引当金繰入額		10		14	
その他		8		47	
営業外費用計			1,755		967
経常利益			35,385		39,149
特別利益					
投資有価証券売却益		10		-	
株式報酬受入益		46		28	
特別利益計			57		28
特別損失					
投資有価証券売却損		16		5	

関係会社株式評価損		-		490	
固定資産除却損	2	52		31	
特別損失計			69		527
税引前当期純利益			35,374		38,651
法人税、住民税及び事業税			8,890		10,821
法人税等調整額			419		354
当期純利益			26,064		28,183

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金	利益剰余金合計		
		別途積立金	繰越利益剰余金						
当期首残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	24,606	30,030	55,322	86,232
当期変動額									
剰余金の配当							24,877	24,877	24,877
当期純利益							26,064	26,064	26,064
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）									
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	1,186	1,186	1,186
当期末残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	24,606	31,217	56,509	87,419

(単位：百万円)

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	174	174	86,407
当期変動額			
剰余金の配当			24,877
当期純利益			26,064
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	54	54	54
当期変動額合計	54	54	1,240

当期末残高	229	229	87,648
-------	-----	-----	--------

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本								株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金			
						別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	24,606	31,217	56,509	87,419
当期変動額									
剰余金の配当							55,782	55,782	55,782
当期純利益							28,183	28,183	28,183
別途積立金の取崩						24,606	24,606	-	-
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）									
当期変動額合計	-	-	-	-	-	24,606	2,991	27,598	27,598
当期末残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	-	28,225	28,910	59,820

(単位：百万円)

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	229	229	87,648
当期変動額			
剰余金の配当			55,782
当期純利益			28,183
別途積立金の取崩			-
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	97	97	97
当期変動額合計	97	97	27,500
当期末残高	327	327	60,147

## [重要な会計方針]

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	(1) 子会社株式及び関連会社株式 ... 移動平均法による原価法
--------------------	-----------------------------------

	<p>(2) その他有価証券 市場価格のない ... 時価法 株式等以外のもの (評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定) 市場価格のない ... 移動平均法による原価法 株式等</p>						
2. 金銭の信託の評価基準及び評価方法	時価法						
3. デリバティブ取引の評価基準及び評価方法	時価法						
4. 外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算基準	外貨建金銭債権債務は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。						
5. 固定資産の減価償却の方法	<p>(1) 有形固定資産 定率法を採用しております。ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)、並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。 主な耐用年数は以下の通りであります。</p> <table border="1" data-bbox="687 801 1007 902"> <tr> <td>建物</td> <td>6年</td> </tr> <tr> <td>附属設備</td> <td>6～15年</td> </tr> <tr> <td>器具備品</td> <td>4～15年</td> </tr> </table> <p>(2) 無形固定資産及び投資その他の資産 定額法を採用しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。</p>	建物	6年	附属設備	6～15年	器具備品	4～15年
建物	6年						
附属設備	6～15年						
器具備品	4～15年						
6. 引当金の計上基準	<p>(1) 貸倒引当金 一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2) 賞与引当金 賞与の支払いに備えるため、支払見込額を計上しております。</p> <p>(3) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、退職一時金及び確定給付型企业年金について、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。 退職給付見込額の期間帰属方法 退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。 数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法 確定給付型企业年金に係る数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、発生した事業年度の翌期から費用処理することとしております。また、退職一時金に係る数理計算上の差異は、発生した事業年度の翌期に一括して費用処理することとしております。 退職一時金及び確定給付型企业年金に係る過去勤務費用は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、発生した事業年度から費用処理することとしております。</p> <p>(4) 時効後支払損引当金 時効成立のため利益計上した収益分配金及び償還金について、受益者からの今後の支払請求に備えるため、過去の支払実績に基づく将来の支払見込額を計上しております。</p>						

## 7. 収益及び費用の計上基準

当社は、資産運用サービスから委託者報酬、運用受託報酬を稼得しております。これらには成功報酬が含まれる場合があります。

## 委託者報酬

委託者報酬は、投資信託の信託約款に基づき日々の純資産総額に対する一定割合として認識され、確定した報酬を投資信託によって主に年4回、もしくは年2回受取ります。当該報酬は期間の経過とともに履行義務が充足されるという前提に基づき、投資信託の運用期間にわたり収益として認識しております。

## 運用受託報酬

運用受託報酬は、投資顧問契約に基づき契約期間の純資産総額等に対する一定割合として認識され、確定した報酬を顧問口座によって主に年4回、もしくは年2回受取ります。当該報酬は期間の経過とともに履行義務が充足されるという前提に基づき、顧問口座の運用期間にわたり収益として認識しております。

## 成功報酬

成功報酬は、対象となる投資信託または顧問口座の特定のベンチマークまたはその他のパフォーマンス目標を上回る超過運用益に対する一定割合として認識されます。当該報酬は成功報酬を受領する権利が確定した時点で収益として認識しております。

## [ 会計上の見積りに関する注記]

該当事項はありません。

## [会計方針の変更]

該当事項はありません。

## [ 未適用の会計基準等]

該当事項はありません。

## [注記事項]

貸借対照表関係

前事業年度末 (2023年3月31日)	当事業年度末 (2024年3月31日)
1. 関係会社に対する資産及び負債 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれている ものは、次のとおりであります。	1. 関係会社に対する資産及び負債 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれている ものは、次のとおりであります。
未払費用 1,350百万円	未払費用 1,939百万円
2. 有形固定資産より控除した減価償却累計額	2. 有形固定資産より控除した減価償却累計額
建物 901百万円	建物 1,214百万円
器具備品 657	器具備品 733
合計 1,559	合計 1,948

## 損益計算書関係

前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1. 関係会社に係る注記 区分掲記されたもの以外で関係会社に対するものは、次のとおりであります。 受取配当金 7,634百万円	1. 関係会社に係る注記 区分掲記されたもの以外で関係会社に対するものは、次のとおりであります。 受取配当金 7,050百万円
2. 固定資産除却損	2. 固定資産除却損
建物 0百万円	建物 -百万円
器具備品 0	器具備品 0
ソフトウェア 52	ソフトウェア 30
合計 52	合計 31

## 株主資本等変動計算書関係

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

## 1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	前事業年度期首株式数	前事業年度増加株式数	前事業年度減少株式数	前事業年度末株式数
普通株式	5,150,693株	-	-	5,150,693株

## 2. 剰余金の配当に関する事項

## (1) 配当財産が金銭である場合における当該金銭の総額

2022年5月18日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

## 普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	24,877百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	4,830円
基準日	2022年3月31日
効力発生日	2022年6月30日

## (2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

2023年5月23日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

## 普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	55,782百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	10,830円
基準日	2023年3月31日
効力発生日	2023年6月30日

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

## 1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末株式数

普通株式	5,150,693株	-	-	5,150,693株
------	------------	---	---	------------

## 2. 剰余金の配当に関する事項

### (1) 配当財産が金銭である場合における当該金銭の総額

2023年5月23日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

#### 普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	55,782百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	10,830円
基準日	2023年3月31日
効力発生日	2023年6月30日

### (2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

2024年5月16日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

#### 普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	28,174百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	5,470円
基準日	2024年3月31日
効力発生日	2024年6月28日

## 金融商品関係

前事業年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

### 1. 金融商品の状況に関する事項

#### (1) 金融商品に対する取組方針

当社は、投資信託の運用を業として行っており、自社が運用する投資信託の商品性維持等を目的として、当該投資信託を特定金外信託を通じ保有しております。特定金外信託を通じ行っているデリバティブ取引については、保有する投資信託にかかる将来の為替及び価格の変動によるリスクの軽減を目的としているため、投資信託保有残高の範囲内で行うこととし、投機目的のためのデリバティブ取引は行わない方針であります。

なお、余資運用に関しては、譲渡性預金等安全性の高い金融資産で運用し、資金調達に関しては、親会社である野村ホールディングス株式会社及びその他の金融機関からの短期借入による方針であります。

#### (2) 金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

特定金外信託を通じ保有している投資信託につきましては、為替変動リスクや価格変動リスクに晒されておりますが、その大部分については為替予約、株価指数先物、債券先物などのデリバティブ取引によりヘッジしております。また、株式につきましては、政策投資として、あるいは業務上の関係維持を目的として保有しておりますが、価格変動リスクに晒されております。有価証券及び投資有価証券並びに金銭の信託については財務部が管理しており、定期的に時価や発行体の財務状況を把握し、その内容を経営に報告しております。

デリバティブ取引の実行及び管理については、財務部及び運用部で行っております。デリバティブ取引については、取引相手先として高格付を有する金融機関に限定しているため信用リスクはほとんどないと認識しております。財務部は月に一度デリバティブ取引の内容を含んだ財務報告を経営会議で行っております。

また、営業債権である未収委託者報酬は、投資信託約款に基づき、信託財産から委託者に対して支払われる信託報酬の未払金額であり、信託財産は受託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しております。同じく営業債権である未収運用受託報酬は、投資顧問契約に基づき、運用受託者に対して支払われる報酬の未払金額であります。この未収運用受託報酬は、信託財産から運用受託者に対して支払われる場合は、信託財産が信託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しており、顧客から直接運用受託者に対して支払われる場合は、当該顧客の信用リスクにさらされておりますが、顧客ごとに決済期日および残高を管理することにより、回収懸念の早期把握や回収リスクの軽減を図っております。

## 2. 金融商品の時価等に関する事項

2023年3月31日における貸借対照表計上額、時価、及びこれらの差額については次のとおりです。

(単位：百万円)

	貸借対照表 計上額	時価	差額
(1) 金銭の信託	42,108	42,108	-
資産計	42,108	42,108	-
(2) その他（デリバティブ取引）	46	46	-
負債計	46	46	-

(注1) 現金・預金、未収委託者報酬、未収運用受託報酬、有価証券、短期貸付金、未払金、未払費用、未払法人税等、未払消費税等は短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似するものであることから、記載を省略しております。

(注2) 投資有価証券及び関係会社株式は、市場価格のない株式等及び組合出資金等であることから、上表には含まれておりません。当該金融商品の貸借対照表計上額は以下のとおりであります。

	前事業年度（百万円）
市場価格のない株式等（ ）	10,261
組合出資金等	1,557
合計	11,819

( ) 市場価格のない株式等には非上場株式等が含まれております。

(注3) 金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位：百万円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
預金	1,865	-	-	-
金銭の信託	42,108	-	-	-
未収委託者報酬	26,116	-	-	-
未収運用受託報酬	3,780	-	-	-
有価証券及び投資有価証券				
その他有価証券	21,900	-	-	-
短期貸付金	1,001			
合計	96,772	-	-	-

### 3. 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に用いたインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：同一の資産又は負債の活発な市場における（無調整の）相場価格により算定した時価

レベル2の時価：レベル1のインプット以外の直接または間接的に観察可能なインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：重要な観察できないインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

区分	貸借対照表計上額（単位：百万円）			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
金銭の信託（運用目的・その他）	-	42,108	-	42,108
資産計	-	42,108	-	42,108
デリバティブ取引（通貨関連）	-	46	-	46
負債計	-	46	-	46

（注）時価の算定に用いた評価技法及びインプットの説明

#### 金銭の信託

信託財産は、主として投資信託、デリバティブ取引、その他の資産（コールローン・委託証拠金等）で構成されております。

信託財産を構成する金融商品の時価について、投資信託は基準価額、デリバティブ取引に関しては、上場デリバティブ取引は取引所の価格、為替予約取引は先物為替相場、店頭デリバティブ取引は取引先金融機関から提示された価格等によっております。また、その他の資産については短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。構成物のレベルに基づき、レベル2の時価に分類しております。

#### デリバティブ取引

時価の算定方法は、取引先金融機関から提示された価格等に基づき算出しており、レベル2の時価に分類しております。

当事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

#### 1. 金融商品の状況に関する事項

##### （1）金融商品に対する取組方針

当社は、投資信託の運用を業として行っており、自社が運用する投資信託の商品性維持等を目的として、当該投資信託を特定金外信託を通じ保有しております。特定金外信託を通じ行っているデリバティブ取引については、保有する投資信託にかかる将来の為替及び価格の変動によるリスクの軽減を目的としているため、投資信託保有残高の範囲内で行うこととし、投機目的のためのデリバティブ取引は行わない方針であります。

なお、余資運用に関しては、譲渡性預金等安全性の高い金融資産で運用し、資金調達に関しては、親会社である野村ホールディングス株式会社及びその他の金融機関からの短期借入による方針であります。

##### （2）金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

特定金外信託を通じ保有している投資信託につきましては、為替変動リスクや価格変動リスクに晒されておりますが、その大部分については為替予約、株価指数先物、債券先物などのデリバティブ取引によりヘッジしております。また、株式につきましては、政策投資として、あるいは業務上の関係

維持を目的として保有しておりますが、価格変動リスクに晒されております。有価証券及び投資有価証券並びに金銭の信託については財務部が管理しており、定期的に時価や発行体の財務状況を把握し、その内容を経営に報告しております。

デリバティブ取引の実行及び管理については、財務部及び運用部で行っております。デリバティブ取引については、取引相手先として高格付を有する金融機関に限定しているため信用リスクはほとんどないと認識しております。財務部は月に一度デリバティブ取引の内容を含んだ財務報告を経営会議で行っております。

また、営業債権である未収委託者報酬は、投資信託約款に基づき、信託財産から委託者に対して支払われる信託報酬の未払金額であり、信託財産は受託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しております。同じく営業債権である未収運用受託報酬は、投資顧問契約に基づき、運用受託者に対して支払われる報酬の未払金額であります。この未収運用受託報酬は、信託財産から運用受託者に対して支払われる場合は、信託財産が信託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しており、顧客から直接運用受託者に対して支払われる場合は、当該顧客の信用リスクにさらされておりますが、顧客ごとに決済期日および残高を管理することにより、回収懸念の早期把握や回収リスクの軽減を図っております。

## 2. 金融商品の時価等に関する事項

2024年3月31日における貸借対照表計上額、時価、及びこれらの差額については次のとおりです。

(単位：百万円)

	貸借対照表 計上額	時価	差額
(1)金銭の信託	44,745	44,745	-
資産計	44,745	44,745	-
(2)その他（デリバティブ取引）	24	24	-
負債計	24	24	-

(注1) 現金・預金、未収委託者報酬、未収運用受託報酬、短期貸付金、短期借入金、未払金、未払費用、未払法人税等、未払消費税等は短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似するものであることから、記載を省略しております。

(注2) 投資有価証券及び関係会社株式は、市場価格のない株式等及び組合出資金等であることから、上表には含まれておりません。当該金融商品の貸借対照表計上額は以下のとおりであります。

	当事業年度（百万円）
市場価格のない株式等（ ）	9,710
組合出資金等	1,638
合計	11,348

( ) 1 市場価格のない株式等には非上場株式等が含まれております。

2 非上場株式等について、当事業年度において490百万円減損処理を行っております。

(注3) 金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位：百万円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
預金	7,405	-	-	-
金銭の信託	44,745	-	-	-
未収委託者報酬	31,788	-	-	-
未収運用受託報酬	5,989	-	-	-
短期貸付金	757	-	-	-

合計	90,685	-	-	-
----	--------	---	---	---

### 3. 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に用いたインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：同一の資産又は負債の活発な市場における（無調整の）相場価格により算定した時価

レベル2の時価：レベル1のインプット以外の直接または間接的に観察可能なインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：重要な観察できないインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

区分	貸借対照表計上額（単位：百万円）			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
金銭の信託（運用目的・その他）	-	44,745	-	44,745
資産計	-	44,745	-	44,745
デリバティブ取引（通貨関連）	-	24	-	24
負債計	-	24	-	24

（注）時価の算定に用いた評価技法及びインプットの説明

#### 金銭の信託

信託財産は、主として投資信託、デリバティブ取引、その他の資産（コールローン・委託証拠金等）で構成されております。

信託財産を構成する金融商品の時価について、投資信託は基準価額、デリバティブ取引に関しては、上場デリバティブ取引は取引所の価格、為替予約取引は先物為替相場、店頭デリバティブ取引は取引先金融機関から提示された価格等によっております。また、その他の資産については短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。構成物のレベルに基づき、レベル2の時価に分類しております。

#### デリバティブ取引

時価の算定方法は、取引先金融機関から提示された価格等に基づき算出しており、レベル2の時価に分類しております。

#### 有価証券関係

前事業年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

#### 1. 売買目的有価証券(2023年3月31日)

該当事項はありません。

#### 2. 満期保有目的の債券(2023年3月31日)

該当事項はありません。

#### 3. 子会社株式及び関連会社株式(2023年3月31日)

市場価格のない株式等の貸借対照表計上額

区分	当事業年度 (百万円)
子会社株式	9,919
関連会社株式	106

#### 4. その他有価証券(2023年3月31日)

区分	貸借対照表 計上額 (百万円)	取得原価 (百万円)	差額 (百万円)
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの			
株式	-	-	-
小計	-	-	-
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの			
譲渡性預金	21,900	21,900	-
小計	21,900	21,900	-
合計	21,900	21,900	-

市場価格のない株式等（貸借対照表計上額235百万円）及び組合出資金等（貸借対照表計上額1,557百万円）は、記載しておりません。

5．事業年度中に売却したその他有価証券（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

区分	売却額(百万円)	売却益の合計額(百万円)	売却損の合計額(百万円)
株式	66	-	16
合計	66	-	16

当事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1．売買目的有価証券(2024年3月31日)

該当事項はありません。

2．満期保有目的の債券(2024年3月31日)

該当事項はありません。

3．子会社株式及び関連会社株式(2024年3月31日)

市場価格のない株式等の貸借対照表計上額

区分	当事業年度 (百万円)
子会社株式	9,428
関連会社株式	106

4．その他有価証券(2024年3月31日)

該当事項はありません。

非上場株式等（貸借対照表計上額174百万円）及び組合出資金等（貸借対照表計上額1,638百万円）については、市場価格のない株式等に該当するため、記載しておりません。

5．事業年度中に売却したその他有価証券（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

区分	売却額(百万円)	売却益の合計額(百万円)	売却損の合計額(百万円)
----	----------	--------------	--------------

株式	36	-	5
合計	36	-	5

## デリバティブ取引関係

## 1. ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

## (1) 通貨関連

前事業年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

区分	取引の種類	契約額等 (百万円)	契約額等の うち一年超 (百万円)	時価 (百万円)	評価損益 (百万円)
市場取引以外の取引	為替予約取引 売建 米ドル	952	-	46	46

当事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

区分	取引の種類	契約額等 (百万円)	契約額等の うち一年超 (百万円)	時価 (百万円)	評価損益 (百万円)
市場取引以外の取引	為替予約取引 売建 米ドル	730	-	24	24

## 退職給付関係

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	
1. 採用している退職給付制度の概要	
当社は、確定給付型の制度として確定給付型企业年金制度及び退職一時金制度を、また確定拠出型の制度として確定拠出年金制度を設けております。	
2. 確定給付制度	
(1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表	
退職給付債務の期首残高	21,967 百万円
勤務費用	853
利息費用	188
数理計算上の差異の発生額	1,476
退職給付の支払額	1,133
その他	83
退職給付債務の期末残高	20,314
(2) 年金資産の期首残高と期末残高の調整表	
年金資産の期首残高	19,687 百万円
期待運用収益	462
数理計算上の差異の発生額	716
事業主からの拠出額	819
退職給付の支払額	874
年金資産の期末残高	19,378

## (3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金

## 及び前払年金費用の調整表

積立型制度の退職給付債務	17,386 百万円
年金資産	19,378
	1,991
非積立型制度の退職給付債務	2,927
未積立退職給付債務	935
未認識数理計算上の差異	398
未認識過去勤務費用	53
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	1,387
退職給付引当金	2,940
前払年金費用	1,553
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	1,387

## (4) 退職給付費用及びその内訳項目の金額

勤務費用	853 百万円
利息費用	188
期待運用収益	462
数理計算上の差異の費用処理額	127
過去勤務費用の費用処理額	52
確定給付制度に係る退職給付費用	653

## (5) 年金資産に関する事項

## 年金資産の主な内容

年金資産合計に対する主な分類毎の比率は、次の通りです。

債券	34%
株式	27%
生保一般勘定	11%
生保特別勘定	7%
その他	21%
合計	100%

## 長期期待運用収益率の設定方法

年金資産の長期期待運用収益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と、年金資産を構成する多様な資産からの現在及び将来期待される長期の収益率を考慮しております。

## (6) 数理計算上の計算基礎に関する事項

当事業年度末における主要な数理計算上の計算基礎

確定給付型企业年金制度の割引率	1.4%
退職一時金制度の割引率	1.1%
長期期待運用収益率	2.35%

## 3. 確定拠出制度

当社の確定拠出制度への要拠出額は、202百万円でした。

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

## 1. 採用している退職給付制度の概要

当社は、確定給付型の制度として確定給付型企业年金制度及び退職一時金制度を、また確定拠出型の制度として確定拠出年金制度を設けております。

## 2. 確定給付制度

## (1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

退職給付債務の期首残高	20,314 百万円
勤務費用	802
利息費用	275
数理計算上の差異の発生額	1,024
退職給付の支払額	1,150
その他	11
退職給付債務の期末残高	19,205

## (2) 年金資産の期首残高と期末残高の調整表

年金資産の期首残高	19,378 百万円
期待運用収益	455
数理計算上の差異の発生額	1,415
事業主からの拠出額	848
退職給付の支払額	850
年金資産の期末残高	21,247

## (3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金及び前払年金費用の調整表

積立型制度の退職給付債務	16,431 百万円
年金資産	21,247
	4,815
非積立型制度の退職給付債務	2,774
未積立退職給付債務	2,041
未認識数理計算上の差異	2,923
未認識過去勤務費用	1
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	883
退職給付引当金	2,759
前払年金費用	1,875
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	883

## (4) 退職給付費用及びその内訳項目の金額

勤務費用	802 百万円
利息費用	275
期待運用収益	455
数理計算上の差異の費用処理額	86
過去勤務費用の費用処理額	52
確定給付制度に係る退職給付費用	655

## (5) 年金資産に関する事項

年金資産の主な内容

年金資産合計に対する主な分類毎の比率は、次の通りです。

債券	31%
株式	32%
生保一般勘定	9%
生保特別勘定	7%
その他	21%
合計	100%

長期期待運用収益率の設定方法

年金資産の長期期待運用収益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と、年金資産を構成する多様な資産からの現在及び将来期待される長期の収益率を考慮しております。

## (6) 数理計算上の計算基礎に関する事項

当事業年度末における主要な数理計算上の計算基礎

確定給付型企業年金制度の割引率	1.8%
退職一時金制度の割引率	1.3%
長期期待運用収益率	2.35%

## 3. 確定拠出制度

当社の確定拠出制度への要拠出額は、206百万円でした。

## 税効果会計関係

## 1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

前事業年度末 (2023年3月31日)		当事業年度末 (2024年3月31日)	
1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳		1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳	
繰延税金資産	百万円	繰延税金資産	百万円
賞与引当金	1,138	賞与引当金	1,422
退職給付引当金	911	退職給付引当金	855
関係会社株式評価減	1,010	関係会社株式評価減	1,162
未払事業税	227	未払事業税	360
投資有価証券評価減	11	投資有価証券評価減	11
減価償却超過額	331	減価償却超過額	323
時効後支払損引当金	184	時効後支払損引当金	186
関係会社株式売却損	505	関係会社株式売却損	505
ゴルフ会員権評価減	78	ゴルフ会員権評価減	79
資産除去債務	348	資産除去債務	348
未払社会保険料	85	未払社会保険料	116
その他	44	その他	50
繰延税金資産小計	4,878	繰延税金資産小計	5,422
評価性引当額	1,696	評価性引当額	1,848
繰延税金資産合計	3,181	繰延税金資産合計	3,573
繰延税金負債		繰延税金負債	
資産除去債務に対応する除去費用	171	資産除去債務に対応する除去費用	109
関係会社株式評価益	84	関係会社株式評価益	85
その他有価証券評価差額金	102	その他有価証券評価差額金	146
前払年金費用	481	前払年金費用	581
繰延税金負債合計	840	繰延税金負債合計	922
繰延税金資産の純額	2,340	繰延税金資産の純額	2,651
2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳		2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳	
法定実効税率	31.0%	法定実効税率	31.0%
(調整)		(調整)	
交際費等永久に損金に算入されない項目	0.3%	交際費等永久に損金に算入されない項目	0.2%
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	6.4%	受取配当金等永久に益金に算入されない項目	5.4%
タックスヘイブン税制	2.1%	タックスヘイブン税制	1.2%
外国税額控除	0.6%	外国税額控除	0.3%
外国子会社からの受取配当に係る外国源泉税	0.7%	外国子会社からの受取配当に係る外国源泉税	0.5%
その他	0.8%	その他	0.2%
税効果会計適用後の法人税等の負担率	26.3%	税効果会計適用後の法人税等の負担率	27.0%

## 2. 法人税及び地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果会計の会計処理

当社は、グループ通算制度を適用しており、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」（実務対応報告第42号 2021年8月12日）に従って、法人税及び地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果会計の会計処理並びに開示を行っております。

## 資産除去債務関係

資産除去債務のうち貸借対照表に計上しているもの

## 1. 当該資産除去債務の概要

本社の不動産賃貸借契約に伴う原状回復義務等であります。

## 2. 当該資産除去債務の金額の算定方法

使用見込期間を当該不動産賃貸借契約期間とし、割引率は0.0%を使用して資産除去債務の金額を計算しております。

## 3. 当該資産除去債務の総額の増減

	(単位：百万円)	
	前事業年度	当事業年度
	自 2022年4月 1日 至 2023年3月31日	自 2023年4月 1日 至 2024年3月31日
期首残高	1,123	1,123
有形固定資産の取得に伴う増加	-	-
資産除去債務の履行による減少	-	-
期末残高	1,123	1,123

## 収益認識に関する注記

## 1. 顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前事業年度（自 2022年4月 1日 至 2023年3月31日）

区分	前事業年度 (自 2022年4月 1日 至 2023年3月31日)
委託者報酬	113,491百万円
運用受託報酬	17,245百万円
成功報酬(注)	952百万円
その他営業収益	331百万円
合計	132,021百万円

(注) 成功報酬は、損益計算書において委託者報酬または運用受託報酬に含めて表示しております。

当事業年度（自 2023年4月 1日 至 2024年3月31日）

区分	当事業年度 (自 2023年4月 1日 至 2024年3月31日)
委託者報酬	124,707百万円
運用受託報酬	19,131百万円
成功報酬(注)	2,071百万円
その他営業収益	291百万円
合計	146,202百万円

(注) 成功報酬は、損益計算書において委託者報酬または運用受託報酬に含めて表示しております。

## 2. 顧客との契約から生じる収益を理解するための基礎となる情報

[重要な会計方針] 7. 収益及び費用の計上基準に記載のとおりであります。

## 3. 顧客との契約に基づく履行義務の充足と当該契約から生じるキャッシュ・フローとの関係並びに当事業年度末において存在する顧客との契約から当事業年度の末日後に認識すると見込まれる収益の金額及び時期に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

## セグメント情報等

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

### 1. セグメント情報

当社は投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

### 2. 関連情報

#### (1) 製品・サービスごとの情報

当社の製品・サービス区分の決定方法は、損益計算書の営業収益の区分と同一であることから、製品・サービスごとの営業収益の記載を省略しております。

#### (2) 地域ごとの情報

##### 売上高

本邦の外部顧客からの営業収益に区分した金額が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

##### 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

#### (3) 主要な顧客ごとの情報

外部顧客からの営業収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先が識別されていないため、主要な顧客ごとの営業収益の記載を省略しております。

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

### 1. セグメント情報

当社は投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

### 2. 関連情報

#### (1) 製品・サービスごとの情報

当社の製品・サービス区分の決定方法は、損益計算書の営業収益の区分と同一であることから、製品・サービスごとの営業収益の記載を省略しております。

#### (2) 地域ごとの情報

##### 売上高

本邦の外部顧客からの営業収益に区分した金額が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

##### 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

#### (3) 主要な顧客ごとの情報

外部顧客からの営業収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先が識別されていないため、主要な顧客ごとの営業収益の記載を省略しております。

## 関連当事者情報

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

## 1. 関連当事者との取引

## (ア) 親会社及び法人主要株主等

該当はありません。

## (イ) 子会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との 関係	取引の内容	取引 金額 (百万円)	科目	期末 残高 (百万円)
子会社	ノムラ・エー エム・ファイ ナンス・イン ク	ケイマン	2,500 (米ドル)	資金管理	直接100%	資産の賃貸借	資金の貸付	5,736	短期貸付 金	1,001
							資金の返済	6,489		
							貸付金利息	44	未収利息	11

## (ウ) 兄弟会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との 関係	取引の内容	取引 金額 (百万円)	科目	期末 残高 (百万円)
親会社の 子会社	野村証券株式 会社	東京都 中央区	10,000 (百万円)	証券業	-	当社投資信託 の募集の取扱 及び売出の取 扱ならびに投 資信託に係る 事務代行の委 託等 役員の兼任	投資信託に 係る事務代 行手数料の 支払(*1)	27,180	未払手 数料	5,773

## (エ) 役員及び個人主要株主等

該当はありません。

- (注) 1. 上記の金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。  
2. 取引条件及び取引条件の決定方針等  
(\*1) 投資信託に係る事務代行手数料については、商品性等を勘案し総合的に決定しております。

## 2. 親会社又は重要な関連会社に関する注記

## (1) 親会社情報

野村ホールディングス(株)（東京証券取引所、名古屋証券取引所、シンガポール証券取引所、  
ニューヨーク証券取引所に上場）

## (2) 重要な関連会社の要約財務諸表

該当はありません。

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

## 1. 関連当事者との取引

## (ア) 親会社及び法人主要株主等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
親会社	野村ホールディングス株式会社	東京都中央区	594,493 (百万円)	証券持株会社業	被所有100%	経営管理	資金の借入	141,800	短期借入金	13,700
							資金の返済	128,100		
							借入金利息	123	未払利息	19

## (イ) 子会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
子会社	ノムラ・エーエム・ファイナンス・インク	ケイマン	2,500 (米ドル)	資金管理	直接100%	資産の賃貸借	資金の貸付	2,856	短期貸付金	757
							資金の返済	3,081		
							貸付金利息	48	未収利息	9

## (ウ) 兄弟会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
親会社の 子会社	野村証券株式会社	東京都中央区	10,000 (百万円)	証券業	-	当社投資信託の募集の取扱及び売上の取扱ならびに投資信託に係る事務代行の委託等 役員の兼任	投資信託に係る事務代行手数料の支払(*1)	30,272	未払手数料	7,148

## (エ) 役員及び個人主要株主等

該当はありません。

(注) 1. 上記の金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針等

(\*1) 投資信託に係る事務代行手数料については、商品性等を勘案し総合的に決定しております。

## 2. 親会社又は重要な関連会社に関する注記

## (1) 親会社情報

野村ホールディングス(株) (東京証券取引所、名古屋証券取引所、シンガポール証券取引所、ニューヨーク証券取引所に上場)

## (2) 重要な関連会社の要約財務諸表

該当はありません。

## 1 株当たり情報

前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
1株当たり純資産額	17,016円74銭	1株当たり純資産額	11,677円62銭
1株当たり当期純利益	5,060円34銭	1株当たり当期純利益	5,471円85銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。		潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	
1株当たり当期純利益の算定上の基礎		1株当たり当期純利益の算定上の基礎	
損益計算書上の当期純利益	26,064百万円	損益計算書上の当期純利益	28,183百万円
普通株式に係る当期純利益	26,064百万円	普通株式に係る当期純利益	28,183百万円
普通株主に帰属しない金額の主要な内訳 該当事項はありません。		普通株主に帰属しない金額の主要な内訳 該当事項はありません。	
普通株式の期中平均株式数	5,150,693株	普通株式の期中平均株式数	5,150,693株

## 中間財務諸表

## 中間貸借対照表

		2024年9月30日現在
区分	注記 番号	金額(百万円)
(資産の部)		
流動資産		
現金・預金		5,222
金銭の信託		47,595
未収委託者報酬		35,191
未収運用受託報酬		6,723
短期貸付金		1,427
その他		1,233
貸倒引当金		21
流動資産計		97,372
固定資産		
有形固定資産	1	761
無形固定資産		6,247
ソフトウェア		6,246
その他		0
投資その他の資産		15,876
投資有価証券		1,503
関係会社株式		9,535
長期差入保証金		521
前払年金費用		2,189
繰延税金資産		2,020
その他		105
固定資産計		22,884
資産合計		120,257

		2024年9月30日現在
区分	注記 番号	金額(百万円)
(負債の部)		
流動負債		
短期借入金		28,300
未払金		11,764
未払収益分配金		1
未払償還金		38
未払手数料		11,479
関係会社未払金		244
未払費用		11,699

未払法人税等		6,872
未払消費税等	2	1,584
賞与引当金		2,843
その他		130
流動負債計		63,195
固定負債		
退職給付引当金		2,678
時効後支払損引当金		609
資産除去債務		1,123
固定負債計		4,410
負債合計		67,606
(純資産の部)		
株主資本		52,360
資本金		17,180
資本剰余金		13,729
資本準備金		11,729
その他資本剰余金		2,000
利益剰余金		21,450
利益準備金		685
その他利益剰余金		20,765
繰越利益剰余金		20,765
評価・換算差額等		290
その他有価証券評価差額金		290
純資産合計		52,651
負債・純資産合計		120,257

## 中間損益計算書

		自 2024年4月 1日 至 2024年9月30日
区分	注記 番号	金額(百万円)
営業収益		
委託者報酬		75,441
運用受託報酬		11,445
その他営業収益		153
営業収益計		87,039
営業費用		
支払手数料		27,091
調査費		18,872
その他営業費用		3,159
営業費用計		49,123
一般管理費	1	16,272
営業利益		21,643
営業外収益	2	6,924
営業外費用	3	285
経常利益		28,282
特別利益	4	23

特別損失	5	13
税引前中間純利益		28,292
法人税、住民税及び事業税		6,931
法人税等調整額		646
中間純利益		20,713

## 中間株主資本等変動計算書

当中間会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位：百万円)

	株主資本							株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計	
当期首残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	28,225	28,910	59,820
当中間期変動額								
剰余金の配当						28,174	28,174	28,174
中間純利益						20,713	20,713	20,713
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）								
当中間期変動額合計	-	-	-	-	-	7,460	7,460	7,460
当中間期末残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	20,765	21,450	52,360

(単位：百万円)

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	327	327	60,147
当中間期変動額			
剰余金の配当			28,174
中間純利益			20,713
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）	36	36	36
当中間期変動額合計	36	36	7,496
当中間期末残高	290	290	52,651

## [重要な会計方針]

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>(1) 子会社株式及び関連会社株式 ... 移動平均法による原価法</p> <p>(2) その他有価証券  市場価格のない ... 時価法  株式等以外のもの (評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)  市場価格のない ... 移動平均法による原価法  株式等</p>						
2. 金銭の信託の評価基準及び評価方法	時価法						
3. デリバティブ取引の評価基準及び評価方法	時価法						
4. 外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算基準	外貨建金銭債権債務は、中間会計期間末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。						
5. 固定資産の減価償却の方法	<p>(1) 有形固定資産  定率法を採用しております。ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)、並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。  主な耐用年数は以下の通りであります。</p> <table data-bbox="691 1025 1034 1126"> <tr> <td>建物</td> <td>6年</td> </tr> <tr> <td>附属設備</td> <td>6～15年</td> </tr> <tr> <td>器具備品</td> <td>4～15年</td> </tr> </table> <p>(2) 無形固定資産及び投資その他の資産  定額法を採用しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。</p>	建物	6年	附属設備	6～15年	器具備品	4～15年
建物	6年						
附属設備	6～15年						
器具備品	4～15年						
6. 引当金の計上基準	<p>(1) 貸倒引当金  債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2) 賞与引当金  賞与の支払いに備えるため、支払見込額に基づき当中間会計期間に見合う分を計上しております。</p> <p>(3) 退職給付引当金  従業員の退職給付に備えるため、退職一時金及び確定給付型企業年金について、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当中間会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。</p> <p>退職給付見込額の期間帰属方法  退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当中間会計期間末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。</p> <p>数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法  確定給付型企業年金に係る数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、発生した事業年度の翌期から費用処理することとしております。また、退職一時金に係る数理計算上の差異は、発生した事業年度の翌期に一括して費用処理することとしております。</p> <p>退職一時金及び確定給付型企業年金に係る過去勤務費用は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、発生した事業年度から費用処理することとしております。</p>						

7. 収益及び費用の計上基準	<p>(4) 時効後支払損引当金 時効成立のため利益計上した収益分配金及び償還金について、受益者からの今後の支払請求に備えるため、過去の支払実績に基づく将来の支払見込額を計上しております。</p> <p>当社は、資産運用サービスから委託者報酬、運用受託報酬を稼得しております。これらには成功報酬が含まれる場合があります。</p> <p><b>委託者報酬</b> 委託者報酬は、投資信託の信託約款に基づき日々の純資産総額に対する一定割合として認識され、確定した報酬を投資信託によって主に年4回、もしくは年2回受取ります。当該報酬は期間の経過とともに履行義務が充足されるという前提に基づき、投資信託の運用期間にわたり収益として認識しております。</p> <p><b>運用受託報酬</b> 運用受託報酬は、投資顧問契約に基づき契約期間の純資産総額等に対する一定割合として認識され、確定した報酬を顧問口座によって主に年4回、もしくは年2回受取ります。当該報酬は期間の経過とともに履行義務が充足されるという前提に基づき、顧問口座の運用期間にわたり収益として認識しております。</p> <p><b>成功報酬</b> 成功報酬は、対象となる投資信託または顧問口座の特定のベンチマークまたはその他のパフォーマンス目標を上回る超過運用益に対する一定割合として認識されます。当該報酬は成功報酬を受領する権利が確定した時点で収益として認識しております。</p>
----------------	---

## [注記事項]

## 中間貸借対照表関係

2024年9月30日現在	
1 有形固定資産の減価償却累計額	2,133百万円
2 消費税等の取扱い	仮払消費税等及び仮受消費税等は、相殺のうえ「未払消費税等」として表示しております。

## 中間損益計算書関係

自 2024年4月 1日 至 2024年9月30日	
1 減価償却実施額	
有形固定資産	185百万円
無形固定資産	949百万円
2 営業外収益のうち主要なもの	
受取配当金	6,350百万円
3 営業外費用のうち主要なもの	
支払利息	105百万円
雑損	169百万円
4 特別利益の内訳	
株式報酬受入益	23百万円
5 特別損失の内訳	
固定資産除却損	13百万円

## 中間株主資本等変動計算書関係

		自 2024年4月 1日			
		至 2024年9月30日			
1	発行済株式に関する事項				
		株式の種類	当事業年度期首	増加	減少
		普通株式	5,150,693株	-	-
					当中間会計期間末
					5,150,693株
2	配当に関する事項				
	配当金支払額				
	2024年5月16日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。				
	・普通株式の配当に関する事項				
	(1) 配当金の総額			28,174百万円	
	(2) 1株当たり配当額			5,470円	
	(3) 基準日			2024年3月31日	
	(4) 効力発生日			2024年6月28日	

## 金融商品関係

## 1. 金融商品の時価等に関する事項

2024年9月30日における中間貸借対照表計上額、時価、及びこれらの差額については次のとおりです。

(単位：百万円)

	中間貸借対照表 計上額	時価	差額
(1) 金銭の信託	47,595	47,595	-
(2) その他（デリバティブ取引）	126	126	-
資産計	47,722	47,722	-

(注1) 現金・預金、未収委託者報酬、未収運用受託報酬、短期貸付金、短期借入金、未払金、未払費用、未払法人税等、未払消費税等は短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似するものであることから、記載を省略しております。

(注2) 投資有価証券及び関係会社株式は、市場価格のない株式等及び組合出資金等であることから、上表には含まれておりません。当該金融商品の中間貸借対照表計上額は以下のとおりであります。

	中間貸借対照表計上額 (百万円)
市場価格のない株式等（ ）	9,710
組合出資金等	1,328
合計	11,038

( ) 市場価格のない株式等には非上場株式等が含まれております。

## 2. 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に用いたインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：同一の資産又は負債の活発な市場における（無調整の）相場価格により算定した時価

レベル2の時価：レベル1のインプット以外の直接または間接的に観察可能なインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：重要な観察できないインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

## 時価で中間貸借対照表に計上している金融商品

区分	中間貸借対照表計上額（単位：百万円）			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
金銭の信託（運用目的・その他）	-	47,595	-	47,595
デリバティブ取引（通貨関連）	-	126	-	126
資産計	-	47,722	-	47,722

（注）時価の算定に用いた評価技法及びインプットの説明

## 金銭の信託

信託財産は、主として投資信託、デリバティブ取引、その他の資産（コールローン・委託証拠金等）で構成されております。

信託財産を構成する金融商品の時価について、投資信託は基準価額、デリバティブ取引に関しては、上場デリバティブ取引は取引所の価格、為替予約取引は先物為替相場、店頭デリバティブ取引は取引先金融機関から提示された価格等によっております。また、その他の資産については短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。構成物のレベルに基づき、レベル2の時価に分類してあります。

## デリバティブ取引

時価の算定方法は、取引先金融機関から提示された価格等に基づき算出しており、レベル2の時価に分類してあります。

## 有価証券関係

当中間会計期間末（2024年9月30日）

## 1．売買目的有価証券(2024年9月30日)

該当事項はありません。

## 2．満期保有目的の債券(2024年9月30日)

該当事項はありません。

## 3．子会社株式及び関連会社株式(2024年9月30日)

市場価格のない株式等の中間貸借対照表計上額

区分	中間貸借対照表 計上額（百万円）
子会社株式	9,428
関連会社株式	106

## 4．その他有価証券(2024年9月30日)

該当事項はありません。

非上場株式等（貸借対照表計上額174百万円）及び組合出資金等（貸借対照表計上額1,328百万円）については、市場価格のない株式等に該当するため、記載してありません。

## デリバティブ取引関係

## 1．ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

## (1) 通貨関連

当中間会計期間（2024年9月30日）

区分	取引の種類	契約額等 (百万円)	契約額等の うち一年超 (百万円)	時価 (百万円)	評価損益 (百万円)
市場取引以外の取引	為替予約取引 売建 米ドル	1,550	-	126	126

### 資産除去債務関係

資産除去債務のうち貸借対照表に計上しているもの

当該資産除去債務の総額の増減 (単位：百万円)

	自 2024年4月 1日 至 2024年9月30日
期首残高	1,123
有形固定資産の取得に伴う増加 時の経過による調整額	- -
中間期末残高	1,123

### 収益認識に関する注記

#### 1. 顧客との契約から生じる収益を分解した情報

区分	当中間会計期間 (自2024年4月 1日 至2024年9月30日)
委託者報酬	75,439百万円
運用受託報酬	10,634百万円
成功報酬(注)	811百万円
その他営業収益	153百万円
合計	87,039百万円

(注) 成功報酬は、中間損益計算書において委託者報酬または運用受託報酬に含めて表示していません。

#### 2. 顧客との契約から生じる収益を理解するための基礎となる情報

[重要な会計方針] 7. 収益及び費用の計上基準に記載のとおりであります。

3. 顧客との契約に基づく履行義務の充足と当該契約から生じるキャッシュ・フローとの関係並びに当中間会計期間末において存在する顧客との契約から当中間会計期間の末日後に認識すると見込まれる収益の金額及び時期に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

### セグメント情報等

当中間会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

#### 1. セグメント情報

当社は投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

#### 2. 関連情報

##### (1) 製品・サービスごとの情報

当社の製品・サービス区分の決定方法は、中間損益計算書の営業収益の区分と同一であることから、製品・サービスごとの営業収益の記載を省略しております。

##### (2) 地域ごとの情報

## 営業収益

本邦の外部顧客からの営業収益に区分した金額が中間損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

## 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が中間貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

## (3) 主要な顧客ごとの情報

外部顧客からの営業収益のうち、中間損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先が識別されていないため、主要な顧客ごとの営業収益の記載を省略しております。

## 1株当たり情報

		自 2024年4月 1日 至 2024年9月30日
1株当たり純資産額		10,222円13銭
1株当たり中間純利益		4,021円58銭
(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり中間純利益につきましては、潜在株式がないため、記載しておりません。		
2. 1株当たり中間純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。		
中間純利益		20,713百万円
普通株主に帰属しない金額		-
普通株式に係る中間純利益		20,713百万円
期中平均株式数		5,150千株

## 第2【その他の関係法人の概況】

## 1 名称、資本金の額及び事業の内容

< 更新後 >

## (1) 受託者

(a) 名称	(b) 資本金の額*	(c) 事業の内容
野村信託銀行株式会社	50,000百万円	銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律（兼営法）に基づき信託業務を営んでいます。

\* 2025年4月末現在

## (2) 販売会社

(a) 名称	(b) 資本金の額*	(c) 事業の内容
野村証券株式会社	10,000百万円	「金融商品取引法」に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
楽天証券株式会社	19,495百万円	

\* 2025年4月末現在

## 3 資本関係

## &lt; 訂正前 &gt;

(2024年3月末現在の持株比率5.0%以上を記載します。)

## (1) 受託者

該当事項はありません。

## (2) 販売会社

該当事項はありません。

## &lt; 訂正後 &gt;

(2024年9月末現在の持株比率5.0%以上を記載します。)

## (1) 受託者

該当事項はありません。

## (2) 販売会社

該当事項はありません。

## 独立監査人の監査報告書

2025年6月3日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御中

## EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員  
業務執行社員

公認会計士

長谷川 敬

## 監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（円コース）毎月分配型の2024年9月21日から2025年3月21日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（円コース）毎月分配型の2025年3月21日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

#### 財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- 
- (注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。  
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

## 独立監査人の監査報告書

2025年6月3日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御中

## EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員  
業務執行社員

公認会計士

長谷川 敬

## 監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（円コース）年2回決算型の2024年9月21日から2025年3月21日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（円コース）年2回決算型の2025年3月21日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

#### 財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

---

(注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

## 独立監査人の監査報告書

2025年6月3日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御中

## EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員  
業務執行社員

公認会計士

長谷川 敬

## 監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（米ドルコース）毎月分配型の2024年9月21日から2025年3月21日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（米ドルコース）毎月分配型の2025年3月21日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

#### 財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

---

(注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

## 独立監査人の監査報告書

2025年6月3日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御中

## EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員  
業務執行社員

公認会計士

長谷川 敬

## 監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（米ドルコース）年2回決算型の2024年9月21日から2025年3月21日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（米ドルコース）年2回決算型の2025年3月21日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

#### 財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

---

(注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

## 独立監査人の監査報告書

2025年6月3日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御中

## EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員  
業務執行社員

公認会計士

長谷川 敬

## 監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（豪ドルコース）毎月分配型の2024年9月21日から2025年3月21日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（豪ドルコース）毎月分配型の2025年3月21日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

#### 財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

---

(注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

## 独立監査人の監査報告書

2025年6月3日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御中

## EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員  
業務執行社員

公認会計士

長谷川 敬

## 監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（豪ドルコース）年2回決算型の2024年9月21日から2025年3月21日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（豪ドルコース）年2回決算型の2025年3月21日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

#### 財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

---

(注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

## 独立監査人の監査報告書

2025年6月3日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御中

## EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員  
業務執行社員

公認会計士

長谷川 敬

## 監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型の2024年9月21日から2025年3月21日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型の2025年3月21日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

#### 財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

---

(注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

## 独立監査人の監査報告書

2025年6月3日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御中

## EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員  
業務執行社員

公認会計士

長谷川 敬

## 監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型の2024年9月21日から2025年3月21日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型の2025年3月21日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

#### 財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

---

(注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

## 独立監査人の監査報告書

2025年6月3日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御中

## EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員  
業務執行社員

公認会計士

長谷川 敬

## 監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）毎月分配型の2024年9月21日から2025年3月21日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）毎月分配型の2025年3月21日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

#### 財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

---

(注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

## 独立監査人の監査報告書

2025年6月3日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御中

## EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員  
業務執行社員

公認会計士

長谷川 敬

## 監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）年2回決算型の2024年9月21日から2025年3月21日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）年2回決算型の2025年3月21日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

#### 財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

---

(注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

## 独立監査人の監査報告書

2024年6月7日

野村アセットマネジメント株式会社  
取締役会 御中

### EY新日本有限責任監査法人 東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 湯原 尚  
業務執行社員指定有限責任社員 公認会計士 水永 真太郎  
業務執行社員

#### 監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている野村アセットマネジメント株式会社の2023年4月1日から2024年3月31日までの第65期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村アセットマネジメント株式会社の2024年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

#### 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

#### その他の記載内容

その他の記載内容は、監査した財務諸表を含む開示書類に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。

当監査法人は、その他の記載内容が存在しないと判断したため、その他の記載内容に対するいかなる作業も実施していない。

#### 財務諸表に対する経営者及び監査等委員会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用

することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業的前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査等委員会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

## 財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業的前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業的前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査等委員会に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

監査人は、監査等委員会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去するための対応策を講じている場合又は阻害要因を許容可能な水準にまで軽減するためのセーフガードを適用している場合はその内容について報告を行う。

## 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- 
- (注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。  
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

## 独立監査人の中間監査報告書

2024年11月27日

野村アセットマネジメント株式会社  
取締役会 御中EY新日本有限責任監査法人  
東京事務所指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 長谷川 敬指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 水 永 真太郎

### 中間監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている野村アセットマネジメント株式会社の2024年4月1日から2025年3月31日までの第66期事業年度の中間会計期間（2024年4月1日から2024年9月30日まで）に係る中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益計算書、中間株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について中間監査を行った。

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、野村アセットマネジメント株式会社の2024年9月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する中間会計期間（2024年4月1日から2024年9月30日まで）の経営成績に関する有用な情報を表示しているものと認める。

### 中間監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準における当監査法人の責任は、「中間財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

### 中間財務諸表に対する経営者及び監査等委員会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

中間財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき中間財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を

開示する責任がある。

監査等委員会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

## 中間財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した中間監査に基づいて、全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得て、中間監査報告書において独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、中間財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に従って、中間監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応する中間監査手続を立案し、実施する。中間監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。なお、中間監査手続は、年度監査と比べて監査手続の一部が省略され、監査人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示リスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要な応じて追加の監査手続が選択及び適用される。
- ・中間財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。
- ・経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・経営者が継続企業を前提として中間財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、中間監査報告書において中間財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する中間財務諸表の注記事項が適切でない場合は、中間財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、中間監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・中間財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた中間財務諸表の表示、構成及び内容、並びに中間財務諸表が基礎となる取引や会計事象に関して有用な情報を表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査等委員会に対して、計画した中間監査の範囲とその実施時期、中間監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む中間監査上の重要な発見事項、及び中間監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

監査人は、監査等委員会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去するための対応策を講じている場合又は阻害要因を許容可能な水準にまで軽減するためのセーフガードを適用している場合はその内容について報告を行う。

## 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- 
- (注) 1．上記の中間監査報告書の原本は当社が別途保管しております。  
2．XBRLデータは中間監査の対象には含まれていません。